京城日報
夕刊
九月三日（月）
京城府太平通一丁目
發行所　京城日報社

料理　水炊
喜久家
營業時間 …… 開いてゐます

慘たり咸南の水災
死者實に五百
—三日午前迄の報告—
家屋の倒潰流失無數

咸南地方の水害は通信交通の回復するに從つて被害状況漸次判明して來たが三日午前中に到着した警察部長からの通信によると新興郡死者三百六十一名、洪原郡五十六名、甲山郡二名、豐山郡五十一名、合計四百七十名に達し、まだ交通通信杜絶のため被害の判明せぬ所もあるから實際の被害はこれ以上に達するものとして觀察せしめてゐるなほ家屋の倒潰、流失に至つては數知れぬ程にして家を失ひ又は家族を失つて路頭に迷つてゐるものも多數あり、實に悲慘の極にして當局は目下これが救濟善後策に腐心してゐる

一家族十名
悉く溺死す
部落の全滅
名状し難き慘状

【咸南警察部長發警務局宛電】一、洪原郡内の被害状況の外新興郡と隣接する部落は被害最も甚だしく一部落中に十八戸を流し全部流失せるもの、或は一家十名一時に溺死したる悲慘事もあり、[illegible]るものありて調査進行につれ漸々に溺死者を發見しつゝあるが、本日までに判明したる死者五十六名行方不明者百五十三名におよぶ

二、新興郡内の被害は交通および通信不能のため道に郡内の狀況の判明しなりたるが、同郡内は被害全部にわたりしかも前記被害甚大にして今日まで判明せるもの死者三百二十八名、行方不明二名、下流の川西および公立普通學校その他流失家屋二百二十一戸、耕地流失二十八戸、浸水十四戸、被害を受けたるもの新興邑内を除き約五百名にして避難中二三日前より全く食をとらざる者あるを發見したるを以て即日邑内より食糧を急送したる狀況にて慘狀言語に盡し難し

三、甲山郡管内區川流域に溺死者二名、家屋流失三十五戸、耕地流失[illegible]、なほ交通杜絶の區間左記の如くならず（二日午後四時十分發）

最近報告

（咸南警察部長發警務局宛電）一、咸興郡管内流失家屋四十七戸、溺死者三十三名、耕地流失約四十六戸、[illegible]を流失する等二百二名、[illegible]の狀態なり（一日夜到着）

上面（咸興水利組合貯水池堤防決壊）の調査の結果未だ確たるも被害地よりの歸來者の言を綜合するに被害甚大ならざる模様なり

二、豐山郡管内流失家屋七十一戸、溺死者五十一名

三、甲山郡管内流失家屋三十六戸、溺死者二名行方不明者三十名（三日午後一時着）

咸北

【咸北知事發警務局長宛電】[illegible]の降雨なほやまず、豆滿江は漲水[illegible]の増水より低き低地の耕地浸水[illegible]には其の見込、道路橋梁の[illegible]

多く大洪水を豫想せらる、國境鐵道沿線は各所に浸水約六尺、各道路、交通杜絶し鐵道、通信[illegible]、城川の各江は濁流の流失のおそれあり[illegible]の遠城川上流の[illegible]によりたる[illegible]とその家族十六名[illegible]中三十日午前三時小屋と共に押流され死者六、行方不明九、[illegible]一、その他山崩れ家屋下敷、流失等の死者七に達せり、咸鏡北部線[illegible]線は咸城川[illegible]十日午後二時より運轉不能目下危險をおかし假線建設作業中本日中には運轉の見込、道路橋梁の[illegible]

第一に現幹部の總辭職要求
容れられねば新黨を組織
—物凄い署名者四十三名の參集計畫—
—民政黨不平組の策動

【東京電話】民政黨不平組の策動に關しては二日も頻りに安達、江木その他幹部は[illegible]の幹部の總辭職を行つて黨所に不平組を[illegible]の一方、[illegible]なるパンフレットを[illegible]の計畫を[illegible]が、署名[illegible]二日午後八時頃[illegible]より、三日正午上野精養軒に[illegible]集まつて三日正午上野精養軒に第一段の策動たる濱口總裁を訪問し現幹部の總辭職を要求し[illegible]に黨の刷新を[illegible]することにつき協議をなすはずで、若しこの要求にして容れられざる場合次ぎの段取たる脱黨新黨組織の段取についても併せて協議を重ねる模様で、三日又は四日中には濱口總裁に面會して要求書を提出すべく十三名の署名者を得て一段の[illegible]に至らしむる手筈である

對に會合し京黨をひつ提げて濱口總裁に面談することになつたが、これに先だち田中、小寺、岡田、[illegible]の諸氏は協議の上『噴火山上の民政黨』なるパンフレットを發行し田小六郎前代議士の名によつて三日天下に公表し所信を明かにすることになつた、パンフレットの内容は

一、外交と政爭
二、昭和外交と南京事件
三、滿蒙政策の重大性
四、施米問題の新式政策
五、少壯黨員の要望
六、選擧打破

の六項目より成り痛烈に黨内の內情を[illegible]せるものである。

「噴火山上の民政黨」
不平組のパンフレット

【東京電話】民政黨不平組はいよ〳〵三日正午上野精養軒[illegible]

調停者現る
三日有志懇親會を開く

【東京電話】民政黨內の紛擾に對しなるべく穩やかに調停することに決し一宮房次郎、清水留三郎、[illegible]、櫻井兵五郎の諸氏は黨と目されてゐる小泉、田中、[illegible]等の諸氏も相談役の位に[illegible]したが、目下いはゆる脫黨組の首領に立つて斡旋の位に[illegible]、三日午後六時から東京會館に[illegible]懇親會を開き[illegible]あるを以て二日この旨を諸氏に通知を發した

大隈侯自重
民政黨の現狀には慊らぬ
併し黨內の攪亂はしないと
刷新をさとす

【東京電話】民政黨の町田、清水諸氏は二日午前十時早稻田の私邸に大隈侯を訪問し、黨內の不平組と[illegible]の關係につき侯の意見をたゞき[illegible]に不平組の[illegible]侯は

余は民政黨の現狀には慊らぬものがある[illegible]、併し不平組と共に黨內を攪亂するが如きことはせぬから[illegible]

脫黨はすまい
小寺氏を訪問して
宮田總務語る

【東京電話】民政黨總務宮田光次郎氏は二日午前十時半郷里の私邸に小寺謙吉氏を訪問し、約四十分間にわたり同郷の關係もありこの際是非自重するやう[illegible]する意味において[illegible]此の意味に於て黨內の刷新に努められたいと答へたといふ

江木、安達兩氏勇退せん
幹部不信の聲高きに鑑み

【東京電話】今回民政黨不平組が或は脫黨し或は新黨を組織するに至つた直接の原因は幹部に對する不平不滿でありこれについては黨內にも幹部の缺陷その他の[illegible]理由から幹部に[illegible]ありとなすものありてこれ等は近く大局を眼下に見て[illegible]幹部の更迭を行ふ[illegible]、たらよいとの意見を持つものもあり幹部に對する不信の聲は相當盛なるものであり、或は幹部の內部が安達、江木[illegible]、もみられてゐる（寫眞『上』江木氏（下）安達氏）

結束申合
政友臨時幹部會

【東京電話】政友會は二日午後一時から本部に臨時幹部會を開き前田總務並に[illegible]より、民政黨の動搖に就いては各方面の[illegible]を交換すると共に黨內の結束を[illegible]

いて脫黨などの[illegible]なき様[illegible]に努むるところあり十時四十分に歸宅したが宮田氏は語る

小寺君の態度は新聞などに傳へてゐるやうになかなか強硬なことを言つてゐる、併しその出發點は要するに黨內革新といふ事であり、同氏は今までの黨々右のやうな提言をしたのであるが、結局其の程度脫黨ではなかつたのであるから今回も強いことを言つてゐるが脫黨はすまいと目下は見てゐる

政友會

としては積極的にもこの際合流策の紛糾を避けて[illegible]の結束を固めることにし[illegible]、同時に反對派の[illegible]として我が黨に[illegible]又は新入黨の希望者を生ずるやもしれぬからこれ等を善處すべしと意見の一致を見た

交通杜絶

【咸南警察部長發警務局宛電】二十八日豐山郡內の豪雨で交通杜絶[illegible]一、および豐山道路[illegible]および二等道路[illegible]に瀕したるを以て[illegible]九日[illegible]十六尺におよび[illegible]、[illegible]、鎭坪郡、[illegible]道路被害[illegible]戶五十五戶を出し[illegible]ついては[illegible]しつゝあるが[illegible]交通機關に就ては今後一ヶ月を要する見込にて[illegible]

本府の應急施設
第一に交通の復舊
經費約四十萬圓を以つて
道路復舊を圖る

咸南北地方の水害は死者五百名以上に達し[illegible]、咸興、[illegible]、豐山の水害中心地への交通は全部杜絶してしまつたので水害の狀況を知る方法もない位であつた、二日から三日にかけ通信機關の一部開通と共に同地方からの報告は一報告每に激甚を極むるので本府土木課では三日午前から被害地に鮮木技師その他[illegible]の技術者を派遣[illegible]協議したが大體左の如く決定した、[illegible]は全部交通杜絶しかつ浸水のため貯蓄食糧を流失してゐる向きも多數あるから食糧運搬の途を得るため道路の應急復舊をはかることは刻下の急務であり、これには本府から技師を派遣し派遣技師の指揮によつて水害罹災者を使用して復舊工事を行ひ賃銀給與の途を開くと共に、その人夫費によつて救濟する[illegible]の一部に充當することとなり、技師は三日夜京城發現地に向ふはずである、なほこの應急施設費は約四十萬圓で本復舊の調査に待つことになつてゐるが、本復舊工事には多額の費用を要する模樣である

列車脫線
臨盈驛附近て
地盤弛みのため

【咸南警察部長發警務局宛電】二日午後三時十六分利原郡[illegible]臨盈驛附近[illegible]

自動車遞送
當分休止

水害のため不通となつた咸興以北の[illegible]線は當分の內[illegible]連絡により郵便物の[illegible]をはかる事になつた
▲北青豐山惠山鎭線
▲古茂山線
▲細浦雄基線

[illegible]北行列車は[illegible]のため[illegible]せり（二日午後[illegible]）、[illegible]、[illegible]を除く外その他に被害なし

產米增殖計畫に
斧鉞などは加へぬ
爲めにするものあるに對し
財務局長辯明す

山梨總督は緊縮の[illegible]のため約百六十萬圓の節約を要する所からこれが財源に窮し[illegible]下[illegible]總督の豫算たる產米增殖計畫に大斧鉞を加へるかに傳へられ山[illegible]計畫は三十五萬町の土地改良によりたる[illegible]、これが促進をはかるため千若干の[illegible]に要する向きもあるが、これに對して草間財務局長は三日午前[illegible]において何等變更されるが如き事は斷じてない、これは私から天下に說明してもよい、總督府は[illegible]

加藤鮮銀總裁
今朝入城す

加藤鮮銀總裁は三日午前八時五十分京城驛着列車で入城したが、驛頭には草間財務局長、有賀殖銀、渡邊東拓總裁等、[illegible]田財務部長、その他有力者、鮮銀幹部など多數の出迎へを受け[illegible]の官舍に入つた

一の結束に就いても十分の注意を拂ふことが必要である

一人一

◇三谷五郎氏（第二十師團參謀長）三日挨拶のため本社來訪
◇佐藤求己氏（陸軍航空兵中佐）朝鮮軍司令部附として赴任挨拶のため三日本社來訪
◇川添種一郎氏（鎭南浦實業家）目下入城天眞樓へ
◇上田一郎氏（平壤專賣支局事務）二日夜入城美術旅館へ
◇大久保一位氏（步兵九聯隊少佐）二日夜入城旅館へ
◇久永縣一氏（全州郡守）同上
◇正木造平氏（向島鹽技師）同上
◇丸山氏（醫學士）京城法專教授間澤栖教授とその學說を論じられた上、府內明治町二丁目五番地に於て醫院を開業し、三日、その挨拶に本社を來訪した

一醉私めがね一

◇おまへだバカだといひに來る訪問客を、支那挨拶するのは、しないよりは常識的だ。民政黨は慨嘆しても納まらぬだらう。
◇愛國心を標榜して、脫退黨組織を結成とは、加藤さんも惡い子供を遺して死んだ。
◇新黨は先決、宗教式までに[illegible]北名を得んといふ、これで大まとめなのである。
◇自給燃料の試驗につき各府縣に問合せたら、みな燃料が[illegible]と答申して來た。燃料がわるいと答申し得る知事があつたらお目にかゝる。
◇政黨屋を使うために政黨を作り、天下とが共倒するといふではないか、屁をぬらして、屁をぬらして。
◇地方の關係人は金融に困つて居る、と新聞記者。ちやによつて閣下よ、と閣屬は、國民はいふのである。

あすの天氣（4）

豫報　曇雨模樣

氣溫	三日	二日
午前	三七	三三
	三七（最高）	二四（最低）

低氣壓は黃河下流にあつて東に進んでゐる高氣壓は日本海から寒島に掩つてゐる全鮮曇つて所々夕立がある明日は天氣はわるい方である

仁川滿潮時（九月四日）
午前七時五十分
午後八時十分

暴風雨警報（九月三日午前九時仁川觀測所發）南方至東の風強かるべし中南支の東京臺灣沿岸を襲へし低氣壓は黃海に達し七五〇ミリを示し東北東に進行しつゝある

妖鬼流血錄【7】
長谷川伸　作
木村哲二
伊藤幾久造　畫

惡鬼江戸へ下る（3）

怪武士は、傍に人無きが如く、職人と顋頭を急きたて、早くも歩き出す。投げ出された武士、口惜しいが腰拔ひの拔刀がはつきりしてゐるので、指一本でもさしたら命があぶないと、外聞も恥も構つてゐられず、ほうほうの態で寂寞の方へ逃げ出した。

思地の弟に慌てて荷物を預けてやつた職人は、手をひいて前に行く、その後に悠々として武士が行く。日が暮れ果てゝゐるから好いやうなものだが、これが白晝だつたらこの一行三人の取合せの奇妙さ、旅人の眼りを惹かずにはゐなかつたらう。

怪武士は、傍の小躍を闘うたにして、夜の、しかも淋しい山中の旅とは思へないやうな落ちつき加減で悠々と歩く。職人は用意の小田原提灯で、武士の足許を照らしてゐたが、あまり武士がかざしかけてゐたが、あまりに悠々と歩るかれるじれつたさに、いつか弟の手をひいたまゝずつと先立つ。—知らぬが佛、この武士、ほんの一寸前に恥もない奴等、男女を斬つて捨て去るべき殺人鬼だと知つたら、職人だつて夜中の旅などがいつしよに出來るものではない。それにしても慘忍極まる殺生をした兇賊のやうな武士が、かうして見ず知らずの者を救ふ俠心をもつてゐる。この武士、そも〳〵何者だ。

と突然馬鹿が地べたへ坐つてしまつて大聲を出した。

『俺らくたびれたよ、もう歩るくのはいやだ……』

『これ〳〵俺をいふのだ、もうすこしの辛棒だ、さ、歩いてくんな……』

兄の職人は弟をいで抱き起こしてから賺したもの、舞をいふと、親爺も同然、もう疲れきつてつく〳〵歩るくのが嫌なのだつた。が武士は遠慮にも飽きてしまつたのか、默々と歩るく武士は、何處を今宵の泊りとする氣なのか、湯本をとくに過ぎてゐるから、小田原まで延すつもりだらうが、さりとては余りに氣が長い。

と云つて訳くだけの打とけた態にはまだなつてゐないのだから、常識を外れた馬鹿がかういふ態度を取つて武士の關心をそこへ向けさせることは、時にとつての方便といふべきだ。で職人はことさら聲高に吐ひた言葉に、武士に聞こえよがしに、

『草疲れたらうがもうすこしの辛棒、さ、我慢して、歩いた、歩いた』と繰り返す。

怪武士はこの時初めて口を出した。

『ほう、もう歩けぬか……』

『旦那様、申譯がございません、何しろ子供より始末が悪うございますので、我儘でいたしかたがございません……』

『いや、拙者はその我儘が大好きぢや、氣に入つた、氣に入つた……普通の頭腦を備へてゐたので

は、とても出來ぬことを平氣です、拙者はそれが羨ましい……』

『よい子だ、よい子だ、今夜は小田原泊りにいたすから、もうひと辛棒いたして、さア參れ……』

その言葉こそ、例の傲り氣のない、かつ、ものだが、その態度はいかにも優しい。この武士は二重の人格を持つてゐると見える。

『時に』そち兄弟は名は何と申す……』

武士、大分打ちとけて、からきいた。

『へえ、私は安五郎と申しまして、これは弟で源太と申しやす。これも生まれながらの不具者でやすかつたのですが、あつしお供をしてゐる時にもよいと氣をつけそこなつて、こんな形にいたしましたんで……』

安五郎と自ら名乘つた職人は、往時を追想するやうに云つたが、武士はもうそんな事には耳も傾けてゐなかつた。

武士の眼の前を美しい女の幻影が、急速力で過ぎさつた武士は一寸不愉快さうに額を顰めた、同時に、今宵小田原の宿において起るべき或る陰慘な出來事を暗影して『醜』に微笑を洩らした。

りん病七日藥
注射療法、洗滌療法、挿入療法、色々實驗したがドレモコレモ感心せぬと云ふ人は結局…
血尿いたみウミ消渴こしけ手早く止る
[illegible]
主治 ▼慢性の痳病 ▼急性の痳病 ▼惡性の痳病 ▼女子の消渴 ▼子宮內膜炎 ▼男子の睾丸炎 ▼膀胱加答兒 ▼尿道の狹窄 ▼婦人こしけ ▼痳毒性一切
強力藥（三日分 五拾錢、七日分 壹圓）
創業廿週年記念七日分に限り無料引替券封入進呈す……說明書送呈す
大阪市南區堺筋八幡筋北
本舖 山口藥院
電話南七三六三番 振替大阪九八一九番
取引銀行 山口銀行

◉趣味と實益を兼備せる副業の獎勵
高尚優美な家庭的業務、收益と修學の好機關
男女 筆生募集
遠近を問はず普通教育ある男女に自宅机上で出來る高尚優美な仕事あり年中無休
收入確實永久本副業に適す郵券二錢封入申込次第詳細規則進呈
大阪市港區石田元町（市電停留所前）
大東文藝社

大阪府衞生會創製
花柳病豫防劑
大阪府衞生會性病豫防部理事
醫學博士 土肥慶藏先生
醫學博士 中川淸先生
醫學博士 佐野三郎先生
藥學博士 高藤 攝先生
藥學博士 石原 捨吉先生
合議製劑

ヱーセー
本劑は前記專門家諸先生が內務省指示の藥材に基き處方せられたるものにして其効力の如何は各府縣廳に於ても既に認めて推奬して下されて居ります
藥價 チューブ二本入壹函三十錢但し四回分
發賣元 大阪市北區高垣町二九 伊藤幸商店
電話北五〇九四番 振替大阪八三一〇番
特約店 大阪 丹平商會 高橋分店　東京 大木合名會社 玉置合名會社
特約店御希望の方は此際御申込被下度候

招聘（月收二百圓）
一市一郡一名限定（名望家及び有力者又は相當教養有る婦人も可）
目下婦女界雜誌にて將來的好評を博しつゝある『治療』と『營養』と『調味』を兼備せる強力新營養素レーベンザルツ（滋養素多少の飲食品）の擴大普及の爲め顧問（多少資金要す）責任指導
【文獻、說明、規定は郵券二錢要す】
●兵庫縣西宮市日本營養科學研究所內
日本レーベンザルツ普及會
長部商店

確實有利
くつ下機械 附屬品一式付
靴下製品拂底に付特別販賣開始
○靴下の販路廣大なるは云ふまでもなく將來益々有望にて其の利益は最も安全確實で生活の安定が得られます
本業にも家庭副業にも
製法は實地教示又遠方の方には細密なる教示書を差上げますから不自由なく獨習が出來ます　靴下の仕事は最も新しく且つ好評ですから今直ぐ申込みなさい
くつ下機械 販賣元 城東製作所
大阪市東成區鶴橋天王寺町五六〇五
電話東三八〇八番
各種靴下製造機販賣元

製品絕對責任買受
ユンケルランプ
大阪造幣局 ユンケル 工作所

本欄特別廣告取扱 大阪淡路町三 浪華廣告社

御納采告期兩儀の 御日取發表さる

けふ勅許を仰いで

御婚儀は廿六日以後となる

【東京電話】秩父宮殿下と松平節子姫御納采の儀および告期の儀は三日仙石宗秩寮總裁から侍從長を經て天皇陛下に上奏御裁可を仰いで同日正午秩父宮家から左の如く發表された

御納采の儀　九月十四日

告期の儀　九月二十六日

尚御婚儀の御日取りは九月二十六日以後の內御支障なき日を伺ひ定め御裁可を仰いで發表されるはずである（寫眞は御慶び近き御二方）

殿に入らせらるゝが、この前後に御母皇太后陛下に朝見御禮を言上御挨拶申上げられるはず

御二方御慶びの日の 賢所大前の御盛儀

神々しき御束帶姿の秩父宮樣と 清楚な節子姫の御盃

【東京電話】皇祖皇宗を祀る賢所において擧げさせられるその日の御儀式こそ秩父宮殿下と節子姫が三々九度の御盃に神の御前に千代を契らせらる御目出度き日である午前十時頃より御儀は始まり賢所休所に

御參集 になつた秩父宮殿下節子姫には御更衣室なる綾綺殿に入られる。秩父宮殿下には黄[illegible]の御袍[illegible]色の[illegible]模樣ある[illegible]織の御下襲御表袴は紅の小袖の模樣、御單衣は濃紅の裂模樣のものその他白と紋の御紋の模樣御大口、黑纏の御靴の御紋をちらした神々しき御禮服に節子姫は麻布六本木町の松平子爵邸からお すべらかしの御ぐしを長く垂れ金色のさい子にかんざしと心葉をつけた燦々たる御姿、兩陛下から賜はりたる十二單と呼べる五衣唐衣裳の神代ながらの御服──御五衣は淡紅地に雲立わきの模樣を配した

御所風 のもの打衣は濃き色無地綾で表の御衣はうら萌黄の紋にふさはしき濃き紫、御唐衣はあざやかなもえぎ地に御小葵を織出し裳は皇太后陛下から賜された松平家の三盛葵の定紋ちらしが刺繡に浮かせてある、この下につける袿衣はひわ色地に竹だすき萌黄の松の丸をうかせてあり裳は「こめおりしや」の三重たすきで左右に垂れる大腰小腰は白地の中に葵に松を配したもの單は鶴菱の固地あやで下には更に白小袖をつけられる手には松竹梅に尾長鳥を描き出した檜扇まばゆき御扇を執られた優たけき御姿にて式部官の御誘導で御二方は參進本位につかれ

神樂歌 の中を[illegible]の神饌次いで九獻[illegible]を奏し、やがて勅使に御盃された[illegible]しく拜禮の後殿下には親しく節子姫との御結婚の事を御告文として奏せられた後、掌典の捧持する神酒を受けられ九獻掌典長御瓶子を執りてなみ〳〵と御注ぎ參らせ、御神酒をもつて御かためのしるしとされあらためて御拜禮御參拜の後皇族殿下の拜禮をおへて御退下、かくて皇靈殿神殿に御拜禮、かくて賢所の儀を終られるのであるが、秩父宮殿下には[illegible]節子姫にはローブ、ド、クールの大禮服に御召替の上、宮中鳳凰の間において天皇皇后兩陛下に朝見の儀を遊ばされ御盃の御儀を賜はれ、天皇陛下からは

親しく 勅語、皇后陛下も又御言葉を賜り御盃を拜して併皇太后陛下に朝見の儀も晴れやかに晴れの御同殿にて山縣御所御拜謁、表町御[illegible]

赤ちゃん審査會（第二日）

（上）會場（下）鉛毒檢査

六高生八名 全部有罪と決定

日本共産黨事件 （岡山檢事局の分）

【東京電話】岡山地方檢事局にて起訴した日本共產黨事件被告六高學生八名その他七名はその後岡山地方裁判所の豫審に附されこの程全部有罪と決したので三日午後一時東京、岡山兩地檢事局はその氏名を發表したが學生中三名は十八歲未滿少年法を適用されるものである

こぢれたロシア

入國には後藤氏が手引

【ハルビン電】勞農ロシアは日本の北滿鐵事件以來妙に排日感情がこぢれ、露領に入國する日本人の旅券に査證せず、殊に日本人の露國通過、すなはちシベリヤ經由歐洲旅行を拒絕するに至つてゐる、從つて露領に入ることは日本人にとつては全く容易でなかつたが本年に入つてはじめて、國際大學生三名がシベリヤ地方および沿海州視察のため入國した、この國大生三名も最初は旅券査證を拒まれ、外務省でも致し方ないとみてゐたのであるが、ロシアから非常に人氣を博してゐる後藤新平子が仲に立つて直接モスコー側に掛合つたので、モスコーから入國差支なき旨をハルビンの勞農總領事館あてに打電して來つたのでこのために三名は無事入國することが出來た、今日まで露國へ入國を拒絕されたものは、大學教授[illegible]後藤子の紹介狀により旅券の査證をなしてゐる、今後といへども後藤子の紹介があれば、運よく入國することが出來る場合が多いといふ譯で、露領入國日本人にとつては外務當事者よりも後藤子が有難いわけである

若い女と變死體

京城府崇仁洞東廟門前に若き女の變死體があるのを二日午前四時頃通行人が發見東大門署に屆け出たので檢視したがこの者は京畿道漣川郡西面大路里一三二番地住所不定文泰俊妻李氏（二三）で發狂と手癖のための死亡と判明、同人は姙娠六ケ月の身重であつたと

老人の自殺 京畿道高陽郡延禧面大峴里三〇番地李永淳（五五）は三日午前一時頃自宅前の井戶に投身自殺を遂げた原因は生活難を苦にして。

自動車賃金は 府內は一圓均一

郡部は別に定める 道警察部で決定

京畿道警察部では京城府內貸自動車賃金の距離化並に均一自動車增加の既定方針に基づき從來の時間制、メーターつき、メーターつきの何れかの雜然たる狀態を廢し（メーターつきのみは當分從來のまゝ存置）京城府內を原則として一圓均一とし郡部は特定貸金によることとしなほこの外府內郡部を通じ特に客の求めありたる場合に限り時間制によることに方針を決定、府內當該方面に通牒し九月一日すでに府內營業者に對しメーターづき貸自動車營業者を除き左記標準による賃金の變更屆を提出せしめ、追つて[illegible]なる取締方につき通告した

一、京城府內を金一圓均一とし但し本料金は四人標準とし一人を增す每に金二十錢を加ふ

二、目的地迄の途中順路を迂回せず又特に時間を要せざる限り乘降の爲め停車するも初回の運轉通行と看做す

三、最初の十分迄は無料とし爾後三十分又は其の端數を增す每に金一圓の待時料

四、郡部に於ける賃金は別表による

五、京城府內郡部を通じ特に客の要求ありたる時に限り時間料金に依る時間料金は卅分迄二圓爾後三十分又はその端數を增す每に一圓を加ふ

六、午前一時より日出迄は料金二割を增す

府民の利益六千圓

好成績の納稅組合

京城府では納稅成績をあげるために去る三月に實施して設置された納稅組合數は六十八組、組合員數六千餘名、納稅額十五萬圓に達するの好成績で、これにより京城府が徵收費を節約したものは三千五百圓、又は地方費から受ける交付金の徵收五百圓の外、納稅者側においても[illegible]の無用の失費がいらなくなりこれが約三千圓以上に上り結局府民の受けた一般の利益は金額にして六千圓の巨額に達してゐるの狀況にあるが、一方滯納者は今猶多數あり、これがため、府では五萬圓以上の巨額を支出して居るので、府ではこの弊をはぶくために納稅組合の設立を便宜とする各區域および關係各所に對し勸誘する事になり、[illegible]多數設立を[illegible]勸誘する事になつた

腎臟病ニヨク效ク　西瓜糖　一瓶一圓五〇　大和軒

[illegible]日午後七時卅分自轉車に乘つて崇仁洞一五三番地先を疾走中崇仁洞一五三金正浦長男金今石（四ツ）を轢き倒し顏面其他に全治五日間の負傷させた▲京城府貞洞九西大門[illegible]自轉車[illegible]は二日午後七時半頃[illegible]地先を疾走中[illegible]（二八）と衝突全治[illegible]の傷を負はす。

死場所を求めて朝鮮へ

【釜山發】東京下谷區仲御徒町三ノ二十五番地出川羅榮（二一）は[illegible]に失敗して不遂の借金が出來たのを悲觀のあまり自殺を思ひたち死場所をもとめて二十七日夜關釜連絡船に乘り釜山に向ふ航海中後部甲板に佇み思案にふけつてゐる處を同船した釜山水上署員に見つかれて說諭され一切を打ちあけたので家もとへ目下照會中である

佛國商務長官 ボ氏燒死す

パリへの歸途 搭乘機の火災から

【パリ二日發】フランス商務長官ボカノウスキー氏は首相ポアンカレーの誕生祝賀會からパリへの歸途飛行機を利用したが途中同機に火災が起り墜落して操縱者その他四名と共に無慘の燒死を遂げた

長距離訪東飛行

新記錄を造るため チンメルマン氏が

【デサウ（ドイツ）二日發】長時間飛行世界記錄保持者ウイルヘルム・チンメルマンは長距離記錄をつくるため東洋へ飛行をなすべく準備中のところ、東洋方面の天候良好の報を得てユンケル三三型單葉機を操縱し、二日午後三時當地飛行場を出發した、同乘者はヨハン・リスティッツ、行先はまづ北京となつてゐるが都合によつては日本まで飛行を延長するはず

獨逸機は浦潮經由

ユンケル機を用ひて

【デッサウ二日發】二日午後二時當地を出發し東洋に向つたチンメルマン・リスティツク兩氏の飛行機は浦鹽經由東京に向ふもので使用機はかつてチンメルマン氏が耐久飛行記錄をつくつた際用ひたブレーメン號ユンケル機なること判明したなほチンメルマン氏はベルリンの夕刊紙アハトウールアーベンドブラット紙より東京市長あてのメッセーヂを携行してゐる

開店御挨拶

京城ホテルに勤めて居りました一女給[illegible]今度左記所に於て[illegible]カフェーを開店致しましたので何卒從前に倍して御贔屓の程御願ひ申上ます

京城府永樂町二丁目（京城日報社前）

カフェーミツワ　主　樫山芳子

生きた魚が京城へ

仁川水產會社の活躍

仁川水產會社では今回鮮滿運漁業と提携成り秋漁期に際して大活躍の計畫をたてた、即ち、木浦沖および群山沖において漁獲する鯛、鯖を生かしたまゝ仁川に直送するもので木浦沖合大黑山島および於靑群島附近には增吉丸、濟城丸の二隻がすでに一日出帆し、群山沖合於靑島附近の漁撈には日の出丸、三幸丸、金生丸、安榮丸の四隻を當てることに決定したが從來は木浦および群山より氷詰として京城に送られたものが今回の仁川直航計畫によつて生きた魚が仁川にあげられ一時間にして京城に到着するのであるから從來よりも新鮮なるものが京城府民の口に這入る譯である、なほ十月末から仁川沖格列飛島附近に出漁丸、濟州丸外二隻を配してかれい、かながしらたらなどの朝鮮人向き魚類の新規大漁獲計畫をもたてたがこれは南は大田から北は新義州附近に至る一帶の朝鮮人に對して供給するもので將來規模を大々的に擴張すべき價値あるものとして一般に有望視されてゐる（仁川）

當代の名優 韓世正が來る

御大典を機會に 滿鐵の肝煎りで

【北京二日發】今秋の御大典を機會として滿鐵が支那の名優として當代第一人者の稱ある韓世正一行廿五名を日本に紹介すべく二日契約が成立した一行は十月上旬當地發途中大連で二日間興行し、京都では一週間七種の支那劇を演ずる

交通事故 京畿道高陽郡崇仁面安岩里一六番地[illegible]李完泰（二六）は二[illegible]

スリ捕はる 京城府光熙町三ノ五飲食店李仕敬[illegible]の長男李仁泰[illegible]

趙重應氏の 追悼會

この十日の十周年忌に

子爵趙重應氏逝いて十周年は十月十日忌に相當する。故人は人も知る如く、平素東洋の平和と、內鮮民族の共存共榮を理想としてこれが實現に努力し、一般社會の指導啓發に終始心血を注いだ人格者であつた、故人とゆかり深き大正親睦會、同民會、國民協會その他の團體發起となり來たる十日午後四時卅分より京城公會堂において盛大なる追悼會を開催し[illegible]を顯めると共に悲惜感の往事を追懷することに決定し（寫眞は趙氏）

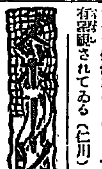
同情金 既報、鐵路[illegible]中自殺した京城府德山町二七七[illegible]の悲慘なる身の上に[illegible]某氏より鐵路課を通じ金三[illegible]

虎疫で死者續出

鄭家屯附近に猛烈 日々增加の傾向

【奉天三日發】鄭家屯近くの錢家店方面に最近猛烈なるコレラ流行し支那人の病死者續出し日々に增加してゐる

オリムピック選手歸る



【東京電話】アムステルダムに活躍した我がオリムピック選手中大岸、井沼、山口、家永、日田等は監督山本博士渡邊男次郎氏と共に三日午前九時五十五分東京驛着列車で歸京した驛頭には平沼體育協會長以下多數出迎へた

四百米リレーで新記錄

四十秒八

【ベルリン二日發】二日當地で擧行されたドイツ全國選手權競爭四百メートルリレーでヨーナット、コルツ、ホーベン、ケルニッヒのチームは四十秒八で優勝し、世界新記錄を作つた

JODK プログラム

九月四日（火曜日）

午前一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣概況

同一〇、三〇　料理獻立及日用品値段

午後〇、三〇　少年映畫物語　岡田天城

同三、四五　ニュース

同六、三〇　童話　中林英三

同七、〇〇　講演「刀劍に就て」　島田才蓮

同七、三〇　想ひ出の小唄（1）芝で生れて（2）丹波宮津（3）木遣り（4）おいとこ節　（和洋合奏）綠樂同人

同八、二〇　ニュース

同八、三五　歌詞　朝鮮音律　[illegible]

落語[illegible]　柳亭[illegible]

同九、三〇　時報、氣象概況、翌日プログラム發表

大根、菊、菜類　其他農作物の害虫驅除は　イマヅ殺虫劑に限る！　各地試驗場證明　各肥料藥店に有　絕無作害　殺虫劑　◎噴霧器特價提供【カタログ進呈】

專賣特許　イマヅ蠅取粉　人畜無害

▲蠅 ▲蚊、蚤 ▲南京虫 其他家庭害虫の全滅藥

▲牛馬の虱、蠅、蚊除 ▲犬のダニ・猫の蚤除 ▲鳥の羽虫、豚の虱除 ▲衣類書籍の虫除　に効力絕大【ニセ物御注意】

便所くさみ止　イマヅ芳香油　●芳香な薔し ●臭氣を止め ●ウジを殺す ◎南京虫はカケるさ即死す　便所、不潔の場所にマカれよ　効力カンプラ油、片腦油の二倍

製造元　今津化學研究所

小學教員　及師範入學志望者は獨創的特色ある本會の講義錄に依り受驗準備せよ　見本及受驗案內無代進呈　東京池袋立大前　大日本受驗研究會

一生安心なる求職募集

支部募集　御大典記念協會

產婆生徒募集　福岡產婆學校

辯護士開業　不肖儀今般京城法學專門學校教授を辭し辯護士開業致候に就ては誠實熱心懇切叮嚀に一般法律事務を處理可致候間此段謹告仕候　京城府明治町二丁目百五番地　辯護士法學士　丸山敬次郎　電話本局二八四四番

行李　バスケット　椅子、卓子　柳製品　製造販賣　共同物產商會

京城 龍山間　一圓均一タクシー　平和自動車部　電話本局一八二五番

一般の下痢症に　糖衣アドース錠　藤澤友吉商店發賣

外科　植村病院　院長醫學博士植村俊二　京城永樂町二丁目　電話本局二七九〇番

資本金五百萬円　朝鮮火災　本店朝鮮京城

小鳥　カナリヤ十姉妹　各種　京城明治町二丁目　牧野小鳥店　電本三五〇八番

大　ホシ大ソース

薩摩義士傳 (166)

中村兵衛作
神保朋世畫

大膽な立斷

四五の黒影はたしかに兩刀を帯した武家姿であつた。竹中伊六はそれと見るより、道ばたに小隠れした。

それは多分江戸役人であらう。避くる所のない川堤、彼と向つたら何をいひかけるか判らぬ。殊に足取りの容子では、酒によつた如く見られたので、猶予危に近寄らずと、何か知らねど枝葉の茂る樹木の陰に身を忍ばせた。

悪しくてその人々は江戸目附であつた。中にも出座太田八右衛門を囚人扱ひに取調べた日野光五郎のゐる事も判つた。彼等は四邊を憚りぬ低聲で語り合つた。

「大阪の町人、天満の平野屋金兵衛を調べずとも、陰謀の竹中伊六を吟味すれば判らう」

「イヤ調べた所で、例の剛愎我慢の薩摩武士同として白状致さう」

「さうだ、手前も卑ず何の證據もないに白状する道理がない」

「絞め吟味にかけろ」

「イヤ／＼如何にない事に落すとしても、拷問沙汰は面白くない。誰が知つて苦情を申出まいものでもない」

「然し今度伊六の一揆が、何の効がないとしたら、次ぎは平田靭負に縄をつけるより外はあるまい」

「コレ／＼聲が高い」

「何の／＼心配なさつしやるな。この邊りには民家もなく、通行人一人ない所で、聞く者は川千鳥か、川の鮭ぐらゐなもの」

「薩摩十人の頭領はあつたが、監督の薩摩侍が、寝息で生きてゐては治水工事は跡もなく崩壊だ」

「残念ながら邪魔した如なく、落成はなし得ても、せめて御奉行に傷など付てやりたい」

「さうだ／＼、やむなくんば暗殺するか」

「シーッ、聲が高い……如何に人なき土手とはいひながら……日野氏、平田靭負は名にきづつけるか、身にきづつけるか、何れにせよにや高かね」

「イヤ／＼平田は他の者と違つてその手にはのるまい。放膽にして無鐵砲の如くなれど、才智に富んで策略縦横、たゞ生一本の薩摩ッぽらとは違ふぞ」

「それゆゑ、當方の計略として、竹中伊六を陥れ、町人を脅かして用金を強ひし、押し借り強盗に等しき者が、平田の部下にあるは、正しく靭負は伊六と同腹なりとせば、自然平田靭負にきづがつく。これが日野氏の趣向である」

「いかさま、それにしても、殿下の御疑念であつたのう」

「殿下なきため、大阪の吟味が出來ぬ。この上は竹中伊六を絞め吟味に限る」

「まづせめ殺す所だ。殺してしまへば死人に口なし、きき奴を押借りの張本として、薩摩藩士は治水工事の金に詰まつて、大阪で町人を脅かした、伊六は惡行の申つけによつてしたと、現に自白してゐると口裏をこしらへてしまへばそれまでの事」

「オヽあつぱれ名計妙策、早速明日はその手段に取かゝらん」

「騒しい相談はこれより多度の邦座において……」

「イヤ／＼所詮は近頃薩摩品質、油断はならぬぞ」

「然らば發名へ參らう」

「オヽ、それがよからう」

一同薩摩堤南へ引返して行つた。伊六は木陰に潜んだまゝ、鬪激戦を続けてゐた。

牛乳

陸軍衛戍病院御用

荒井牧場

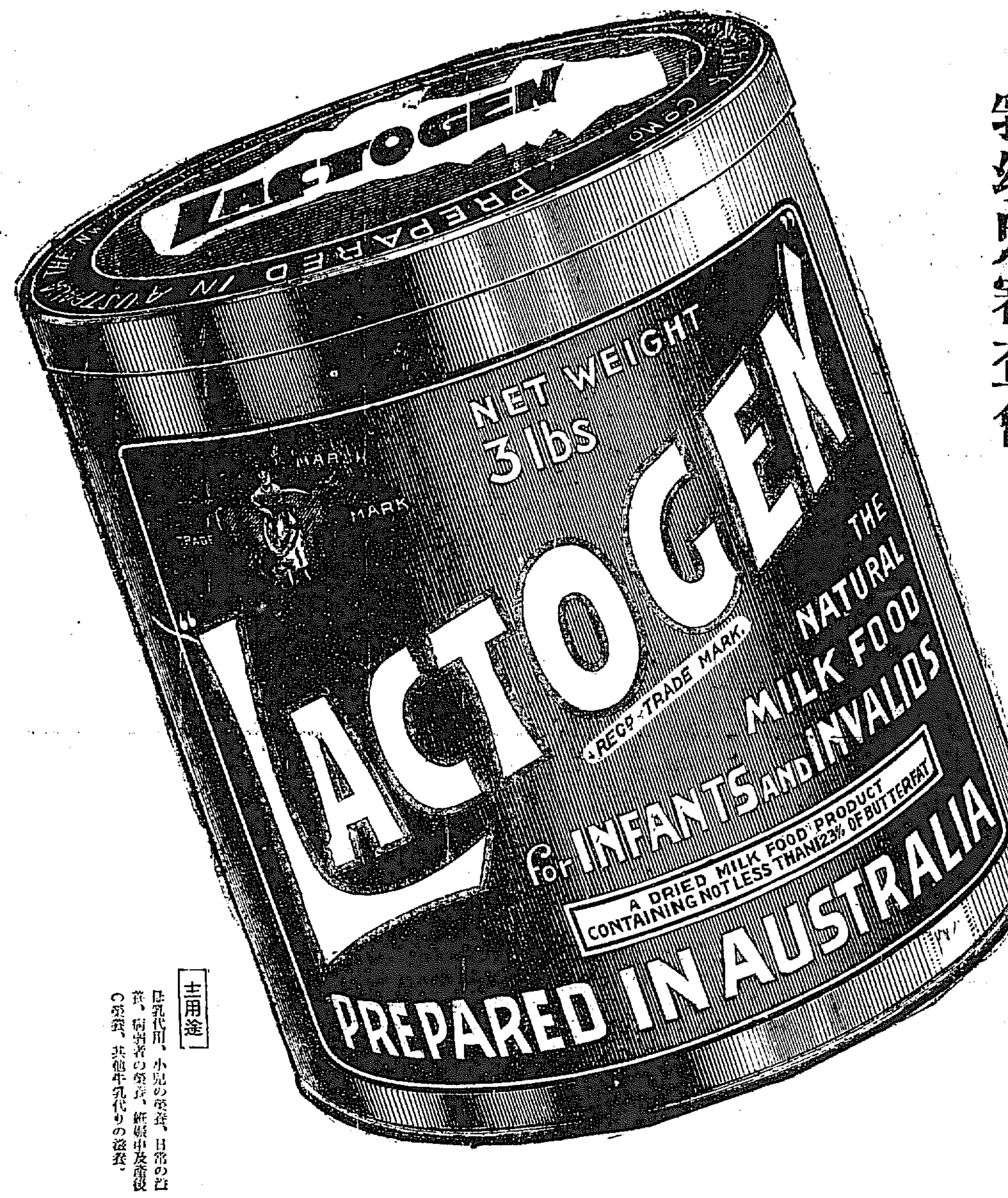
電話本局二〇三四番

荒井初太郎

祝

京城日報社主催

乳幼兒審査會



育兒用お乳として最良の品

粉末
純乳

ラクトーゲン

主用途

母乳代用、小兒の榮養、日常の營養、病弱者の榮養、妊娠中及産後の榮養、其他牛乳代りの滋養。

育兒に良い理由

赤チヤンの哺乳には出來る限り母乳をお用ひ下さいませ。然し萬一母乳の出が充分でない場合には、牛乳よりも、ミルクよりも、是非ラクトーゲンでお育て遊ばす様お奬め致します。

何故ならば牛乳は元來牛の仔を育てるに適當な様に成分の配合が出來て居ますからそれを其儘で直ちに人間の赤ん坊を育てるに充分だとお考へになる事は誤りで、其處に多少の無理を生ずる事は免れないのであります。

然るにラクトーゲンは製造に當つて牛乳の成分を一應母乳の成分と同様に改め乳兒の體質に最も適當なお乳となし之れを乾燥したものでありますから、單に牛乳を其まゝ乾燥した粉末乳とは自ら其選を異にすべきものであります。牛乳やミルク又は只のドライミルク(乾燥乳)の如きは砂糖を加へ甘味をつけねばならぬ様に出來て居るのでありますが、ラクトーゲンは砂糖を加へないでも充分にカロリーが得る様に出來て居る事は殆ど母乳と變りがないのでありまして他製品の到底及ばぬ優秀點であります。

ラクトーゲンを稱して科學的母乳だと申しますのも此理由によるのであります。

「母乳に最も近い成分組織」を持つと言ふ事は其實既に他の人工榮養品に比して非常な優越であつて何れの御家庭にもお奬め出來る立派な理由であります併もラクトーゲンの品質の良いと言ふ事は其丈の理由のみではありません。過去に收めた多數の優秀な實績は此等の理由を裏書きするに充分であります。

溶し方

粉末に湯を注ぎよく糊状に粘つてから更にお湯を加へて適當の濃度にうすめ用ひます
詳細は說明書を御覽下さい

販賣店・全國藥店食料品店
見本說明書御入用の方は參錢切手封入御申込の事

乾卵食料品株式會社
本店 大阪市東區伏見町二丁目
支店 東京市丸ノ内ビルヂング内三階

歐洲の紡績と生産費（十二）

「前記の如く生産費が高くなつた時のイギリスを始めヨーロッパ諸國が既に極東市場を喪失したので何も今更不思議はない譯である。我に於てこの窮地から脱する途はその生産を一層優勝品に集中することにあるやうであるが、何となればこれには優秀な機械と共に優秀な職工が必要であるが、優秀職工はアジアやアメリカでは得難いのである。」

賃銀

「さて本論に入つて生産費の問題を見るに職工賃銀が紡績一封度當り如何程についてゐるかと云ふ事は比較的判り易い。然しその他の項目になると非常に判り難い。而も賃銀すらも事務員職工長等に拂ふ給料を加へてゐる所もあり、加へてゐない所もあり一定しない。故に同じ番手の紡績一封度に對する生産費も極めて區々で同樣の生産費を計上してゐる紡績は「一つもない」これは減價償却や利拂ひ稅金等を原價に勘定するについて夫々異つた立場で異つた計算をしてゐる故である。」

「今ヨーロッパ諸國の紡績が實際に支拂つた賃銀をとり、これが紡績一封度の原價にどれだけ含まれてゐるかを見ると次の如くなる」

（二〇手一封度に付）

イギリス	一・五ペンス
ドイツ	一・九　二・〇
オランダ	一・一八
チエッコ	〇・八一　一・一九
ベルギー	〇・九三一
スイス	一・二〇
スペイン	一・〇六
イタリー	一・〇〇強

次に一週四十八時間として職工一人當りの賃銀を比較して見るとヨーロッパ大陸の賃銀はイギリスのそれより遙かに少い殊にミユール紡績工に於てその差が著しい即ち左表の通りである

イギリス	六五シル	二五
チエッコ	二四	二七
オーストリア	二五シル三ペンス	二七
イタリー		二八
フランス		二八
ベルギー	四〇	四四
ドイツ	四二シル九ペンス	
スイス	四四シル一〇ペンス	
スペイン		五〇
オランダ		

（つゞく）

爲替市場硬化し 金解禁を氣構う 正金も建値を引上ぐ

【東京電話】去る一日三土藏相が經濟界の概況回復を待ち「金解禁斷行の意あり」と政府の意見を述べたのに端を發し、爲替市場は俄に金解禁氣構へに轉じて紐育爲替相場が硬化して來た。これが爲正金は三日朝紐米を三ポイント方引上げ紐米四十六弗八分の七と英米一シル十六ペンス十六分の十一とした

（内務局）鮮人官吏七名の増加を見た。

▲穀物商七▲精穀商一▲食料品商二▲布木商二▲衣料商一▲印刷業一▲靴商一▲文具商一▲藥種商西洋雜貨商一▲機械商一▲醫藥一▲水產物一▲綿商一▲ゴム商一▲不詳八▲鮮人六▲合計内十八人鮮人十八人

對米爲替 四十六ドル 市場激騰す

【京城電話】爲替市場は激騰を示してゐたが、昨朝三日は紐育對正金建値の一躍三ポイント引上と、ニューヨークの紐米三ポイント騰の四十五ドル八分の七といふ強調に一層刺激されて今朝の寄付には初値正金建値の對紐へで一ポイント半の高値を唱へて出來る有樣で、近來にない活況を呈した爲替の材料は兩三日來の金解禁近思に加へるに、鐵鋼商の事業を…したことが、海外に輸出せらる結果となつたが、やがて對米四十六ドル丁度一シル十ペンス四分の三となり、買手は更に一ポイント方を…結果となつた譯である

預金貸出減少

銀行現金所調査、京城組合銀行八月末概況は預金八千二百卅一萬餘圓、貸出七千二百六十五萬八千餘圓で、前期に比し預金百二十五萬餘圓、貸出二千餘圓を何れも減少、前年同期との比較内譯は左の如し

（單位千圓△減）

		比前年同期
預金		
定期預金	二〇、六〇八	三、〇六
當座預金	八、六二〇	二六二
特別當座	三六、七〇	一、一四
通知預金	一七、五〇	△ 六〇
諸預金	一〇七、〇二	
合計	八三、三一〇	△ 一二
貸出		
貸付	八、〇五〇	△ 三、〇六
手形貸付	四二、六〇〇	六六〇
當座貸越	三、〇六〇	△ 八九
割引手形	五、六六	△ 五四
荷爲替手形	三〇三	△ 三〇一
合計	七二、六五八	△ 一、〇〇
手形交換高		
有價證券	一一、六四〇	二、三七
預ヶ金	七、三三三	一〇
金銀有高	三、一〇一	三、〇八

【備考】殖產銀行及共濟來有付金四、〇六〇 東拓金融部有付金 三、三三三

職業別不渡

京城手形交換所調査京城各銀行八月中の職業別不渡手形は左の如く前月に比較して

積極も消極もない 第一は國家の利益 第二に鮮銀の爲に

◇…加藤鮮銀總裁車中談

朝鮮へ還元の大役をなし遂げて京城へ着任した加藤鮮銀總裁は三日午前復城したが、以前より一層快活となつた樣子で「當然のことをやつたまでですでに就任の時からの豫定を實行しただけである」と輕く受流して、途中咸興での記者にノ言を試みた。

新任した鮮銀に就ては、新方針をたてゝ進むであらうとの噂はあるが、鮮銀は從來と同樣方針をかへない、世上では積極的とか消極的とかいふ言葉が流布されてゐるが、私は銀行業に就いては唯一國家的利益、鮮銀の立場を考へてその判斷を遵奉することに心掛けてゐる。從つて積極方針で進むとのみでは判斷は當たらない。今後の方針につては鮮銀の面目をそのまゝやるだけで…

鮮銀の商業金融

に對しては鮮銀が商業に嵌まつたので恐れたとか、鮮銀が積極的にやれるとはいひ得やう、例へば金利を引下げても各銀行が直にそれに追隨せず、最近はむしろ無關心といふ風になつてゐる。共の論がある、日銀の如き都合で市の商業金融をやつてゐるのが面白いであると見るが、共銀行が相互に競爭するのは避けてゐる。鮮銀の中央銀行として見るに、ならない。不動產擔保貸しの疑いをかけすれば固定される、と先づ思つてゐる。

出張所を支店に

させたのは將來の意味ある點で、出張所とてすでに支店同樣の取扱をしてゐるので名稱を變へただけである。鮮銀は鮮銀手形が騰貴しないので正當にこれを保するこ

爲替には力を大いに注ぐ

が、これは當然に手を染めるのではない、いはゆる鮮銀の爲替に貢献して努力するもので、危險のある爲替の高低には一向無關心であるこのことは各支店長に充分戒めてゐる。」

動產擔保貸出

については大いに躊躇する、これは從來と同じ事に就いても地上の物件より尊重する方で、不動產擔保貸しの疑いをやれば固定される。恐らく今後は殆ど無いことと思つてゐる。

廳生氏炭鑛 肩代成立 野口遵氏に

さきに内交渉のあつた廳生氏所有の炭鑛を野口遵氏に肩代りさせる件は更に協議の結果、三者の協議の上で今回成立された、その内容は…

朝鮮の一年百哩計畫 初から出來ぬ相談 資金が之を許さぬ

朝鮮鐵道は最近鐵道局に對し年に一千萬圓の資金を必要とする。しかして今後の鐵道は滿鐵へと移つてきた所から起る一ケ年千萬圓以上の資金が必要とするに對し現在の狀態では困難と見られる、即ち資金方面からみて一ケ年百マイルの新線延長の如きは初めから到底實現しないもの

朝鮮電興の 送電交渉成立

朝鮮電氣興業株式會社はかねて平北にある米入鑛業の大楡洞金鑛に送電計畫を立て、交渉中であつたが今回契約が成つたので目下認可申請中である。右は平北朔州郡…大楡洞間九十八マイルに六十萬圓を投じて送電線を敷設するもので

無煙炭が 塊炭で市場へ

從來無煙炭は粉炭又は煉炭として内地移出されたが、今回平壤の鐵道に對内市場に搬出されてゐたが、今回新興大統山炭鑛で塊狀な塊炭の採掘に成功し、今回見本として京城に搬出したと共に吉州、明川および鏡城炭鑛の一部で十八萬噸、この價格八十萬圓に達してゐると

全南の 秋繭引取紛糾 製糸協會不調印

全南における秋繭は糸價一千三百十六圓、落札四十七萬五千で全南製糸協會に落札したが、朝鮮製糸協會側は相場價格とその他の理由とで未だ調印せず、場合によつては前年の如く再び逃げを打つのではないかとみられ、秋繭取引は紛糾を見るやうになつた、即ち全南製糸協會は土地の共販組合の連中によつて組織されてゐるもので、この連中は一方においては蠶業組合の幹部だけに今回の落札もその立場を利用して思惑的にやつたもので、あり、一面道當局が指定の立場を無視しその入札四十五萬三の落札を容認しなかつたのだと、又札地は主として内地人養蠶家の多い優良地で、これを標準として一律にやられては不當も甚だしいといふので、製糸協會では目下當局の反省を求めてゐる際である

内地市場へも移出したが、無煙塊炭が市場に出たのはこれは珍しいことであると

肥料商協會總會

朝鮮肥料商協會は來る十月中旬京城で總會を開催することになつてゐるが、その時朝鮮窒素會社の販賣問題について協議する筈である

海外經濟電報

倫敦銀塊	二六片一六分一	
紐育銀塊	五八仙八分三	
英米爲替	四弗八五仙一六分五	
對米爲替	四弗八五仙一六分三	
米	棉	不變
印	棉	
スチール株	一五四弗二分一	
アナコンダ株	七六弗三分一	
倫敦	對外爲替 鮮銀建値三日	
紐育	一志一〇片一六分七	
上海	四五弗八分三	
	六九兩四分三	

東京コール（三日）

翌日拂	一錢乃至一錢一厘
無條件	一錢乃至一錢一厘
晉	九厘乃至一錢一厘

日銀概況（一日）		
發行高	一、〇五六、〇二二	增 三、〇五一
正貨準備	一、〇六二、七五六	增 三、〇四二
保證準備	六八、一三二	增 一〇、一二
貸出高		

鮮銀概況（單位千圓）		比前日
發行高	一〇、三九二	減 二三〇
正貨準備	四七、〇〇〇	
保證準備	五六、三一	增 二

取引停止

▲岡崎町九二 ▲南米倉町二〇 錦田水口登三 李陽商店 高橋哲 ゴム藥品商

落穗

▲出鱈目を立てをして置いて聽衆をデッチあげた加藤總裁、ニコ／＼で入城▲盛んな城からの寄付を落すのに職員が東京にあると云ふと、御遠く云ふが京城さんはニュへにあるとは加藤さんに似合ぬ、それで鮮銀の人大の觀光客旅行家族不同伴の陳腐さは落つくまいと調べてみると▲ここにある▲米勢にも達した株式が東京にある、この世話は萬事夫人が心得て夫君に後顧の憂ひをなからしめてゐるのだ▲御あに婦人までなれてゐるよとあつさりやつてゐるものゝ、思ひは何日もこゝに起つてゐるとか▲失禮した古宇田前商銀取締、内地で浪人▲そこへ花嫁はいらんかとの話トントン拍子に進捗して近く萬端の準備を整へれてゐるとの噂▲秋風已の風を涼と云ふ大邱醫科のやうな風を波うつといふ、そよ風稀の聲に聞こえるが、ドウも今年は何だか淋しい▲小鼠校長にある『二百十日も恐くなくなんで村の祭の太鼓が響く』の鈔末を飾る花一輪の職員と消えそうだ▲とは困るなア

天日鹽增收

專賣局の各鹽田に於ける八月廿九日迄の天日鹽採收高は廣梁灣八千四百二十六萬斤、德洞二千五百六十六萬斤、貴城千六百七十六萬斤、朱安二千百四十八萬斤、南洞三千八百三十二萬斤、君子四千七百四十ト萬斤南市千百二十七萬斤でその總高は二億四千五百二十二萬斤と空前の記錄を示し、前年同期に比して一億八百十四萬斤の增收であつた

株式（三日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鐵	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

	算定	日歩	代引枚
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電興	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

	短期	賣方	買方	建玉數
京取		四	八	[illegible]
大新		七	七	[illegible]
東新		一	一	[illegible]
鐘新		二	二	[illegible]
仁取		一	一	[illegible]
安取				[illegible]

短期 當日 一〇五枚 累計 二、三〇八枚 長期 當日 ［illegible］枚 累計 ［illegible］枚

大株長期・東株短期市場

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	値	銘柄	値
株	[illegible]	綿	[illegible]
新	[illegible]	同新	[illegible]
鐵	[illegible]	東拓	[illegible]
新	[illegible]	東新	[illegible]
銀	[illegible]	同	[illegible]
新	[illegible]	富士紡	[illegible]
取	[illegible]	日石	[illegible]
		蒲毛	[illegible]

安取株式 前寄 大引 後寄 前引 日本 前日

▲仁川 期米（三日）

	當限	中限	先限
前場（一）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
前場（二）〜（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）〜（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎東京 前場（先）後場（八）

◎大阪 前場 後場

大阪期米寄合 四十九總不變

躍騰

前場 一日後場小甘りの餘先に今朝は内地の良好を移して當所も上放れて寄付きアト内地のヂリ高に追所も躍騰した、かくて一日後場止に比し京取同本大新一圓七十錢高東新二圓七十錢高であつた

落着き風情

後場 前場躍騰の餘先、後場も寄付良好を見せたが、アト頭からず結局落着風情となつたかくて昨後場止に比し京取同本大新一圓七十錢高東新二圓九十錢高であつた

躍騰の原因 目先變化少し

去る三十一日に諸株一齊暴騰したが、一日は又復舊調がけて味なく保合つたので一般の觀測としては依然東新の百七十五圓より八十圓落を往來するものとされた、併し豫想は全然裏切られ今朝は寄百七十九圓三十錢に大引は百八十一圓を示した。これは追日來から賣派が餘り賣込み過ぎた反動と富川筋一派の買煽りによるものと見られてゐる。これに對し材料はないものと見られて他に何も材料もないことだからモハヤこれ以上の騰貴は望まれまいと觀測されれた

まだ保合圏内

過日來の味なき保合に双方不氣乘の場面を呈して居たが、三、四日前から地合好調となり今期は底入新高値に躍騰したので人氣更に一段と高値に擧つたのであつた。前から反撃的に下押しするものと樂觀して居たが、アト益々好調となり顏色なき狀

代引變化少し

今期は躍騰したが、内鮮内の利も小さく商賣は双方も自重して居るので代引尻にも大した變化はなかつた、只京取は代引尻二百廿枚と九十枚を仁新は四十枚を各々増加し、大新は九百卅枚と廿枚を東新は千五百十枚と百枚を各々減少した

商内また活況 主なる手口

休日前の保合狀態に反し今期は寄

勝負は全く不明

東京市場に於ける政商筋の買玉は中限丈けでも三十萬石以上に達し更に十一限にも戰線を延張して猛烈に買進み丁度大正十年に石井が買占めを行ふた時と寸分變りのない取組となつて居る、從つて此の勝敗が如何に決するかは一入斯界の注目を惹いて居るが、或玄人筋は曰く現今は買方に油が乘つて居る上に賣方は殆んど烏合の勢であるから買方の自由に成り易いが其の代り一朝相場が行き詰つたとなつたら相手が烏合の勢だけに解合など云ふ事は容易に出來ないのみかよつてかゝつて相場を叩かれ賣方は如何とも手の出しやうがない事に至らぬとも限らない、殊に限月に至らなくとも渡米が調ふか否やは直ぐ目算かつくが烏合の勢が渡す米は假に一萬石と見ても三萬石以上となる事が多いので中限の正米は最後でないと全く勝負を見る事は出來ないであらうと觀測されてゐた

混戰のうちに 新高値に躍騰 アト小弛む

前場 休日前の急騰に買方稍警戒を感じて居る折柄、今朝阪地が更に四圓落突破の〇六錢と十七錢の上放れを入れるや一層買方の鼻息に輕く買ひを喚起して先物は二十九圓六十四錢と凄くも二十五錢高に寄付、其ハナ阪地の卅四錢高を受けて三節は八十錢と強勢を演じ買方の利喰急にアトは七十五錢から七十錢と伸惱みも阪地が六錢以降更に新高値へ吹上げたので天候の險惡に更に天災も起りそうと見る買物殺到して六節は九十錢から七節は問題の三十圓大關門も無難作に突破し九節は更に三十五錢

跳ね返して 亂調子となる

と躍騰するな と全く天井知らずの光景を演出し市場は近年にない混戰と活氣を呈したが引際は手舞筋の利喰ひ賣りに廿八錢と小弛みして前場を終つた

後場 人氣買過ぎの折柄、阪地の卅六錢安を受け地場の猛烈な三十錢安に寄付きアトは阪地の手堅き市況を受けて再び三十圓を突破し見るなど二節は四十錢と跳返したが、地場も卅九圓七りたる爲め四節は又も三十九圓七十五錢と反押し更に五、六節は九、五、と跳返すなど保調子に後場を終つた

追切れ相場か 阪地は賣方

今回の阪地高が買方の策動から出て居ることは勿論、今期米氏の入瑯によると賣方には小口筋が多いのと中限の如きは賣方に解合を申込む向が少くないので此際賣方は一氣に買破り賣方を追ひ切らんとする方針らしく從つて小口筋の賣物は相當現はれつゝあるが、何分目睫に迫つた新穀期を控へて居ることゝて地方筋の買物は新陳代謝的に姿へない狀態であつた

人氣は 買募ひの傾向

期米相場が一圓以上づつ高くなるので小口の賣方は殆んど前れ退く

東京 米期 躍騰 踏物輻輳す

【東京三日】東京期米新市十一月限は卅二圓九十錢に寄り付いたが今朝は各地高や期近の踏み上げにつれ二百十日の厄日無難に拘らず忽ち四圓臺に奔騰し、當、中もマバラ軟派の踏物輻輳して一氣に六十錢方大上放れとなつた、かく

青森縣

稻植當時より天候の不良勝で一時作柄を懸念された結果を以後は天候の回復以來日照りが續いた爲め作柄は見直し、縣當局は前年の實收百六萬石より四、五萬石の減收と見て居るやうである

大豆全部出來不申

正米

正米も爆發

定期の急騰を受けた正米は内地より白米の買注文が殺到すると同時に各精米筋の原料買附けに前日より約一圓高の強氣を呈し上等三十七錢五十錢賣ドル、南等二十八圓九十錢、在來二十八錢を加へ上等白米二十七圓六十錢在來籾八錢四十錢籾五十錢の後買物を見せ、十一圓九十錢四等十七錢の强手は米價十二錢二等十一圓五十錢精米組合一等白米三十八圓二十錢等より遂に七八十錢高の爆騰を示した、正米は賣物薄く從つても一段の反撥は免れ難き狀況であつた

京城正米

地場正米も期米の新高値へと猛進したのでは二十八圓七八十錢唱へ安く賣らずは同業筋は白米との採算が取れんので遂に七八十錢暴騰を示した、即ち白米等二十八圓八十錢四等二十八圓二十錢鮮米二十三圓鮮白米二十五圓二十錢一等二十八圓二十錢正米錦八錢三厘大豆は内地より矢張り小口の入注のみに米價高も何等影響なく依然保合相場を持續してゐる錦山十八圓八十錢通常十八圓四十錢參十八圓二十錢

安取粟取引

一日の滿洲粟相場は左の通り 安東取引所

	前場		後場	
	九月限	十月限	九月限	十月限
寄付	出來	六、三	六、三	出來
高値	不出來	六、三	六、三	不出來
安値	中	六、三	六、三	中
引値				
出來高	一串		一串	

各地の天氣

三日午前

東京	曇	晴天	木浦	雨天
大阪	曇	晴天	群山	曇天
神戸	晴天	雄基	曇天
下關	曇天	城津	曇天
福岡	晴天	元山	曇天
鹿兒島	雨天	大邱	曇天
仁川	曇天	釜山	曇天
京城	曇天		

内地の作柄 秋田縣 加賀氏談

秋田縣 同縣は早稻が多く、從つて大勢後の經過は頗る良好で目下の所何等の被害もなく稻熱病發生五千二百餘町歩とて報居るが、實際はそんなて卅ケ國縣へ寄付き二節五圓卅四錢と本年度の新高値を現はし、應々殺へ相場の前提とも見られる大活況を呈して來た、而して今後買方の豫想する四十圓の高値は出現するものとの觀測が有力視されるに至つた

つよきよわき

株式 今朝相場が躍騰したのは追日買方が餘り買込んだのと内地の果斷な賣手筋が逃げ出た爲であるとつてゐるためであるといふ

▲これに對し硬派はこの儘を好機の儘として買ひ上る。然し軟派けれを一時的と見に大阪相場を押捲して持上げまた／＼前途くものもない樣しての取組は何れに上ることや ら

期米 東京の買方筋の黒幕には或政黨筋が軍資金取りに買つてゐるといふ噂もある

△買戻して利喰かどう　か賣建　玉が思くく手を切るやうな雲行だとは觀測是ではないかも知れない

▲尤も新手筋が多くなるかも此處の如き三本一派が十一限の賣合と賣買に買越つた所なんか結々疑はざるを得ない

△といふて大正十年當時石井が何千萬圓の賣金を投じて之も總買抜り相場の上では勝つたが最後に安米を抱いて困つた例もあるから迂かり調子に乘るのも考へものである

株 京取市場仲買 京城明治町二ノ八七 京城證券株式會社 社長 南源兵衛 現株公債債券

式

だまされるな 新發見の種々の手段 素人で出來る 淋病の撿査法

淋病には新發見の注射薬だとか、廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその藥効を知るのは小便の撿査である、朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない樣では藥効はないのである。商合の藥を服用すれば其日からそれが「淋菌」日に見へて減じるこれが何より藥劑の有効を立證するのである。

八日分 八圓、四圓 請合藥

りん病

商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製造した良劑である商會の淋病主藥は治淋内服藥として、梅毒主藥は驅梅内服藥として、臨牀上に有効と確定し 帝國醫科大學病院 歐米醫科大學病院 等にて實揚配劑せられつゝあり、商内務省衞生試驗所 の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す 若商連の誇言に迷へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

日本で初めて出來た最新式電氣製藥工場

大阪赤十字病院前 有田ドラッグ製藥工場

ばい毒

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅瘡に原因する病氣なら服用直に効果顯る。

●米病あらざるあらゆる治療出來ぬ幼なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るので心る

八日分 四圓、三圓 請合藥

賣を者るあり ニセ藥 に御注意

本舖 大阪内本町二 發賣元 大阪心齋橋南詰 東京日本橋通四 『有田ドラッグ』 『有田音松謹製』 この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ 專賣所所在地

◎朝鮮

京城 南大門三 黃金町 練兵町
釜山 辨天町
仁川 宮町
大田 春日町一
群山 東榮町
全州 高砂町
木浦 榮町
麗水 町
大邱 弓町
浦項 本町
馬山 京町
光州 本町
兼二浦 本町
鎭南浦 三和町
平壤 局前
新義州 常盤町
元山 本町二
咸興 本町二
羅南 生駒町

◎滿洲

大連 旅順 鞍山 遼陽 奉天 撫順 鐵嶺 開原 四平街 長春 營口 哈爾賓
大連磐城町 旅順敦賀町 鞍山赤城町 遼陽東洋町 奉天紅梅町 撫順東六條 鐵嶺敷島町 開原新市街 四平街平安町 長春祝町二 營口永世街 哈爾賓傳家甸

◎民國

北京前門外 天津北旭街 上海北四川路 漢口日本租界 香港仔利東街 汕頭怡安街

京城日報
朝刊
朝夕刊共十二頁
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

兩親再教育協會

子供研究講座

顧問 後藤新平・新渡戸稲造博士
會長 文學博士 松本亦太郎

豫約募集
全十冊 一冊一円二十銭
原稿は みな新しき かきおろしのみ
円本に非ず
内容見本進呈 〆切十月十日

顧問 伯爵 後藤新平
會長 文學博士 松本亦太郎
顧問 法學博士 新渡戸稲造

実物出來 即時配本

（家庭は苗床である。惡い苗は接枝でもよく伸びない）

子供に對する知識がなければ、親達の無限の愛も盲目です。子供の心やからだを科學的に知らずしては現代の子供の教育は出來ない。私達は『如何に子供に接すべきか』。彼等の感じやすい傷つき易い心を育て、彼等の內に湧く成長力を助くるにはどうしなくてはならないか。其他子供に關し私達の持たなければならない知識と情操とを養ふべく』本講座は生れた。本書は今日本に澎湃たる『子供に歸れ』の切實なる要求に合致するものであつて、決して片々たる集めものではなく、日本最高の權威者が全力を盡して執筆されたものです先づ實物で見て下さい。

我が子の教育に自信ありや その將來に不安なきか？

御大典記念 子は大切國の柱とある双葉

日本一流の大家總出て子供の全問題を解決す。泉の自然に湧くが如く、スラスラと誰れにもわかる。

會長の辭 文學博士 松本亦太郎
本會は子供に關する重要問題に就き、權威ある專門家の研究を講座として發刊致します。これは子供の保育、指導の新源泉となるものです。兩親、教育者、社會事業家が久しく渇してゐた、子供に就ての深い學的論見は今や此本會により、汎く世に流通します。而して子供の教養、兩親再教育の事業は、此活泉から酒潤され、諸方面に警生し、やがて子供の世紀を將來せしむるでせう

子供研究は世界の大勢 米國には四百万人の研究會員あり。日本のため即刻加入され。

總說
- 開講の辭　顧問 子爵 後藤新平
- 兩親のための一般心理學　會長 文學博士 松本亦太郎
- 兩親の再教育と子供研究　文科學長 文學博士 小西重直
- 家庭と家庭教育　法學博士 上村哲彌
- 子供の生活の見方　東京女高師教授 倉橋惣三
- 　　帝大教授 青木誠四郎

子供の心とからだ
- 子供の心身の發達　高師教授 文學博士 田中寛一
- 子供のからだの衛生　醫學博士 竹内薫兵
- 子供の心の衛生　帝大教授 醫學博士 杉田直樹
- 子供の體質　名譽教授 醫學博士 伊藤祐彦
- 子供の榮養　醫學博士 矢野雄
- 子供の病氣と手當　帝大教授 醫學博士 鈴木正
- 子供の眼の衛生　醫學博士 草間要
- 子供の齒の衛生　醫學博士 奥村鶴吉
- 子供の耳鼻咽喉の衛生　醫學博士 下平用平

子供の心理と教育
- 幼兒の心理と教育　東京女高師教授 倉橋惣三
- 學校兒童の心理と教育　帝大助手 文學士 岡部彌太郎
- 青年期の心理と教育　帝大教授 文學博士 野上俊夫
- 子供の智能と個性　高師教授 文學博士 久保良英
- 最近の心理學と兒童研究　京都帝大助教授 岩井勝二郎

子供と藝術
- 子供と文學　高校教授 文學博士 松村武雄
- 子供と繪畫　帝國美術院會員 石井柏亭
- 子供と音樂　東京市高女教諭 外山國彦
- 兒童劇と映畫　放送局教育課長 仲木貞一

子供と教養
- 子供と宗教　成城學園々長 小原國芳
- 子供と道德　廣島高師教授 福島政雄
- 子供の習物　日比谷圖書館長 今澤慈海
- 子供と自然　日本女大教授 大隅殿子
- 子供と遊戲　奈良女高師教授 森川正雄
- 繪本、玩具、運動具　東京保姆養成所長 土川五郎
- 童話の實際（實演方法）　早蕨幼稚園々長 久留島武彦

特殊兒童
- 不良兒の取扱　多摩少年院々長 太田秀穂
- 異常兒の研究（秀才・低能兒童の研究）　醫學博士 三田谷啓
- 虛弱兒童の研究　文學士 圖學士 谷茂

子供と社會
- 子供と法律　帝大教授 法學博士 牧野英一
- 兒童と母性の福利施設　內務省囑託 小澤一
- 婦人と兒童擁護運動　東日學藝部長 千葉亀雄
- 子供と社會教育　東京市社會教育課長 池園哲太郎
- 國際兒童問題　代議士 鶴見祐輔
- 無産兒童の愛教育　豐岸小學校々長 椎名龍德

兩親及家庭
- 親、教育者としての道　顧問、法學博士 新渡戸稲造
- 母性道の開拓　代議士 安部磯雄
- 子供と家政問題　日本女子大學校長 麻生正蔵
- 理想の家庭　日本女大教授 井上秀子
- 我子の學校選擇と職業指導　女高師教授 文學博士 下田次郎
- 家庭とナースリー・スクール　教員養成所教授 増田幸一

其の他
- 遺傳と優生學　主幹 法學士 上村哲彌
- 子供と言語　帝大教授 理學博士 駒井卓
- 子供の金錢教育　法政大學教授 城戸幡太郎
- 日本の兒童　（米國留滯者 目下選定中）
- 　高師講師 文學士 武政太郎

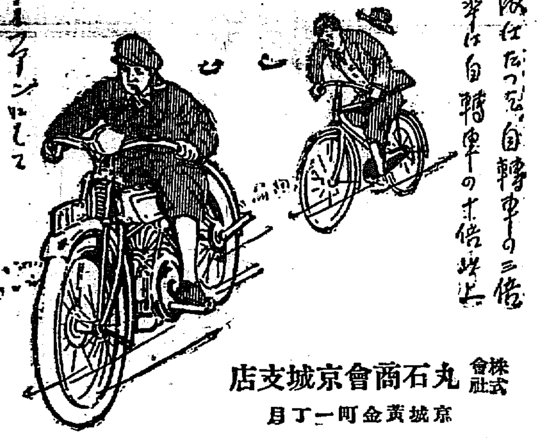
別に「いとし兒」を添付す

規略
▲申込金 一圓二十錢（これは最後の會費に當つ）
▲金額には申込金不要 ▲郵税一冊十二錢（地方）六錢（東京市內）十四錢（滿、鮮、台）▲四六版約四百頁美裝
▲十月より毎月一冊づゝ發行十ヶ月完了
▲但し第一回は申込順により配本す

東京・本郷・駒込上富士前町
日本兩親再教育協會
先進社
振替東京六五二三八番
電話小石川二一四四番

プリミヤ自動自轉車

（理想的小型モーター）



株式會社 丸石商會京城支店
京城黄金町一丁目

ラヂオ
消耗費毎月たつた貳、參拾錢で然も音色頗る明瞭な電池不要ナチュラル エリミネーター受信器の新發見
京城本町四丁目
專門店 京城ラヂオ商會
電話本局四二四六番
振替京城二三〇〇六番

鐵鋼・銅・[illegible]・船舶
土木建築材料
パイプ・機械・工業用付屬品
釜山府幸町二丁目
角野商店
電話長二三三番
振替口座京城一三九番

朝鮮及滿洲

九月號 第二百五十號 （一部六十錢 半ヶ年三圓六十錢）

- 日本國民と滿洲……早稻田大學教授 青柳篤恒
- 支那現代の文化……文學博士 內藤湖南
- 米國に於ける海外投資者……朝鮮殖産銀行調査課長 守屋德夫
- 支那南北人の特質……朝鮮總督府囑託 稻葉君山氏談
- 打算的で駈引の多い支那人……三井物産京城支店長 住井辰男氏談
- 滿洲から歸途の林權助男を迎へて……東邦生
- アイヌの衛生……京城帝國大學助教授 醫學博士 椎葉芳彌氏談
- 勞農露西亞の公債に就て……H O 生
- 朝鮮の寺刹に於ける禪堂の設備に就て……宗教事務囑託 渡邊彰
- 片々録
- その後の支那……社長 釋尾東邦
- 編輯室より
- 山梨總督の朝鮮觀と對支那政策觀……東邦生
- 朝鮮民謠の由來と民族性の一端……總督府學務局 李源圭
- 青柳篤恒氏の講演を聽いて・尾上柴舟博士の講演を聽く
- 心理學者の隨想斷片……京城帝國大學助教授 文學士 天野利武
- 婦人生殖器の反射現象……京城婦人病院長 ドクトル 工藤武城
- 胞衣を食ふ風習……天炎 今村鞆
- 小田教授と小倉博士を訪ふ……一記者
- 楚人冠氏の『神仙爐』を一讀して……一記者
- 伊太利の馬賊『マフイア』……吉野彥三
- 三都の秋……井上位人
- 漢詩 俳句 自由詩 新刊紹介
- 月給生活者の悲哀……K O 生
- 時代の要求と宗教教育……京城基督教會牧師 長谷川直吉
- 朝鮮の運動界……朝鮮體育協會理事 加藤寮平
- 今秋の陸上競技
- 朝鮮博覽會の協贊會
- 鮮滿の實業界＝時事日誌＝銀行取引停止
- 藝者の明し別線香取締問題……本誌記者
- 風聞駄語
- 夢……難波專太郎

京城蛤洞四十四番地
發行所 朝鮮及滿洲社
電話光化門一千二百〇八番
振替口座京城一三一番

乳兒の下痢緑便消化不良に

ラクトスターゼ

乳兒の下痢、緑便、消化不良に對し、ラクトスターゼの良效あるは多數臨牀治驗の立證するところ、而も無副作用性にして、應用安全、味微甘にして乳兒も喜んで服用す……

ラクトスターゼは本邦嚆矢の乳酸菌製劑にして優良菌種の生活菌を多量に含み、其效果の佳良なるは2000氏に上ぼる我臨牀醫家の實驗批判に明なるところ、其適應症は頗る廣汎にして、獨り前揭乳兒の腸症のみに止まらず、大人、小兒の慢性腸カタル、鼓腸、常習便秘其他腸に因するすべての諸症に有效なるを知らる（實驗報告集進呈）

乳酸菌製劑購入上の一大要件

乳酸菌療法は元來生活乳酸菌の作用により、其の目的を達するものなるが故に、乳酸菌製劑の購入に當りては、常に使用期間の明記されたるものを選擇すること肝要なり……

ラクトスターゼ包裝價格

粉末	28瓦入	￥.80
〃	100瓦入	￥2.40
〃	225瓦入	￥4.85
〃	450瓦入	￥9.55
錠劑	50錠入	￥.50
〃	100錠入	￥.95
〃	200錠入	￥1.70

製造發賣元
三共株式會社
本社 東京室町
出張所 大阪、臺北、新京

商業登記公告
京城地方法院
[illegible]

商業登記公告
京城地方法院 裡里出張所
[illegible]

商業登記公告
群山支廳
[illegible]

商業登記公告
[illegible]

商業及法人登記公告
平壤地方法院
[illegible]

京城地方法院
[illegible]

直魯聯軍肚を決めて 白軍と最後の一戰

三四方面軍とも衝突は免れず 奉天も異常に緊張

【奉天三日發】直魯聯軍はチヤーターせる松浦丸がその筋の命令により引あげられたのでいよいよ白崇禧軍と最後の一戰を交ふることに決し灤河附近の鐵道線に沿ふ地點に軍の集結をなし機をうかゞつてゐる一方三、四方面軍は第十軍が北行のため關外に移動をなしたので張宗昌氏に對する作戰上二日灤河の線を撤退し北灤河の線に移動中であるが白軍と直魯軍との衝突は時間の問題となり直魯軍と三、四方面軍との衝突も免れざるものとみられ奉天側も異常な緊張を呈してゐる

白崇禧氏天津へ

愈總攻擊開始の形勢

【北京二日發】白崇禧氏は豫定通り二日午後一時當地發天津に赴いた同時に南苑に駐屯中の第十七軍第三四兩師も出動した白氏天津到着後總攻擊を開始し灤河以内直魯軍掃蕩に着手すべく同地方の戰爭は免れぬ形勢となつた

朝鮮軍との交代部隊出發

【奉天三日發】第廿七旅團步兵第二聯隊六百名は三日午後六時十五分奉天發長春に向つた、右は五日歸還する朝鮮部隊四十旅團と交代の爲である又目下奉天駐屯中の朝鮮部隊は五日歸還する朝鮮部隊と交代のため四日發原駐地へ歸還することゝなつた

奉國妥協進む

【南京一日發聯合】奉天代表邢士廉氏は一日朝南京到着譚延闓、李宗仁の兩氏と會見したが邢氏の談によると會見の結果は好都合であつた東三省の總意は張學良氏が保安總司令部を設けて維持し一切の組織は從前通りだが旗色を變更と同時に改革されるだらう晴天白日旗を揭揚する時期は十一月一日との說もあるがまだ確定してゐない。

邦船砲擊さる

神戸商船五郎氏所有汽船瀬戸丸は支那山東省登州府附近で支那兵のため砲擊された趣きで二日午後五時大連無線局より航行警報を發した

御大典參列の 朝鮮貴族總代

内定された九名

朝鮮の御大典に參列すべき朝鮮貴族總代九名の選定については總督府において慎重に詮衡中左の九氏が内定したので近く總督の決裁を經て確定するはずである、この光榮に浴する九氏は左の通りである

侯爵總代(一名) 李丙吉
伯爵總代(一名) 宋鍾憲
子爵總代(四名) 李埼鎔、閔忠植、李昌薫、朴富陽
男爵總代(三名) 李恒九、閔健植、張寅源

因に九氏は朝鮮禮服を用ゐずして内地の大禮服を着用して參列するはずであると

平南代表は 富田儀作翁

先帝陛下の御大典にも參列した光榮の人

今秋の御大典に朝鮮在住民代表として各道から一名づゝ十三名參列することに決定しこれが人選は道知事で行つて本府に推薦することになつてゐる、京畿道からは既報の通り山口太兵衛氏に決定したが平安南道からは鎮南浦の富田儀作翁が參列することになつた

翁は公共事業に私財を投じ現在之によつて行はれてゐる公共事業は鎮南浦に新設された京城朝鮮殖民校や刑務所などを始め實業團體を創設し事業も多々ありまた南浦には見事な公園を造設してこれを一般に開放するなど氏の社會公共事業は枚擧にいとまのない程であるこれがため大正二年勳六等瑞寶章を授かり、大正天皇御即位大典の際には勳六等を、今上陛下立太子の際は正六位を賜るの光榮に浴してゐる

天皇の御即位にも一昨年の御大禮にも平安南道民を代表して參列の光榮に浴し今また今上陛下御即位大禮の盛儀に參列することに選ばれたのである

翁の喜びをもたらして富田氏を訪ふと「さうですか全く初耳です、若し事實と致しますれば重ね重ねの光榮、感激に堪へません」と喜んでゐた(寫眞は富田翁)

福田師團の 凱旋

長城丸で出發

【青島三日發聯合】濟南駐屯の途に就いた福田師團長は師團司令部と共に長城丸で三日

北鮮地方を主に 海外協會の移民計畫

當局と打合せの爲め來鮮の 兩氏釜山で語る

【釜山特電】二日朝釜山入港の京城丸に向つた海外協會理事、永田稠氏及び海外協會幹事は釜山機關にて語る

朝鮮へ 移住民を増加し更に滿洲蒙古方面の移民の事業で、この計畫には總督府とも充分なる諒解があり、具體化するために移住すべき土地その他のため重要なる打合せと實地調査のため來たのであるが、計畫としては北鮮方面を主として移住民一戸に對して十町乃至十五町歩の土地を供與し資金も極めて低利に貸付け償還年賦十五ケ年位を限度として實行したい方針である

土地 の貸與も資金貸付その運用はすべて協會組合を通じて組合組織を主體として効果をあげるのが最も良策であるかゝる移住民の集團組織が我本となるであらう資金はすでに政府當局と諒解がありこの方面に心配はない、今後は總督府と打合を了し次第、移住民を募るのであるが、是は協會の過去の經驗に徴して多いに

樂觀 して居る、ブラジル移住民は各國よりの移住民が新合して組合を組織して共同的に經營してゐるが、朝鮮は事情を異にして居り、特殊の地位にあるから、ブラジルと同一には扱へないが資金農具土地などの必要なるものに對しては充分なる保護を加へる筈である

税制改正 第二次調査

本府の委員會召集 總監の挨拶=局長の説明

本府では九月一日附調査委員會を設け一部委員において協議した

本省から緘口令

…沈默の林總領事

【奉天特電】林總領事は本省よりの指令により四日午後二時四十分の列車にて一路歸朝のはずなるがその用務に對しては極秘にし一切何事も語らないが外務省においては先に林總領事の南北妥協の勧告および矢田上海總領事の

問題で特に重視する場合になり從來同林總領事の歸朝に對しても出先官憲より本省の秘密が漏洩するおそれがあるから今後は絶對に秘密を守り一切口外してはならぬといふ緘口令が來た模樣である

林總領事から 意見を聽取

滿蒙懸案交渉開始の 時期方法等を協議

【東京電話】南北妥協中止後東三省の狀勢は混沌を續け奉派は南京に邢士廉を派遣して妥協交渉を續け保安官と張學良氏の關係も圓滑を缺き東三省の中心が那邊にあるか疑はれつゝある形勢なので政府は實情を知悉するため既報の如く林奉天總領事の歸朝を命じたもので林總領事は四日奉天發八日東京着の入電があつた外務省では田中首相兼外相以下首腦部が林總領事の意見を聽取した上堀北京公使館參事官の報告意見を斟酌して滿蒙懸案交渉開始時期方法等につき協議のはずである

附議事項

附議事項は左の通りで會議は開會に先立ち總監は會長として一場の挨拶を述べた

(一)第一次税制改正に關する各税の實施の狀況
(二)市街地地價改正に關する事項
(三)地方税及家屋税の整理方法に關する事項
(四)所得税附加税に關する事項

朝鮮に於ける租税制度の確立に付きましては、曩に各位を煩はし國税及地方税に亘り、最も周到なる調査を爲したる結果、將來採るべき直接國税及地方税の體系をも決定し、其の第一次の實行案として、先づ以て、國税としては營業税及資本利子税を創設し、地方税としては市場税を廢止、營業税附加税及不動産取得税等を新設することゝし、既に昭和二年度より之を實行したのであります、今回引續き第二次の税制改正に付き考究することゝしたのでありますが、而して税制の改正が國民の利害休戚に關する所極めて重大なることは申す迄もないのでありまして、制度の内容並に實行の時期及方法等に付ては、最も周到なる調査と慎重なる審議とを重ぬることが緊要であると存ずるのであります、各位に於かれましては夫々公務御多用でありますが如上の趣旨に鑑みられ特に御勉勵あらんことを切望する次第であります

市街地地價改正

草間財務局長談

附議事項中最も重大視されてゐる市街地々價改正に關し草間財務局長は語る

朝鮮の現行地税は市街地税と一般地税に分類されるが、市街地税は法定地價の時價により、地税は小作料又は賃貸價格を基礎に決定したもので又之の決定は大正七年である、こんな具合で市街地と一般土地との負擔が不均衡であり、同じ市街でも又負擔が甚しい、その他經過の變化によつて地價の標準になつてゐる地價課税の標準も不均衡である、それで本府では今回全ての地税を統一し負擔の是正を圖ることにせんとするものである、これは十五年の調査官で既に制度上の統一と地價の修正を行ふことに決定してゐたが、如何にして負擔の不均衡を是正するかにつきその後の實狀を調査して見ると豫想以上に不均衡であつた、それでこれが四五年度から實施することになった、この改正の結果負擔が激増するやうになれば何等かの緩和方法を講ずる必要があるのでこれも目下研究中であるしかし今回の改正は決して歳入増を目的としたものではなく、負擔の均衡にあることは承知してゐて貰ひ度い

咸南北の 水害はひどい

間島に缺けたもの は金融機關の普及

草間財務局長歸任談

草間財務局長は先月末から咸南北間島方面の視察をなし九月一日歸城したが左の如く語る

咸南北から間島方面は大變な雨でありましたが私は豫定通り行程を進めて歸つて來た、二十九日午後九時淸津に到着したが私の乘つた次の汽車から不通となり右にも左にも動けないやうになつた、私は九月一日の稅關調査委員會に出席せねばならぬので淸津から貨物船に乘つて歸つて來たような次第である

咸南北は 水害は勿論酷甚のようであるが、汽車が全通すれば間島地方は經濟上大影響を齎すは當然であらう、過去十ケ年二十ケ年分の變化は朝鮮鐵道に依りて二三ケ年にして起るであらう、間島は支那領でありながら支那らしい氣分は一向しない、戰十萬の朝鮮人が移住してゐて朝鮮と一向變らない、將來吉會線が開通するやうになれば滿洲に大活躍するやうになるであらうが、斯る曉には間島は

足溜り となるであらう、間島を根據地として活躍することは朝鮮同樣の施設も出來ぬことである、間島移住にとつて一番不便を感じてゐるのは金融機關が充實してゐないことである、現在の銀行支店、金融組合、信託、東拓の四つの機關があり金融部は朝鮮の金融組合に類似するもので龍井村局子街、百草溝外二ケ所にあつて預金二十萬圓、貸付金五十萬圓あるが、これが貸付資金は朝鮮銀行と外務省から出て來ての補助として三萬圓ばかり出してゐるに過ぎぬ、斯る現狀で貸出資金の不足を告げてゐるやうであるからこの資金を增加することは刻下の急務であるが、何分とは朝鮮外のことゝて

朝鮮同樣 の施設も出來ぬから領事として協調して適當の方法を構ずるやうにしたらと思つてゐる貸付は各所とも殆んど對人信用で土地なども抵當にならず確立してゐぬから擔保にならず金融も多少危險であるから金利は高くなり歩五錢位である、金融機關を充實することは間島にとつて刻下の急務であると思つて來た

總裁一任となつて 元の鞘に納まるか

現幹部は一應總辭任の形勢 遽かに決定は至難

【東京電報】民政黨内の紛擾は今朝床田中兩氏の調停妨害により著しく解決の機運を促進された が兩氏は不平組の目標は安達江木兩總務の辭任を求めんとするにありこのため形式上現幹部の總辭任を提示した模樣あり濱口總裁もこの意志を容れて黨內刷新のため努力してくれるものとして兩氏は濱口總裁一任の形をとつて打つけようとする意向の如くである

がこれに對しては幹部總辭任論或は一部幹部の自發的辭任論を抱くものもあり今後の成り行き次第で或は現幹部は床次氏の脫黨問題に關し總裁の裁斷に一任することゝなるのではないかと見られるも總辭任には黨の總務中反對論を抱くものありにわかに決定を見ることは困難であらう

惡宣傳されたのは 實に遺憾である

濱口總裁を訪問 田中氏が懇談す

【東京電報】民政黨新潟の幹部木村と傳へられてゐる田中善立氏は三日午前十時濱口總裁を訪問した黨の刷新について種々の意見を述べたところ田中氏は何でも遠慮なく言つて貰ひたいと述べた所このことは家族的に解決し得ると信じ經路中に機會を待つてゐたが惡宣傳されたのは實に遺憾であると語り濱口總裁は更に黨治にあたつてゐるが天下の如き國家社會の人材の無役のまゝに置いたことは甚だ迂潤のことであつた今後黨內の地位については適當な時

と私心を構へ一般の總裁中濱口總裁は急に腹を起し中途にて此會見を終つた

腹藏なく― 意見を交換

快癒を待つ不平組

【東京三日發電】民政黨不平組田中、武富、文部、田中、福田の四氏等三氏は三日正午より上野精養軒に會合し今後の對策を協議し次いで小寺、高田兩氏も參加して今回の問題は黨幹部と協議すべきものでなく濱口總裁の快癒を待ち飛ねて會見左記二ケ條を提出して腹藏なき意見の交換を行つて懇談するに決し四時散會したが、なほ田中、田口、小寺氏等は匿名に協議した

中野正剛氏が 田中氏へ懇請

共鳴者を得て 刷新改善

田中氏談

【東京電報】民政黨中野正剛氏は三日午後一時中野善立氏と會見し刷新意見についての自分も贊成で其意見についても是非目下協議を重ねてゐるが、諸君の意旨通り刷新を實現したいと間してゐるから第二段の策戰といふ分離などといふことはせぬやう今一應沼してほしい

と懇談したが田中氏は余等の刷新意見は全部容れらるべきである第二段の策戰などいふことは少しも考へてゐない、また刷新出來ぬとなれば余等は行を共にしがたい

と答へた

一、東京市疑獄事件につき起訴されたものは勿論起訴され他に名を出さねばならぬものは辭職すべき、又黨内其他の如きは總裁に對し物質的援助をなすことを放言してゐるが除名に價すべし

二、現幹部は連に引責辭職すべし
三、黨内における派閥を一掃すべし

原外交に反對である

田中氏談

【東京電報】われわれの黨內刷新意見には黨內は勿論天下に同志が多々あることを知つてゐるが世間にはわれわれが政黨運動に着手しれわれが嚴肅な刷新改善であつてわるか否かは次ぎの問題で當面の問題はまづ黨の刷新改善であつてこれわれは多數の共鳴者を得てこの目的を貫徹しようと信じてゐる

ひとすぎるよ、自分は脫黨などを考へたことはない。たゞ黨の改善刷新についてはいろいろ意見を持つてゐるから濱口氏の病氣回復次第いづれ話はしてみるつもりであるところでは總裁は出來ない、自分は思いに至らないから黨内でも安達君のも入れてゐるのでもなく江木君の刷新の意見を盡し氏に報し働き氏が總理してくれゝばよいと思ふ

兩氏が遠慮 すればよい

森田氏談

【東京電報】どうも新聞の記事は

川崎總務辭任

【東京電報】民政黨川崎總務は今回の內紛に責を引き三日濱口總裁に辭表を提出した

予が左傾せりとは 以つての外である

左右何れへも偏してゐない 蔣介石氏の時局談

【上海三日發聯合】蔣介石氏は最近の時局につき大略左の如き談話を發表した

最近黨の政治問題は第五次全體會議の決議に從ひ進行中で一方第三回全國代表大會の準備中であり、時局は何等不安の點はない。只遺憾なのは黨の後輩を知らず惑だしきに至つては國會と同樣の感があることである、これはあくまで遂行せねばならぬ又に廣西派との軋轢云々の如きは以つての外で斷じて斯るとはない、又昨年の共產黨事件に對し後公傳は責任をまぬがれない見地や的言論に對し西派には攻擊するも甚だ黨を愛するため

だ、氏は黨の先驅で決して中傷してはいけない、余が左派に傾いて居るとの說は、もつての外で、左右何れにも偏していない、共產黨は江蘇、浙江で行動を起すことのないのを斷言する、彼等の陰謀があつても余の力で撲滅し得る

連絡船から モーゼル銃

彈丸九百發と共に詰めた 行李發見さる

【釜山特電】二日朝釜山入港の關釜連絡船景福丸三等船客の託送せる柳行李二個のうちから最新式のモーゼル銃があらわれ彈丸も附屬して約九百發あり何れも柳行李の底に隱してあり包むなどに注意して外部から觸れぬやう衣類の如く裝つた上右銃の彈丸は古き物の如く裝ひたるものであつた開封により搜査に乘り出したが未だ判明しない、右行李は大阪驛より送られ差出人は

八月中の出超

二千六百八十萬

【東京電報】大藏省調査八月中の對外貿易額(朝鮮、臺灣を除く)は左の通りである

計	
出超	三四一二一四
前年同期に比し	三六八六八
輸出	五一五九(減)
輸入	七七五二(增)
出超額	一二八一一(減)
一月以降累計	
輸出	一二九三四一五
輸入	一四九四八〇七
計 入超	二七八八二二二
	二〇一三九二
前年に比し	
輸出	二二二八四(減)
輸入	六一五〇一(減)
入超	四〇二一七(減)
	(一割六分六厘)

前年同期に比し八月において輸出增加の顯著なるは

生絲	一〇三三三
綿布	一一四三

小麥粉をはじめメリヤス、紙類にして減少せるは

綿糸	二二二七
綿布	四三一二

を主とし石炭、マッチ等なり輸入增加の顯著なるは

小麥	一二七一
砂糖	一一四七
鐵物	一〇一七

等なり減退せるものは

生ゴム	一一八九
羊毛	二〇五二
毛織糸	一九二〇
毛織物	一八〇四

をはじめ材木機械類等である

北鮮旅商隊

十一日出發

北鮮旅商隊參加豫定者は三日午後三時から會議所内に會合協議の結果左の如く決定した

一、北鮮方面は洪水の爲め鐵道橋梁等の破損し、之れが復舊は五日間位で復舊する見込であるから豫定の如く十一日午後十時五十分出發北行に決定した團長には戶島商業部氏を選任し其他の係員は戶島團長より指名する筈

山梨總督回復

山梨總督は大邱カタルに罹され管邸に引籠り靜養中の處昨日來少康に向ひ食事も平常の如く攝取し得らるゝ迄に回復したが主治醫岩井、松井兩博士の勸告もありなほ二三日靜養の上登廳するであらうと

辭令(二日)

東亞局京城支局 安倍敬市
命金泉出張所長
同 平壤支局 藤井十四三
命江界出張所長

辭令(三日附)

府事務官 荻原彥三
土地改良部水利課長 池田泰次郎
出張小在中事務取扱を命ず
府郡守 堀 藩泳
江原道旌善郡在勤を命ず
同 李 大容
江原道通川郡在勤を命ず

人

◇福井政太郎氏(尼ケ崎汽船大阪支店長)朝鮮屋へ
◇山内賀吉氏(向島船渠技師)同上
◇憲永勘業氏(實業家)三日朝釜山より入城旭旅館へ
◇德永勘雄氏(實業家)同上
◇近重眞澄氏(京大教授)二日夜入城天眞樓へ
◇小宮山精一氏(北鮮材木專務)三日朝東京より入城天眞樓へ
◇籾原俊丸男(朝鮮銀行社長)三日夜十時卅分退城內地へ
◇清水湖氏(三井物產重役)二日夜十時卅分退城內地へ
◇小林正直氏(同上)同上
◇板垣馬山府尹 二日朝入城旅館へ
◇大町檢事(開城支廳)三日朝入城旅館へ
◇高柴雄萬警察署長 一日入城旅館へ

茶話

▲苦節十年の功むくゐられてどうやら加藤內閣の誕生に立ち到り一陽來復の感あつた平成の間で政黨安協のかりそめの契りが淺くも破れたかとおもふと際内閣の命は加藤の命のこと短かつた▲若槻、濱口と繼いだ椅子は舊り憲政本黨に一花咲くはずが▲床次氏の脫黨があり皮肉にも管にひびが入り▲黨五黨派で黨派があらはれて飛ぶ今は昔の政友會瓦落の狀態だ▲加藤氏逝いて政友會の影は薄くなり勝千氏の活躍ありても▲緊張はころぶばかりでおきるところを知らず▲すなはち現職總裁サアベルを捨て政治家となり選擧によりて決然をついだが▲強勢の末發歩は萬たずとはいへ▲いまだ政黨の末路の悲慘なるにまさること▲木堂翁の肱肉も何とか燦爛として然るべき時機である▲黨四黨三黨ありて第三黨あり第四黨ありて第五黨ある以上は第六黨も第七黨もあつて不都合はない▲政界の實業界には航海不況の野心家は軍を缺かぬはず▲分派して黨首を缺くなら合流して一傘下に集まるがよい▲立ち寄らば大木の陰で墓寄たり寄にも雨にも打たれずにすむといふものだ▲が、並にまとまつた試しがない

經濟

仁川在米減少

去る一日現在の仁川在米高は合計五萬八千七百叺で前週より五千五百十六叺を減少したが、現在高の內譯左の如し

▲合格米五六九九四叺等外米一六二六四叺鮮三三〇五叺▲大豆二二八二三一叺小麥三〇一六三叺▲粟一二四〇〇叺外米一八六四叺

歐洲の見本市へ 京城からも出品

昭和四年三月三日から九日まで七日間ドイツのライプチッヒで開催のライプチッヒ見本市及同年八月八日より廿二日まで白耳義國ブラッセル市に開かれるブラッセル見本市に對する本邦參加出品の事務は東京商工會議所で扱つてゐるが、同所より京城商議に對しても特に「玄米、白米、人參、花莚、大豆」其他の出品種目を指定して出品勸誘方を依賴して來た、從つて商議では目下關係方面に勸誘中であるが入選が最も有望らしい

手形交換週報

下旬前期米引

大株短期引跡

東新短期後止

本玉

期米

大阪市中在米

在米三日現在高は百三十二萬三千八百六十二俵と前日の在米に比して一千五百八十九俵の減少である

仁川穀物出入(三日)

仁川各店標合(單位百石)

仁川大豆本玉表

市況

釜山米穀市場

群山米穀市場

大邱米穀市場

各地期米後止

京城穀物組合建値

鮮魚低落

京城鮮魚市中相場は昨三日より一齊方の低落であるが上物は出廻り潤沢を加つてゐる仁川物スヽキは三十八圓を唱へた

綿布成行

米棉休み印棉十錢高材料に三品小甘りと保合ひ何れも八月米棉作物現狀待ち、市中現物は三一二割百二期待ちに先物反落中何れも買物狙ひの成行である

京城生糸後止

保安の對象
共產主義其他に就いて

經濟は不斷に流動する。流動とは組織し變化する故だ。組織し變化しそこに歷史をあみ成す。經濟は歷史の節物である。而して經濟と變化のないところには歷史は存在しない。地球が一年に三百六十五回自轉を試みても歷史とはならない。太陽の周圍を何千萬年にわたりて週轉しても歷史は組み成されぬ。日に三度の飯、或に飯を食ふ事實だけを生涯繼續しても歷史にはならぬ、變化がないからだ。春耕秋收、たゞ生きて居るといふだけでは生活にはなりても、生活史にはならない。取入れを行ふて貯物を納め置を塗つてうたふとも歷年繰返しても經濟とはいひ得んが「經濟史は成り立たぬ。歷史は始めあつて中あり中ありて終りがある。斷續しつゝ、變化しつゝ流動してやむときを知らぬから歷史になるのである。機械が發明された、人的努力は排斥された。大なる變化だ。變化があつて同時に次ぎの變化までは繼續して行く。繼續ありて變化があり、こゝにおいて歷史は生れる。そういふ歷史のそういふ過程の中に資本主義は成生して發育して居るのである」

◇

資本主義はすでに成生し、すでに發育しつゝある。そこに組織があり變化がある。變化は遂に資本主義を崩壞せしむるかも知れぬ、變化崩壞せしめないかも知れぬ、崩壞が來た後何がそれに代位するかは來て見ぬ内はそれは分らない。であらうか、共產主義であるかも知れぬ、共產主義でないかも知れぬ、崩壞して見ぬ内は何とも申しかねる。たゞ注意しなければならぬことは代位者が先代者を崩壞せしめうるか否かである。資本主義は歷史の産物である、共產主義は「歷史以後」の思想的存在である「歷史以後」とは『歷史以外』と同意だ。歷史以外が歷史の産物をおびやかしうるか否へ物である。有やなしや歷史の上の存在にあらざるものが、歷史の上のあらたかなる存在を否定する、斷罪が生れのいのちを斷ふ、そういふことはわれ等の唯今の常識が許さない。共產主義はわれ等の常識を超えてその存在を主張せんとする。繼續と變化との成熟したる中に、未熟なる又は無生なる石塊の突兀として飛び來り、歷史がそれをすなほに受け容れねばならぬであらうか。むべ山の中へ鼠の年始客、と川柳子はうたふた、共產主義は實に鼠の年始客である。昔來のねむりをさましたのではない、生々發展の軌道の上に障碍物を置いたに過ぎない。障碍物のために軌道はかへられぬ、障碍物をこそ取りのけねばならぬのである。歷史の問題ではない、突發の事件である。經濟の問題ではない、保安の事項である。」

◇

共產主義は經濟を無視とし、經濟の中にその苗床を築かんとしつゝあつた。しかしながらその成長は全く經濟の輸せざるところに飛躍して經濟以上のものには必ずれぬ圓心に並たさるゝにおはつて居る。むべ山の中に入り込みかるたのが、こやかな雲雲にひそかつつ、現實の功を擧げんとするだ、保安はこれをたゞ一介の醜態として野外につまみ出すことに意を致する。資本主義は歷史の産物である。しかして現に組織し變化し生々發展の歷史を編み成しつゝある。編み成し、編み成して行き住いたる後には重大なる變化に遭遇するでもあらうか。しかもそは避くべき運命ではない、斷罪せらるべき罪惡でなければならぬ。なぜなれば歷史は未だかつて何の時代よりも後の時代が、誤謬でもなく罪惡でもないといふやうなことは致へて居ないからである。されば資本主義の歷史に左樣なる變化と罪惡との起こるまでは他の如何なる主義も入り込むせきを與へられはしない。しかうしてその間に共產主義といへども經濟から埒外に押しのけられて、かへつてそれみづから保安の罪惡に陥るゝのである。保安の事項としての共產主義はむしろわらふべくして、まことはおどろくべきでない。」

爭霸戰をかへりみて (1)
番狂はせはなかった 先づ以って順當
最後まで『正しく强く』あったことは喜ばしい

立石生

第五回全鮮野球爭霸戰が開かれるに際して、われ〱は朝鮮球界に貢獻する若き戰士が、一個のボールを通じて發現する協力心の發揚に異常なる努力を拂ひ、斷然ある覺悟と共に總督府で『正しく强く』あらんことを衷心期待した。そうして、去月廿六日にかゞやかしき幾多の熱戰を展開した爭霸戰は一日から一昨二日の壯烈なる優勝戰に至るまで一貫して、この期待を裏切る何ものもなく、終始したことを心から喜ばしく思ひながら、私は今この第五回爭霸戰を回顧する。

◇

成績からみれば、まづ頭に浮ぶものは過去四回連勝の榮譽を擔ふ殖銀が王座優勝の夢から醒て、現實の冷い淵にオイン相撲して泣いたことである。」大會參加チームを一べつした時に優勝候補と目されたものは、殖銀、京電、鐵道、並に釜山鐵道で、或は木浦、もしくは龍山チームではあるまいかと豫測された。しかして殖銀の名聲は鐵道のためにあきらめられぬまけ方をし、釜山鐵道は殖銀に敗れた。從つて勝利を期待されたものは、たゞ殖銀と京電のみで、その殖銀を推するものは、京電に六分の利ありとみ、殖銀に四分の勝味を思つてゐた。六分の利を京電に推するもの、中にも、過去の殖銀の戰績が、常に、上わよわくして、大敵を居り、弱敵意識に余裕なかつたことを知るものは、或は今度も殖銀が——との期待をかけたものがないでもなかつた。しかし結果は三對ゼロで殖銀、シャツアウトされ、師の大旆は遂に京電の手に歸したのである。敗因のこの原因は何であるか。私は當日の本紙に『殖銀』なる題下に、要するに打擊の差だと評した。そして今日私はそれを信じてゐる。守備において、兩チームに、けいていはない。ゲームを運んでゆく態において、全く相伯仲する間にある。たゞ打力においてのみ、兩チームにはいささかの懸隔があつた。殖銀の投手は殆ど直球を投げたがそれは打てなかつた。殖銀はスピードになやまされたとはいへ、やむを得ないまけ方である。とはいへこのゲームに現れた殖銀の敗戰は、全く定石を堂々と踏んでいさゝかの非の打所なく、全く近代野球の模範ゲームとして推奬するに躊躇せないものがある

◇

殖北代表大邱對忠清代表大田の試合に始まつて此勝敗に至るまでの試合の推移は概言すれば順調な成績をだどつたといへる。何れを見ても、番狂はせはなかつたと考へられる。最も感激的戰は、新義州對木浦の試合の如く、異常な白熱さをみせて、最後の一球が終るまで、炎熱の下、白熱長く尾をひいて運命の瞬間を深く秘めたボールのみに觀衆のひとみを賭つたことがないでもなかつたが大體において、何れのチームも順當だつたと評することが出來る

衛生組合法 來議會に提案
組合の權利義務を認め 自治的活動を促す

【東京】衛生組合法の制定についてはこれまでたび〱議會に建議され地方當局の要望も切實なるものがあるので、內務省衛生局でもいよ〱これを來議會に提出する事になつた、然して現在地方に設置されてゐる衛生組合は傳染病豫防法の規定に基づいて府縣令で地に組織されたるもので勿論法人として認められてゐるものでなく單に豫防法の豫防規範にのみその施行範囲の範囲を認められてゐる位のもので共同的組合としては極めて薄弱な基礎のものであるから法人として組合自體が權利義務の主體となつて活動する權能を得、組合の保健を全ふし民衆の自治的活動を促し衛生施設の實を擧げるべく組合法を制定するものである、然して衛生局において立案した法案要綱は次ぎの如きものである

一、組合を法人とする事
一、組合の事業は衛生思想の普及保健衛生上必要なる施設
一、傳染病の豫防救治其他衛生上改善を圖るに必要なる事業
一、組合の區域は原則として市町村を區域とする事
一、組合員は地域內の戶主又は世帶主
一、組合員の强制加入を認める事
一、組合費の滯納に關し强制徵收を認める事

この外組合の設置手續き組合の監督などに必要なる規則を設けたものである。

金融引締るか
短資市場引締りから 前途を期待せらる

【東京】八月中における短資市場は高價保合を續け月末に入つては擔保資金、夏秋期資金等の需要起り、レートは翌日物一錢五毛より翌日一錢一厘、無條件、普通物共に一錢より一錢一厘と唱へ、近來に見ざる

繁忙 を呈して居るが、右の如きコールの引締りが九月に入つてからも相當繼續するものとすれば我國の金融市場もまさに一轉期に際したるものとして期待されて居る。即ち金融緩慢後における金融市場は種々の事情によつて資金偏在の狀態を帶び、本年三月八日における特融緊縮期後においては短資市場に殺到して金融は緩慢の一途をたどつて居たが

最近 においては短資市場の引締りと同時に日銀の預貸網倆力も回復せるの傾向を示して居るので、我國の金融市場もいよ〱緩慢狀態を脫して九月からは相當引締るにあらずやとの觀測が行はれて居る。從つて右の如き觀測は御大典を好材料として財界の前途もたて直るべきものなりとの觀測によるものであるが

現在 の短資市場の引締りより見て金融緩慢もいよ〱緩…高潮に達し漸次金融界は弛緩するものと見られ、財界の前途に就して樂觀する向きが多い。

中央金庫法改正
來議會に提案すべく 農林省と合議中

【東京】產業組合中央金庫では多年懸案となつてゐる、同金庫法の改正を期し目下農林省と合議を遂げてゐる即ち產業組合中央金庫における最近の資金狀況を見るに

負債の部 (千圓)

一、資本金	二三、〇〇〇
一、預金	三三、〇〇〇
一、債券發行高	二七、〇〇〇
合計	八三、〇〇〇

資產の部

一、貸付金	五五、〇〇〇
一、預金	一九、〇〇〇
一、國債所有高	九、〇〇〇
合計	八三、〇〇〇

如き貸付中約四千萬圓は殖銀關係米作者救濟資金の各種低利資金であつて同所自身の貸出は殘りの約一千萬圓にすぎない。從つて例年ならば同所の貸出は下期には次第に縮小し最高貸出を示す七月中旬に比し半分以下まで低下するのであるが本年の如きは全くおもむきをことにしてゐる。然し低資の回收期限は今後漸次に到來するので其の資金に充當すべき金は今後益々同所の預金として集中される傾向にあるから多大の

遊金 をいだいてその處分に困る狀況を來たしてゐる。これは例年の習ひでなほその上同所は從來の貸出に伴ひまた低利資金がそのまゝ預金とされた關係も手傳つてこゝもと預金は例年になく激增し同所は現在非常に多額な剩余金を擁してゐる有樣である、よつて市中銀行の預金利子の氣配に不況らざる今日同所の剩余金運用問題は更に重要性を加へ來りつゝあるものであつて、同所としては今後關係地方廳の外諸銀行その他各種確實な融資までも投資範圍內に加へたい意向であり又その貸出範圍の擴張も時代の要求に應ずる必要がありかた〱同金庫法の改正につき愼重研究を進めてゐるから農林當局と折衝の濟み次第早急取運びを見れば來議會にこれが改正法案の提出をなす計劃であると

耕地整理 事業費
四億圓に上る

【東京】農林省の調査によると、全鮮耕地整理狀況は明治三十三年同法施行以來昭和三年末日までにおいて耕地整理を認可したものは地區數總計一萬七千六百六十三區、この面積八十四萬一千九百四十四町步、費用豫算に四億二千三百四十九萬七千二百二十一圓の巨額に上つてゐる、しかしてこの內工事完了のもの地區數九千九百五十八區、面積四十萬三千五百町步、換地處分認可濟みのもの地區八千百九十六區、面積三十五萬二千四十七町步、事業終了のもの地區四千三百九區面積十八萬一千五百九十五町步を示してゐる、因に最近數年間における地區數面積中に認可豫算額は左の通りである。

年次	地區數	面積 (千町)	費用豫算 (千圓)
大正十年	九二	[illegible]	[illegible]
同十一年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十五年 (昭和元年)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]

オリンピック 大會の總勘定【上】
記錄破りの續出
—日本選手の成績はよかつた—

【アムステルダムにて】社友 宮田保

第九回國際オリンピック大會も今月十二日をもつて陸上競技は終了した。大會の主要種目たるトラツク及びフキルドの成績を見るに從來の國際オリンピック記錄を破つた種目が棒高跳、槍、三千米、スチープルチエース、二百米、走り高跳、八百米の五種目、世界公認記錄を破つたものが、千六百米リレー、女子八百米、女子鐵餅投げの三種目に、世界公認記錄、オリンピツク記錄を共に破つた成績丸を合せて九種目に達してゐる。これ等の種目は以れも歐米に特筆すべき成績を示してゐる。フインランドのリツラ、ヌルミ、ローラーの競走の如きは殊に超人的の盛を極くした。

◇

各種目について見るにトラツク、フキルドの二十七種目中米國は九種目に、フインランドは五種目に、カナダは四種目に、英國は三種目に、日本、スヰツツル、フランス、南亞、ポーランド、アイルランドは各一種を占めてゐる。前回の大會に十三種目で一等を占めた米國が今回は八種となり、短距離は百、二百ともカナダのワイリアムスに、四百メートルは英のロードバレーに、百十米ハイハードルは南亞のアツキンソンに、ハンマーはアイルランドのオカラガに、十種競技はフインランドのイルヨに奪はれたとは、米國として意外なことであつたこと、思ふ。フインランドは千五百米、三千米スチープルチエース、五千米、一萬米の長距離は他の追從を許さなかつた

◇

今回の國際オリンピック大會を通じて見るに日本選手の出來榮えは頗る好成績であつたといひたい。織田が三段跳に一等を獲得し、中空高く日章旗をひるかへし君が代を吹奏せしめたことは突破の第一步として感激せしめて、人見は百米のセミフアイナルに敗れたが、八百米の決勝に力鬪して遂に二等を得、日本選手と共に日本運動史上を飾るべき特筆すべきものであることは言をまたない。寫眞——(上)織田君の三段跳 (下)人見孃

カナモジカイを笑ふ【二】

大伴黒主

右傍街のあらはれる數日前にカナモジカイ支部と銘打ちたる武田知雄といふ人が『桃簡燈實と國字問題』なる一文を寄稿してをられたのを讀んだ。文中に『桃簡燈實者としてのたちばから』しかく〱とあるので、武田氏が現にどんな仕事をしてをられるかといふことは、大かたわかる。從つて桃簡燈實に漢字がどれだけちやまをしてゐるかといふ問題に就ては大いに議論を戰して頂戴すべきであるとおもふた。けれども、しかるがゆゑにカナモジ採用でなければならぬと考へられた一點はわたくしにどうしてもわからない。武田氏は(わたくしは武田氏を論破するつもりではないのでたゞその論旨を借用してわたくしの意見を吐き出す材料とするだけだ)

その實績において、漢字教授の要點なる狀況をつぶさに報告したる後、わしはもと漢字全廢論者ちやと結んでゐる。漢字廢止論、けだし近來稀に見る名論でなければならぬ。ルビがなくては讀めないやうな文字を驅使せずには文章でないやうに心得る時代は去つた。いな去つたといはんよりむしろ進んで過去へこれを追ひやるべきである。すなはち漢字はむづかしいが故に漢語を『ことば』として使ふて居る以上は漢語とあきらめるより外はない。けれども依然として日本ことばがあるに拘らず、それにしいて漢字を當てはめるといふはおかしな話だ。ちやによつて漢語廢止ちやと、かやうに考へたであらう。武田氏の所論はけだし大賛成である。とにかく何ぞはからん、たゞこれだけではカナモジでなければならぬとか理由は少しも生れて來ない。難ないところへ武田氏は一足とびにとび込んだのだから[illegible]『分らない』との[illegible]

カナモジカイはいふ、漢字を出來るだけへらすと、[illegible]

ある。しかしてこの一千九百六十字は武田氏のいふがごとく『お粗末にしてゐる文部省のやりかたは、不徹底で近視眼的である』かも知れぬ。しかしとにかく文部省でさへも二千字たらずの漢字を減らしたといふ、その減らしたといふ事實は既に據えたる次第であつた。たゞそれが不徹底なだけである。武田氏のいふ『近視眼的』といふのは、[illegible]であるが、文部省のやりかたが『不徹底』であることは同感である。されど不徹底だからといつて漢字制限に旅立つたといふけなげさをまで嘲殺することは妥當を缺く。明白にカナモジカイですらも『漢字を出來るだけへらすこと』を實行項目としてゐるではないか。

漢字をへらすがよいとて、無茶くちやにへらされても困る。二萬より二千がよく、二千より二百がよいといふのであるが、その『よい』を主張するためには、その二千、その二百が如何なる『二千』であり如何なる『二百』であるか詮議され選擇された結果のそれか無批判に大ざつぱにひろひ上げただけのそれかを吟味してかからねばならぬ。文部省の常用漢字が『不徹底』だといふのはこの意味においての話であつて、從つてわたくし達は漢字をへらすがよいからといつて、文部省の常用漢字にしばられる必要はない。もつと自由にずつと徹底的に考へても差支ないやうにおもふ。ここにおいて新國語がこぞつて國定の下にまた非國定の下に漢字制限の大運動を本當にまたは無意識に行ふてゐることき事實はちやんと一方に起こつて居る。それから漢字六百といふ極端なものもあつた。武藤氏の漢字廢止もこゝにおいてアイスチアイされるのである。

▼第二十八回日土講習會開講▲
九月八日より開講 (左の科目に就いて來る)
■本科
三訂新版 代数學び方考へ方解き方
二訂新版 幾何學び方考へ方解き方
改訂新版 國文學び方考へ方解き方
三訂新版 漢文學び方考へ方解き方
改訂新版 作文學び方考へ方作り方
■初步科
幾何初步學び方考へ方解き方
代數初步學び方考へ方解き方
■文檢國漢文科
藤森良藏・塚本哲三・平川仲五郎・平川忠太
日土講習會

▲化學は進む
金剛山松の實精より成る (不老泉)
造血、强精に卓効の滋養美酒
京城 三越呉服店
特約 龜屋商店

京城黃金町三丁目永樂町通り
內科 小兒科 本田病院
院長 ドクトル メヂチーネ 本田建義
副院長 醫師 今村善市
入院隨意 普通病室 隔離病室

▲懸賞課題 都々逸 (七句) 端唄江戶 (五句)
▲締切期日 九月十五日迄
▲當選賞品 各級每に一等より三等まで賞品を呈す
カラマツ 苗木 讀込宣傳歌 懸賞募集
▲投稿規定 用紙は葉書、各級別に認める事、成北特產カラマツ苗木に就て讀込をする事、宛名は咸北種苗組合
主催 咸北種苗組合
後援 京城日報羅南支局

天下一品
到る處人氣の良い
此の銘酒和か松
ワカマツ
大邱 釀造元 若松商會酒造部 電話長一七九番
京城府櫻井町 若松商會出張員 電話長本局九七五番

資本金57,500,000圓
積立金61,550,000圓
京城府南大門通二丁目
第一銀行京城支店

京城若草町大通り
內科 小兒科 今村病院
入院隨意 普通病室 隔離病室

子宮病・血の道)と(リウマチス・神經痛)の人は
眞に能く効く 神仙湯を
即刻試みよ現に……
烈しき神經痛で惱みし人
頑・難治のリウマチスの人
數年固疾の疝氣で苦しみ人
百法効なき子宮病の婦人
常に悲しむ血の道の婦人
疾こき、こしけで惱み人
多年惱めヒステリーの人
不治の慢性胃腸の人
など此良藥神仙湯の連服で漸次快方に赴き遂にはスツカリ快癒し嬉みの餘り懇篤な禮狀 (現在一般の回覽に供す) を寄せらるゝ實例最も多し◆不幸にも是等の病に惱む人あらば輕症と難症の論なく即刻試よ◆神仙湯は家方の逸藥にして今や全國各藥店に有り。
嬉みのあまり
◆限ある紙上の事なれば其一例を舉げたるにて喜びに満てる禮狀を寄せらる。
早く召上らんことをお薦めします
藥價 三日分 五十錢 七日分 一圓 十五日分 二圓 廿四日分 三圓 四十日分 五圓 九十日分 十圓
本舖 名古屋市東區 荒川長太郎 合名會社
振替 名古屋七五三番 電話 東五一〇四番

鬱陵島から

總監巡視に隨行して（六）

和島生

驅逐艦ナラ（司令高島田政勝中佐、艦長篠原八郎少佐）が日本海の孤島鬱陵島に向け靜かに拔錨を拋縮したのは廿七日の夜十時であつた新秋の月は滿く河天にかゝり風は靜かにして浪高からず、幸先よき船路であつた

艦上の歡談

艦上から中空高くパッと火箭の打ちあげられてゐる時であつた背廣服の作間御用掛はいつの間にか船醫高瀨の嚴めしい軍服に着替へてゐた、艦上から軍艦へ——作間艦長中佐としてはわが家に歸るやうなものだ、驅逐艦に乘つてからはすべて作間さんのお世話になつた、甲板に椅子を並べて夜の大海原を見る、北斗七星はわが頭上に在り、無數の星は銀砂子を撒いたやうにきらめいてゐる、頭は白く鮫に碎ける、艦は十二ノットの速力でゆるやかに進む、愛ぜられたやうな動搖もない、總監を始め何れも元氣で艦上の歡談はそれからそれへとつゞく、當直士官と水兵さんの運んで來る炭酸水とウキスキーに、艦上の眺めは更に愉快である、かくてハンモックにもぐり込んだのは十二時過ぎであつた

吊床の一夜

船には聊か自信のある私も千屯にたらぬ小さい驅逐艦の一夜は不安と興味と複雜な氣分で水兵さんの吊つて呉れたハンモックにもぐり込んだものだ、軍艦に一夜を明かすことも生れて初めてゞある、海軍生活の一名物たるハンモックにおいては殊に然りである、實をいふと平素から寢相の余り良くない私は、ハンモックから轉げ落ちはせぬかと内心びく／＼ものであつた、ところが吊床にもぐり込んで見ると、意外にいゝ具合にゆれてついウト／＼と眠氣を催ふして動搖なとは少しも感じない、これはまた何といふ具合のよい寢床であらう、まるで搖籃でもゆすぶつて眠るやうなものだ、私もこれでは軍艦生活の一夜に及第だと思つた、さうかうしてゐるうちに眠りに落ちたとの夜船といふのだらうと頭にうかんだ時はすでに眠を覺してゐた時だつた、それほど靜かな一夜であつた、時計は正に五時十分、ハンモックを飛び下りて四圍を見れば、作間中佐はかすかにいびきをかいて眠つてゐる、私は顔を洗つて急ぎ甲板に走り出た

日出の壯觀

日本海を渡る朝風はつめたく私をなでゝ、心神爽快を極む、甲板にはすでに二三の人々がタバコをくゆらしてゐた、私もまづ朝の一服を吸ふ、何ともいへず旨しかつた、そのタバコにつける火は戰時の裝置になる火繩を用ゐる物も嚴しい、水兵さんはすでに作業に取かゝつてゐた、やがて東天の空は赤く染られてゐる、火のやうに赤く燃えて來た、五時四十分頃遠東の方水平線上に圓い、といふよりも餘に少し缺い提燈をちよいと上下から押さへつけたやうな形の旭日がニュッと顔を出した、その早きこと、旭々堂々と昇天ーなど、形容にもならぬ形容詞を考へてゐるうちにわが日本の國旗たる旭日がパッとその全貌を現して上へ／＼とのぼつて行つた、オヽわが太陽！私は思はず頭を下げた、何たる壯觀であらう、私の拙なき筆は此壯大なる天地の偉觀をどうして描き出すことが出來やう不逞ながら私は芭蕉の『あゝ松島や松島や』を思ひ出さずにはゐられぬ、なかつたお、大嵐よ！私はあかず地平線上に何物にも超越した日の出の壯觀を三度四度して眺め入つた

鬱陵島見ゆ

午前七時、鬱陵島見ゆとの聲が甲板上の人々を一齊に起たしめた見えた／＼、艦頭高く日の丸旗を潮風にひらめかし赤青紫色とりどりの小旗をつけた滿艦飾の迎への船四隻、本艦めがけて進んで來る島の港には黑山のやうに人々は群れ集ふてゐる、ポン／＼と花火が打あげられる、歡迎艦は小さい銅鑼を鳴らし裝飾の歡迎船が紺碧の浪をけつて本艦に横づけされる、總監一行はしばし本艦と別れをつげて島の港に上陸したのは七時半であつた、島司をはじめ土地の有志者片岡氏その他に迎へられて一まづ小池旅館に入つて船路の疲れを休めた、私は書き落したがこの一行に新たなる閣田山林部長が加はつたのであつた、島の山林視察のためである＝寫眞は鬱陵島道洞港の全景（鬱陵島にて廿八日朝）

滿洲

評判の惡い 安東の滿電

メートルの誤檢が多く 需要者から非難さる

滿電安東支店では電氣値下げに次いで九月一日から更に電氣中額提供及び電燈料金電球無料交換等の大奉仕を以つて市民のために犠牲的奉仕をなしつゝあるが一方には從來電燈需要者に對するメートル檢査が多く知らず／＼の間に不當の料金を徴收し最近に至つてこれがいよ／＼甚だしくなり二日のメートル檢査を安東支店に要請を以つて再檢査を申込んだもの十數件におよび係員は日曜にも拘らず提へ擧をかゝえて自轉車で需要家を走り廻り再檢査に歩くといふ有樣であつた商店は一方にはかかる犠牲的奉仕を揮ひながら二ケ月間料金納入が遲れたものに對しては容赦なく消燈を行つて料金支拂を催促する等公益事業會社としてあまりにひど過ぎると非難されつゝあつた折柄とて至ね／＼の不人氣である

專門家を派遣し 正確に檢査せよ

—某需要家談

私共でも最初定額燈にしようか從量燈にしようかと思つて電燈會社に尋ねた處

節約すれば 一定量だけですみ便利だから從量燈の方が經用だと聞いたので從量燈にしてなるべく節約して使つたつもりであつたがその月は一定量の三倍も使つてゐるといふ事であつたその翌月は、どうせ節約してもいるならつけるだけつけよといふので炊事場も風呂場も玄關もいるだけつけたのだがその月は

一定量より 一ヤロ位しか餘計につかつてゐないといふ事でしかも前月すこし餘分に料金を拂いてゐましたからといつて超過燈料の半額で濟んだので疑問を解いてしまつた、その後は毎月檢査の際確かめる様に心掛けてゐたが何しろ專門家である電氣會社のメートル檢査員でさへ違ふ位であるから普通素人には一寸むづかしい

殊に女子供 は更に判らないにきまつてゐるそこでつい信用にならぬと思ひつゝも會社派遣の檢査員に委せておく始末だが今日は丁度日曜で家に居たので檢査員のみるのを見てゐると數字をみるとまたちがつてゐる樣だから再檢査を申込んで十ヤロ位違つてゐたといふ次第何しろこのメートル檢査といふやつは少くとも相違はず必ず一割以上多く檢査る事に出來てゐると見えていつでも多く相違つてゐる置に至るまで會社に非常に出來てゐるものだと感心してしまつた、これではいくら電氣値下げなど、騒いでもいゝ事をいつても結局吾々從量燈需要者には何の恩典もない譯だ他にもかうして知らずして不當の料金を納めてゐる需要家があると思ふ電氣會社はどよりメートル檢査になれた專門家を派遣して正確な檢査をして貰ひたいと思ふ

今後は充分 氣を付ける

高橋支店長談

右について滿電安東支店長は語る會社は決して不當の需要を以つてやつてゐるのではありません、誤檢は會社の黑點によつて翌日か翌々日には大抵判りますからその時は餘分に徴收した料金は返へします、誤檢については全く私の方の責任ですから今後充分氣をつけさせますがなほ需要者も檢査員が行つた時は一應メートル表を見て頂きたいと思ひます（安東電）

琿春地方は 大凶作

食糧缺乏に苦む

琿春縣下における先頃の水害は甚だしく今般判明した以上のもので各農家は今より六十年前の大凶作が再び到り來たものと倣じいかにして食糧を購入し急をしのがんやと種々に腐心してゐるがいづれも自衛に腐心してゐた

經濟調査會 諮問

安東商議から提出

安東商業會議所では今回關東經濟調査會に對して左記の如き諮問事項を提出した（安東電）

關東經濟調査會諮問に關する對案

第一諮問　日滿貿易振興に關する方策如何　安東商業會議所

△本諮問案に對する對策

一、幣制の紊亂を安定せしめ我が特殊地域關稅の行使に障害を除しつゝある日支紛議案の徹底的解決

二、在滿邦人の發展を助長せしむる爲め日鮮と滿洲間に於ける關稅の撤廢及び各種稅の輸出稅の設置

三、滿洲に於ける貨幣制度の統一を期する爲め東三省に於ける幣制の統一に關して援助を與へ銀本位制の基礎を鞏固ならしむること

四、日本の輸出品獎勵資金に類する低利資金を以て對日貿易資金と爲し以て輸出資金融通の途を講すること

五、木材の輸出貿易振興に關し內地輸入關稅の撤廢

六、柞蠶絲の輸出貿易振興に關し柞蠶絲檢査場の設置

七、雜貨の輸入貿易振興に關し運賃の低減及び保稅倉庫の設立

八、安東港の利用方法を講すること（鴨綠江の水位を高め水運を便ならしむること）

第二諮問　滿洲に於ける邦人商工業者の資金利用の狀況及び其の供給を圓滑ならしむる方策如何

△資金利用の狀況　當地に於て資金の利用を要するものは主として支那側より物資を購入する輸出業者なり今輸出業者中最も多額の資金を利用せる木材、豆粕、柞蠶絲貿易の當時の取引に於ける昭和二年度中の資金需要額は約二千七十萬圓に上る

△資金の供給を圓滑ならしむる方策　安東に於ける現銀の供給は主として之を支那側市場に仰ぐの狀態にあり、されど支那側市は短時間內の取引にして且つ一日一回の建相場あるのみなるを以て急に現銀を要する場合には少なからざる不便あり又銀の需要多額なるときは直ちに安東銀市場に影響して故意に銀市場を吊り上ぐる恐れあり尙安東取引所に於ては鈔票銀の現物取引の設け無ければ銀の先物取引に所要銀資を邦人銀行より供給を受け得べき便ありと雖も根本對策としては第一諮問に對する第三項對策の樹立に待つを以て根本策とす

牛馬を放賣してまで食糧品を買ひ入れてゐるのでこれがため本月初旬支那一片（二百四十匁）卅五錢內外であつた牛肉が廿五錢に暴落するなど近來にない値段を現してゐる（間島）

パラチブス終熄す

一時にぞく出した當口のパラチブス患者も間島病院で擱病せる一名を除き新患者一名もなく全く終熄した同月下旬隔離病棟に收容中のものは四名に過ぎない（間島）

鐵雷一派

聯合馬賊團 間島襲撃の計畫を進む

恐るべき筋の情報によると久しく安圖縣の森林地帶に根據してゐた聯合馬賊團鐵雷一派の二百名はこの程敦化縣沙河鎭の森林地帶に移動しきたり各地に散在してゐる同志を糾合、間島にある何れかの都會地を襲撃する計畫を進めてゐる事が判明したのでこれに對する間島支部警察も相當嚴重に警戒する事になつた（間島）

馬賊行商人を襲ふ

二道溝に居住する支那人の行商人王有財（？）は去る二十二日馬賊二頭に襲撃され二百余圓を强奪されて安圖縣へ逃走中途出動した警官隊と交戰の結果馬賊三名を射殺し强奪品を取返して連行された外その場に逃散した馬賊もあるが二三人に助けられて同病院へ運ばれ目下治療中である

間島から

◇昨年の大會以來間島に於ける庭球界を以て任ずる間島總領事館野球部と此の大陸に對し何時も些の間隙を許さぬ程に深刻な戰ひを見せる龍井市民軍との試合は久しく杜絶えてゐたが去る二十六日午後二時から本年に入つて初めての試合を爲し六對六で日沒となり盛會裡に此の日を終つた

◇龍井東本願寺布教所主催の龍井ピンポン大會は去る二十六日公會堂に催うされたが同好者の來會頗る多く盛會であつた

◇龍井片岡時計店主催の寫眞印譜展覽會は秋の天然美術に魁けて去る二十六日午前十時から東本願寺布教所に開催されたが出品も七十點に近く第一回の試みとしては抑々の力作あつて間島カメラ界としての氣焔を擧げるに充分な盛會を呈した

◇龍井日本人クラブでは去る二十六日午前十時から會員所持の骨董品展覽會を間島總領事館の會議室に催うしたが出品點數六十餘點をすべて相當の好評を受けまりとして近來稀れに見る風雅な集りであつた

咸鏡南道

大小の橋梁 全部流失す

奥地との交通は 當分絶望に陷る

咸南今回の水災はその被害の甚大なる實に『未曾有』の三字に盡きる。而被害の復舊に伴つて判明した各地の被害狀況は想像も及ばぬ慘狀さで廿九日の慘日間に判明したばかりの咸水鐵橋をはじめ長津、定平、咸興、鶴耳洞等の大小橋梁は全部流失し、死亡せる死者十五名、三水、甲山、水川も同じく廿六尺の增水で、更に咸興、三水、惠山、甲山郡內は濁流沒せるため交通杜絶不明であるが稀なる災害あるものゝ如く、被害は甚大なるものがあり、江東、北青其他の被害は……

死者八十 名に達す

八十二名の死者を出した以上の如く咸興以北の交通は鐵道に至り三ヶ所の被害を出し被害地區をもに鐵道全部被害もそれ以上の苦心してゐるが鐵道なり開通の期待がない、思ひもかけぬ交通杜絶の大水害は咸地道路、鐵道、電信、電話、鐵道とみちにあたる、思ひもよらぬ困難を加ふる水面とその上に水のび去らねばやまぬ狀況を續けることと五日におよんだがこの間に不測の死の被害が算されたもの二日まで死亡した報告は交通の混亂による

朝鐵咸南線

七日頃開通

朝鐵咸南線は最も被害の甚だしかつた城川江流域を縱走してゐるだけに被害も多く、慘害であるが全部五老里に臨時の復舊工事をして咸鏡線の咸興咸南新興間は七日までに開通せしむる豫定である、咸南新興間も朝鮮水電で復舊を急いでゐるから意外にはやく全通するかも知れぬ。

電信復舊

咸興以北全滅の狀態にあつた電信電話は咸興以北方面は卅一日正午、咸興西湖津間は一日午後五時、新浦、端川、三新間は一日正午、咸興五老里間は卅一日夜、咸興の大東電話は三日中に新昌、北青の陸電全線は五日中に開通の見込であり、新興松興里間は朝鮮水電で復舊を急いで居るからこゝ數日中には平常に復する見込である。（咸興）

大村新田兩氏視察

大村鐵道局長、新田朝鮮窒素常務の兩氏は一日朝來咸、猪狩を視察して後大村局長はモーターカーで咸興へ、新田氏はハンドカーで咸興五老間を視察の上北行し、各々被害狀況を視察の上、五老浦に於て復舊工事を督勵するはず（咸興）

咸鏡線

徒歩聯絡

三四兩日間

咸鏡線咸興驛管內で三十余名▲新豐山驛管內で十余名▲鶴山驛管內で約三十名▲新浦驛管內で八十二名▲合計百六十余名の多數に達して居る

咸鏡線間の咸興、三マイル三十鎖の浸水區域は不眠不休の努力により二日時に漸く浸水が減じ、時三十三分咸興發北行と午後八時咸興驛發南行の一往復に限り臨時運轉開始、西湖津昌道間、咸興咸州間は五日の豫定まで同所を徒歩聯絡し往復乘客を折返し聯絡を行ふはずである。」

京畿道

仁川府で 養鷄の普及

種卵付で無償配與

仁川府廳では農家經濟の改善並に副業獎勵としてまづ養鷄の普及に努めて來たがこれが一……せる種卵十個を給付すること▲買入に際しては仁川府勸業技手吉田德三をして査定せしむること▲買入は希望者中より五十名を選定すること但し選定洩れの者には本回の優越權を與ふること

慶尚南道

四年の後には 一面一校完成す

明年度は二十二校增設

一校の建設費約一萬圓

慶南では普通學校一面一校方針の完成につとめ道內二百五十余面中すでに百七十面に設置されあと八十二校を殘すのみであるが本年度內に增設豫定の二十六校中十二校は完成し明年四月末までには完成豫定り殘り十四校は昭和四年度に至り完成の見込であるが昭和四年度までには總計で之を增設し今後四ヶ年にて道內の一面一校の方針は全部完成をみる方針で當局は鋭意努力して居るが明年度の普通學校新設計畫二十二校を計上せるについて普通學校二十二校の增設費二十二萬圓を要し合計二十二萬圓の經費を要するの地方費補助は五萬五千圓の外六萬五千圓を控除したる殘額十六萬五千圓はこれは地方民の負擔となり各面民の寄附によることになつてゐる、これに反して最近當局は自發的寄附は例外としてそれ以外に從來行はれた强制的寄附は一切受けぬ方針をとることになつたので昭和四年度の二十二校增設に對する十六萬五千圓の臨時寄附の支辨を如何にするかに注目されてゐるが或は二十二校新設計畫を變更し現年度は本度のやむを得ぬ地方にのみ止めて教育的に實現をはかる策を取るに至るかとみられる（釜山）

手付金詐欺

釜山府寶町において五月頃から金昇子なる者を詐欺しては大阪府寄留……

山內氏の水産入り

株主の一部に反對

釜山府理事官の椅子から釜山水産會社專務取締役の椅子へ飛びかへた山內忠市氏の就任については重役會の推擧により八月十日頃には就任の豫定の處株主の一部に反對あり過般の重役會にても之が就任について異論ある如きで九日上旬招聘運動して同氏の入社には株主の一部にて延期することになつたがこれに關聯する大株主會社は相當議運を試みるべしとみられてゐるが重役會の意嚮としては最近の同社の株券に對する同氏を迎ふるについては近來稀なる成績不振の狀態にある同社の陣容を山內氏の手腕によつて打開せんとするものゝ如くで同氏も社業の發達をうるに努めつゝあるが果して同氏が潮流をかせの概める會社へ這入つてどの位まで手腕をふるふか興味をもつてみられてゐる（釜山）

醸造品評會

十月初旬に催能

釜山では第八回醸造品評會を開催する計畫にて關係方面と打ち合せ中であつたが最近釜山および府內醸造組合と聯合醸造組合の贊成あり殊に本年は御大典をひかへて居るのと酒の出來が頗る良好の成績をおさめたので醸造業者にて十月初旬に開催することに決定し目下準備中であるが品評會役員は會長水口商議會頭から近く發表の豫定である因に本年は清酒以外に燒酎、酒精および味噌醬油等の出品を募集するはず（釜山）

忠清南道

大田老童團 總會

來島氏の送別を兼ね

大田老童團では二日午後二時から球場で來島氏の送別を兼ね秋季總會を行つたリーグ戰の結果、二條八尚の組より入賞し七時から盛宴を開き入江氏の挨拶に對し來島氏の謝辭ありて和氣藹々裡に十二分の歡を盡くして八時散會した（大田）

一等馬場組、二等原長田、三等林入江、五等岡田尾田組

運輸事務所長會議

鐵道局では來十一日から十三日まで三日間各運輸事務所長會議を本局に於て開催するので光永大田運輸事務所長は十日出發の豫定（大田）

議題　第一日　局長及理事訓示、諮問　第二日　諮問對議　第三日　打合會

仁川雜俎

◇京都帝大で研究を積み本春榮譽の學位を羸ち得た佐藤小五郎氏は二日夜家族同伴歸仁した

◇二日國際無產青年デーであるが仁川署では仁川青年團の會合に對し祝賀會開催を禁止し警戒を加へた

◇仁川本町二ノ二一白男川朝子（三）は卅一日猩紅熱、外里二三九吉川みち子（八）は腸チブスと診定されたが仁川に於ける傳染病は益々流行の兆があるので一般に警戒されてゐる

◇仁川稅關では本府稅關係者仁川官公署の長、在仁新聞記者等六十餘名を招き二日松島海岸に於て潮干狩を催した

慶尚北道

二百五十萬圓で 大邱府上水擴張

大跳水を通して 運輸交通にも利用

大邱府では昭和五年度から水道の一大擴張を計畫してゐるがその工事費は二百五十萬圓で四十萬立方尺の水を水道に利用すると共に府內を貫流する八間の大跳水を作り踏前の山腹には噴水を取入れた氣のきいた小公園を完成して跳水を引込み水の樋として府內の暑さを緩和し娛樂的施設をすると同時に運輸交通にも利用し更に堅坂の殘余の水で千三百町步位の耕地の灌漑を行ふものゝ如く傳へられてゐる（大邱）

……の職務のしつけ等に關する訓育を主とするはずである（大邱）

畜牛共濟事業開始

慶北畜產同業組合聯合會では大正八年以來畜牛の共濟事業を計畫し、この程その認可を得たので御大典記念事業の一として本年度から、これを創始することに決し第一年度加入を二、五〇〇頭として年々繼增して完全なる經營を期する見込でいよ／＼八月から各郡にわたり加入勸誘中であるが一般農家間に多大の歡迎を受け慶北府郡の四十頭を鶴頭に目下續々申込あり早くも本年度豫定以上の加入を見る狀勢である（大邱）

府民覺醒大講演會

大邱キリスト教各派婦人矯風會大邱支部聯合主催大邱府民覺醒大講演會は去る大邱府第一小學校の講堂で開かれた、開會時刻上田數次氏の開會の辭によつて同氏の乃木將軍を論ず、丹羽牧師の人間の理想、佐藤牧師の禁酒禁煙論、白神女高普長の婦人の要求などの講演があつて午後十時に散會した。なほ大邱キリスト教各派婦人矯風會大邱支部では恒例の禁酒運動を一日の酒なしデーに行つたが大邱府民一ケ年の酒代は百六十七萬五千圓に達し清酒八十萬圓、燒酎濁酒七十四萬圓、ビール十三萬五千圓の內譯となり大邱府の人口を八萬とすると一人當り廿圓九十四錢となり大邱府民が一ケ年に吞むビールの數は三十三萬七千五百八十四本で之れを一列にすれば富士山の二十五倍の高さとなりまた大邱府民が消費する一ケ年の酒代で一萬二千四百人の孤兒を一年養育することが出來、中學校なら廿五校の經營が樂に出來ると面白い統計をあげてゐる（大邱）

大中生の兵營生活

六日から三日間

大邱中學校では六日から三日間第五學年生徒全部兵營八十聯隊で兵營生活を實施せしむるはずであるが規律、節制、忍耐、服從等の精神を更に一段涵養せしむるを目的とし特に共同生活、耐……

大邱の喜雨

久しく雨にかつえた大邱府では一日夜七時十分から降雨があり十時二十分まで降りつゞいたが內でも七時五十六分から九時五十分まではしの突くやうな大雨で雨の量は三十六ミリ三の雨量があつた（大邱）

全羅北道

父兄後援會解散

更に設立する事にして 八日總會を開く

裡里小學校父兄後援會が學務當局との感情の行違ひから途に瓦解せんとして月余にわたる紛糾をつゞけすでに數回評議員會を開催し最後策につき協議する處があつたが一昨日午後一時より更に最後の評議員會を開催し數時間協議の結果なるべく圓滿に解決しまづ評議員を選任し富田竹崎兩氏評議員として……は直接關係者ではないかと極力慰撫勸誘に努めこれを可とするものもあればすでに代議員會は無害と會敗し解散を通告したる後なれば面目上おめ／＼承認し難しといふ硬論あれば評議員間に意見は一致に到らず……

一、全然解散し更に設立すべきや

の三案を提出し各員の起立を求めたるに第二條正副會長選成者六名解散賛成者一名解散後更に設立賛成者七名にて結局評議員會は多數決を以て『一應解散を宣言し更に設立する』の案に步を極め來る八日父兄および後援會員を召集總會を開き今日までの經過報告をなし賛否を求むる事となし同四時散會した（裡里）

藏榮隣保組合設立

預て改善の必要を叫ばれてゐた群山府藏榮消防市場附近の部落改善施設につき群山警察署では今日まで相當努力しこれを組合組として自治團體となさん計畫であつたがいよ／＼『藏榮隣保組合』と名づけた組合設立を見同戶數百十二戶を十五組に分ち各組長の選擧を行ひし結果決定のものとなり過般組長會議を開き數項部落改善の第一步として左記三項を實現せしむることになつた

一、毎朝夕各一回の掃除

二、門札の揭示

三、廁所の掃除

裡里雜俎

◇氏子一統の皆さん益山郡廳では一千戶を以て去る七月十日から裡里上田組の手で造營中の裡里神社拜殿は近く落成を見る事となつたがとで漸く從來の貧弱な面目が一新されるはずである

◇益山郡當局が竣工を急いで工事中である黃登英溜池の設置は豫定掛面積千六、八一四町步のうち完全に設置されたのが二、五四五町步で完了し用水補給の爲め溜手不能となつた殘餘の二百數十町步も先月末の降雨に因まれて近々完了される見込である

◇原籍全州郡平驛驛舍住所不定金京順（一七）は八月卅日午前十一時半頃裡里驛で乘降客の混雜にまぎれて氏名不詳支那人のポケットから現金三圓五十七錢を掏り取りその場で裡里驛員に取押へられた

平安南道

度量衡器檢査成績

八月一日から二十日間に行はれた平安南道內平壤、鎭南浦兩府全部および大同、順川、安州、平原の各一部における度量衡檢査の成績を示すと左の如くである（平壤）

▲度器

種類	檢査個數	修理	廢棄
直尺	七二八	〇	七七
曲尺	一六九	〇	一二
疊尺	三三	〇	三
卷尺	七二	一	一三
引掛尺	六	〇	〇
狭み尺	一五	〇	〇
縮尺	一	〇	〇
計	一、〇二四	一	一〇五

▲枡器

種類	檢査個數	修理	廢棄
圓筒形穀用枡	七七九	〇	七三
同液用枡	七七	〇	七
方形穀用枡	七七〇	〇	四五
同液用枡	三八七	〇	二七
斗概	七八一	〇	二一
鐵架穀枡	三三	〇	四
計	二、八二七	〇	一七七

▲衡器

種類	檢査個數	修理	廢棄
木製桿秤	一、[illegible]	一七	一七
金屬竿製桿秤	一三九	一	三
上皿桿秤	二七九	八三	〇
上皿天秤	八六	二七	〇
下皿天秤	一六	三	〇
臺秤	三〇七	六七	〇
計	二、四九五	一九八	二〇

又これが四十九ケ所における官用のもの成績は左の如くである

▲度器

種類	個數	修理	廢棄
直尺	二七	〇	一
曲尺	一九	〇	〇
箋尺	一六	〇	三
引掛尺	一	〇	〇
狭み尺	二	〇	〇
鯨尺	六	〇	〇
身長計	四	〇	〇
計	七五	〇	四

△枡器

種類	個數	修理	廢棄
圓筒形穀用枡	一〇	〇	〇
方形穀用枡	二三	〇	〇
同液用枡	一	〇	〇
斗概	一二	〇	〇
計	四六	〇	〇

△衡器

種類	個數	修理	廢棄
木製桿秤	二五	一	一
金屬骨製桿秤	六	〇	〇
上皿桿秤	一〇九	二七	〇
上皿天秤	一九	七	〇
下皿天秤	八	一	〇
臺秤	九五	二三	〇
自動秤	一	五	〇
計	二七三	六四	一

合財袋

◇……平壤高女は運動場が大擴張されたので本秋から毎年運動會を催すこととなつた

◇……平壤、新義州間の戰鬪演習は卅一日終了、新義州へ出張中であつた同中隊長近藤大尉以下十餘名は一日歸還した

◇……八月十日開館された平壤府立圖書館及び陳列館の同月末までの開館日數十九日中の入館人員は七千三百四十一名一日平均三百八十七名內兒童二百八十五名、閱覽人員三百二十八名一日平均二百八十名、閱覽冊數五千二百八十三冊一日平均二百七十八冊、陳列館入場者二千七百十三名一日平均百六名

◇……平壤測候所ではこの程無線電信受信機を据え附けられ氣象通報其他が非常に敏速に受信されること

◇……平壤山手、若松兩小學校では十日から夏期時間短縮授業を打切り午後四時まで授業することゝなつた同時に始業時刻は三十分遲らせ午前八時半から

◇……三井物產小林、加藤兩社員は住井京城支店長、森本朝鮮無煙炭鑛所長と共に一日來壤、三神洞炭坑等を視察の上二日午後京城へ向つた

◇……平壤府黑門里百成則要金寶賢（四三）大同江に投身自殺せんとしたが附近の人々に發見救助された原因は夫婦喧嘩

黃海道

慰問袋は 届いたの？

何の消息も無し

先月郡および在郷軍人會等の發起で蒐集した支那派遣軍慰問袋の其後どこからも何等の消息がないといふので折角の心づくしが或は先方に届いてゐないではあるまいかと氣をもむものも往々あるので今これを取扱つた郡につき問合せて見ると左記のやうなことになつて居る　郡では三百二十九個の現品を六月十二日に龍山陸軍倉庫長に發送したところ右は陸軍大臣の認可を要する旨通知ありよつて郡では直にその手續きを了し同月廿二日認可ありたるを以てこの旨龍山に移牒し同倉庫長からは七月廿五日附で天津駐屯軍司令部あて發送した旨が往復文書によつて明かである（沙里院）

地方入事

▲山本忠市氏（前釜山府理事官）鄕里歸省中の處二日夜歸釜

▲香椎源太郎氏（釜山商議會頭）四日北上の豫定の處十日出發に延期

▲田月顯三氏（牛疫血清所長）大邱出張中のところ一日夜歸釜

▲三浦計氏（日韓平壤支店理事）二日來邱同社へ

▲原田定輔氏（平壤實業家）一日大邱へ

▲小西勝潜氏（水防大邱支局長）二日朝歸邱

▲須々木猛次郎氏（大田消防組頭）一日內地岡山地方へ出張

▲米原昌雄氏（新任公州高普教諭）學校教諭四日朝大田經由赴任

▲味屋勇氏（京城蠶正兩官校囑託）二日大田經赴任

▲藤井寬太郎氏　十月總督へ二日晩……

伸び行く北鮮の産業

鐵道開通　港灣修築

地利と人和を得て北部咸北面目一新

跳躍的に雄基港は賑ふ

十五ヶ年の長年月を要し一億の巨費を投じて完成された咸鏡線は九月一日から營業を開始した由來北鮮の富は半島の大寶庫であり東滿間島の寶庫を控へて帝國の一大寶庫としてその開發の一日の遲速は帝國を富ますこと一日の遲速を結果する、即ち北邊開拓に全力を傾倒したゆゑんである。今やこの咸鏡線の全通を見る、北鮮の飛躍的繁榮は急速の步調によつて實現さるべく、われ〳〵の期待の頗だ大なるものがある。然してその大いに過ぎたるを杞憂するの要がないことは明かである。然も更に北邊國境線の開通があり、終端のいかんは暫く措くとして吉會鐵道の實現は、長く交通に惠まれなかつた北鮮をして縱横の鐵路を有らしめた、更に〳〵道路改修と待つて自動車の疾驅するあるなど北鮮の交通網はやがて全きを得べく、南鮮を壓倒する富の開拓は、文化進展の先驅となつて北鮮獨自の文化の爛きがさん然たる光りに眩惑されるのも遠い將來でない。われ〳〵はこゝにのびゆく北鮮の前途をあら欣ずるゆゑんである。

半島最北端の開港場、雄基

一漁村から八年間に七倍强の人口激增

雄基港全景

雄基は咸鏡北道東北部の要港で東は造山灣および羅津灣一帶の灣岸に面し屈曲の多い海岸線を作し西北は雄基背後大鶴山の山脈を以て境界となし東西十五里南北五里、一帶に日本海に面せる急傾斜地で北鮮に似ず氣候温だしく不順ならず平均氣温は攝氏零十三度五分、夏十八度六七分秋九度二分、冬零下七八度で最低零下二十五度を限度とする。雄基面は大正九年末戸數六百二戸人口二千五百六十の

一漁村 に過ぎなかつたが本年七月二日午前九時を期し國勢調査に準じて行つた面内戸口調査の結果によれば三千九百六戸一萬八千四百三十二人と七倍强の激增を示してゐる。この著しい膨脹は大正十年雄基開港により將來の發展を豫想して移住者漸增の際に大正十一年[illegible]の際一般[illegible]の第二百五十萬圓の大工事ありかつ[illegible]避難者の居住、[illegible]起工大正十五年からは多年の懸案たりし雄基築港開始、昭和二年九月からは圖們鐵道の起工等幾多の事業は職人、勞働者等を誘致すること少からず市況も自然活況を帶び雄基においては不景氣知らずの大繁昌、若それ將來雄基圖們鐵道の運輸開始に至らんか奧地運輸市場との連絡は雄基の飛躍的價値を

增大す ること必然の理でしかもそれは今後三年後の短き將來である。更に目下羅南、會寧、雄基等と[illegible]中の吉會線にして[illegible]として雄基を繁榮たらしめた[illegible]における雄基港は[illegible]地位に占據し重要性[illegible]ものがあらう

雄基市街地の概況はすでにこれを述べたが昨年中の北鮮貿易額は二百六十四萬圓、本年六月六日までの新規增加[illegible]四百三十四戸で移內一千戸の新增額を豫想されて居る昭和二年度貿易額は輸移入四百五十五萬九千百三十四圓、輸移出二百五萬九千五百九十一圓、合計六百六十一萬八千六百二十五圓で前年に比し輸移出八分七厘、輸移入二割五分の增加を示して居る。

重なる 輸移出品は木材、大豆、肥料、魚粕等で輸移入品は鐵布、小麥粉、服袋油等が多い。沿岸には魚族の廻游多く地元漁民の漁獲高年百五十萬圓、大草島、松眞洞および[illegible]の大規模漁場および松眞洞における[illegible]石川縣等からの漁業者もまた年額六十萬

圖們線開通を前に雄基築港の要望

奥地の大富源を開くに適應して

大正十年六月一日開港にかゝり豆滿江流域および北滿大陸無盡の資源を背景とせる雄基港は第一期四ヶ年繼續工事として總額六十萬圓を投じ昇降工事を昭和四年度完成の豫定で着々進行中であり加ふるに圖們鐵道工事も昨年九月から起工昭和六年全通のはずであるが開港すでに七週年を迎へ貿易額も沿岸貿易を合すれば千數百萬圓にのぼりなほ益々增加の趨勢を示してゐる。然るに雄基港現在の物資の集散に伴ふ施設は艀船荷でありこの狀態で推移するにおいては鐵道開通後においても大量の物資をして完全な運送能率を擧げうる見込なく折角の鐵道敷設もその効果を擧げえない虞がある。以上

穀物商組合の活躍

鐵道用地船泊水洞に百數十萬圓を投じて鐵道棧橋を設け石炭木材の如き大量物資の消化に當たる計畫らしいがこれと同時に港內設込線は穀物、雜貨類の搬出消化用として一般船舶の設備で開港內現在艀船溜り以東約六百間市五十間を埋築しここに引込線を延長して荷役と倉庫となす計畫は雄基人士ならずとも荷役能率の增大、鐵道貿易の中心港と最も適宜に適した施設と認められる

雄基の豐富な資源を控へた雄基穀物商の活動はすさまじい。現在雄基穀物商組合は組合員四十名であるが大正十四年十月創立以來大豆穀物等の輸出取扱高は昭和二年度において[illegible]千噸、組合加入の穀物商の取扱數量一千噸乃至二十噸で總額二十萬圓および雜穀[illegible]に際し一[illegible]

雄基總督　光永喜七氏

光永喜七氏は大正五年末雄基に居住、海運業を營み學校組合管理者、消防組頭等を經て現在咸北道評議會員、雄基商工會長、雄基漁業組合長等を兼ね公共的活動に寧日なく雄基總督の異名がある。明治九年生れの五十三歲

會社組合等の設立は毎年二十數萬三十萬圓を捕獲してゐる」

間島地方の資源調査

機關設置の必要

『北鮮へ…』の聲は近來いちゞるしく識者俱眼の士によつて叫ばれるやうになつて來たが、無盡の資源を有するが如く認められかつ併ぜらるゝ北鮮において殊に雄基の如く大陸經濟施術の大使命を有する地方にあつて徹底せる經濟的調査の遂行せられあるを耳にせぬ。豆滿江を境とする大陸無盡の寶庫は自然のまゝ放置せられ最も有望視せらるゝ築古塔および牡丹江流域における資源調査の如きは大陸經濟施策上その必要に應ずるゆゑんであり、日本大陸的使命を帶びる雄基港の將來的資源なるがゆゑにこれが徹底的調査を遂げその開拓施設を學發し雄基開港並に圖們鐵道敷設の大目的に邁進することは單に雄基一地方港の發展を目指すものでなく國家百年の經濟とすべきではない國家百年の經濟資源として不斷大なる意義を有するもの、即ち雄基人士にのみ委ぬべき小地方問題ではないのであつてこれが實行は識者の間に要望せられ遠からず具體的な意見の烽火打ち揚げられやうとしつゝある。

鐵づゝの積立金あるためすでに約二萬圓の現金を蓄積してゐる。」これをもつて雄基港の設計完成の後において組合員取扱ひ穀類の共同倉庫を新築し檢査の統一北鮮輸出穀類の聲價に資する計畫である。

間島への國際橋

架設は容易

東滿間島の中心地琿春奧地における資源は無盡藏ともいふべくこの富源の開拓は雄基港を策源地とすることにおいて最も便利である。しかも此地の經濟的接觸を一層緊密ならしめんが爲には兩地間交通機關の整備を促進せねばならぬが殊に架橋については種々の困難が附隨する。然るに幸にして雄基港を包含する慶源郡から琿春に通ずる豆滿江渡船場所在地安陸面城川洞から對岸琿春多島に至る豆滿江本流は蘇鮮國境内を流れ羅本流の河床が屬となつて居るから何等對外的交涉を須いずして架橋しうる自由をもつて居る。」この天惠を利用しこゝに車馬の往來自在の架橋完成せば對滿貿易は一層の發展を加へんこと疑ひなしである。」

豐穰と大漁とに鼓腹する北青郡

北部咸南への文化遞傳の要衝

北青市街地十字路

北青郡は南面だけが日本海に面し面積百五十四方里余、丘陵多けれども傾斜緩慢で、中央を貫流する南大川は良家面中里に到つて二流に分岐し、一は俗厚面間狩里に一は新昌港に至つて海に入る。その流域一帶はいはゆる北青平野であつて地味肥沃、米麥の素地を有してゐる。戸數二萬七千六百余戸、人口十六萬五千五百、漁業交通に從事するものを除けば、漁民多く收獲これに亞ぐ。水產は明太魚、イワシ、カレイ等の獲が最も多い。就中、六湖、馬養島、居山の四港を沿岸に擁する都市戸數千三百八十余名、水產業[illegible]にある。以てその盛んなこと想見される。農產は本郡農民の主食物である粟の主要產地となつており、果樹においては北青リンゴの名は全鮮に聞こえて居る。」

本郡は海に面接し咸鏡線の恩澤に浴して南部地方は著しく文化が進んで居るが、北部は北青からの惠山鎭方面に通ずる道路改修工事に徐々に進歩しただけに一般の生活程度も比較的低い。この地方は甲山郡の高地帶に接して自動車を唯一の交通機關とし、北と南との連絡をとつて居る。農業の發展につれ、一般の趨勢をそのまゝに後退して置くべき者と目されて居る

清津港

中堅の三大會社

眼醒しい活躍

朝鮮電氣株式會社

本社を清津彌生町におく資本金百萬圓（六十二萬五千圓拂込）の會社で清津、羅南、鏡城、朱乙を配電區域とし電燈數十萬燭數二萬五千燈、現在四百キロの火力發電であるが明年六月までには一千キロに擴張増大の計畫が成りすでに起工した、從來電燈に主力を注いで居たが今後は動力供給も奬勵すべく將來は清津に無煙市内電車の計畫へ持つて居る。社長杉村正太郎、支配人岩村隆、清津本店桂原村上敦の諸氏によつて經營されるが進み本年三月末決算期には當期利益金として四萬三千五百圓をあげて居る。」

國際通運株式會社

國際通運の清津進出は大正五年十二月一日清津營業所開設開業の際で鐵道關係運送店としての最初であり、北鮮間島の支店出張所を管轄し海運會、倉庫、通關、ハシケ業を兼營してゐる、所屬店として支店に間島支店、出張所に會寧、上三峰、雄基、派出所に滿鐵、局子街、派出員所に鐵城、銅佛寺、老頭溝がある。朝鮮郵船、日本郵船近海郵船および大北、東京郵便、日本、三菱、太平洋、大正各保險代理店をも引受け盛んに活躍して居る現支店長は一寸木政藏氏

北鮮運輸株式會社

清津大和町に本社を置く資本金三十萬圓全額拂込濟みの會社で回漕運送、艀舟、倉庫船舶および保險代理、税關貨物取扱ひ、委託販賣業を兼營し城津および雄北村に支店を、雄基、會寧、上三峰、鏡城、龍井村に出張所を、清津港町、間島局子街に派出所を設置し大阪商船北鮮汽船、北日本汽船、岡田汽船、帝國、共同、朝郵、朝鮮、太平洋、大阪保險會社の代理店として北鮮運輸界に雄飛すること二十數年、內外の信用が厚い。社長は伊藤藏氏。

北鮮の交通界に奉仕の織居自動車

圖們線開通で利益に好轉の路線

會寧に營業所を置き圖們國境雄基に支部を有し十七輛の車輛を配して咸北の交通文化を開する大使命を帶てる織居自動車商會が咸北鎮を開始したのは大正十三年十一月咸鏡中部線の吉州水南間の鐵道連絡自動車をはじめたのが端緒である。同線には十一人乘大型自動車二輛と八人乘自動車五輛とを配して以來十ヶ月まで滿三ヶ年間大過なく連帶運輸の重責を完うし同地方交通上に多大の貢獻をなした咸鏡線が不足ながらも清津京城間の交通連輸をなし得た所は實に同商會の連絡自動車のお蔭である。

慶源線は大正十四年十月の開設で路線は會寧より慶源、琿春、雄基といふ豆滿江岸壁支線を走る文字通りの國境線である。しかも同地方は未だに十五マイル余の未設道路が存してゐるくらゐで人口の稀薄な上に道路は粗悪であり、河川には橋梁のない處さへある上に夏は炎暑と雨に苦しめられ冬は寒氣と積雪とに惱まされて、多難い苦心がある。同地方の隣國時には積雪丈余におよび雪の切り通しをつくつて辛うじて運轉する事がしばしばあるとの事だ、從つて同商會が本線に對し過去三年間に擁つた損失は僅少ではない。一昨年中野貴吉代議士が同地方を視察した折ある地の宴席の席上で島もかよはぬ國境三線を何の爲に便等がこれを運營をするかとたんかを切つたそうだが邱竇、同商會の自動車運轉により醫療が促進され警察上にも利便多かつたことは否むことは出來ない事實。圖們線開通後同線の前途は好況に向ひ一躍損失線より利線に好轉した今營業線路を擧げれば

會寧慶源間五十一哩（一往復）
慶源雄基間五十五哩（同上）
羅南清津間十一哩（六往復）
羅南迎津間二十九哩（一往復）
羅南朱乙間二十二哩（不定期）
雄基慶興新阿山間（二往復）

手により同商會の營業狀態も大いに

咸北織居國境自動車時間表

◎會寧・慶源・琿春間

會寧發	正午 三、〇〇	琿春發	午前 八、〇〇
行營發	午後 一、〇〇	慶源發	同 一〇、〇〇
古乾源	同 二、三〇	古乾源	同 一一、三〇
慶源發	同 三、三〇	行營發	午後 三、三〇
琿春着	同 五、二〇	會寧着	同 一、三〇

◎雄基・慶源・琿春間

雄基發	午前 一〇、〇〇	琿春發	午前 八、〇〇
背鶴發	同 一一、〇〇	慶源發	同 一〇、〇〇
下汝坪發	同 一二、三〇	新阿山發	同 一一、三〇
阿山	午後 一、〇〇	下汝坪發	午後 一、〇〇
慶源發	同 三、三〇	背鶴發	同 一、三〇
琿春着	同 五、〇〇	雄基着	同 三、三〇

◎雄基・慶興・新阿山間ハ雄基・慶源間ノ定期運轉ノ外一日二回臨時運轉ヲナス

◎羅南・迎津間

羅南發	午前 九、〇〇	迎津發	午後 一、〇〇
清津發	同 一〇、〇〇	士幕洞	同 一、四〇
士幕洞	同 一〇、三〇	清津發	同 三、〇〇
迎津着	同 一一、三〇	羅南着	同 三、三〇

◎羅南・清津間
午前八時ヨリ午後七時迄二時間毎ニ運轉ス
○清津發　奇數時間
○羅南發　偶數時間
◎其他各線共貸切自動車及臨時運轉ノ便アリ

◎支部　羅南本町中央公園前（電話一二一番）
◎支部　雄基港雄基洞（電話一二一番）
◎支部　慶源（電話五番）
合資會社　咸北織居自動車商會　咸鏡北道會寧邑（電話一四三番）

咸北　織居自動車商會　會寧

清津運輸組合

清津材木商組合

清津無盡株式會社
清津信託株式會社

甲山　倉田榮之助

甲山公醫　李景樊

甲山法院出張所　佐藤金策

清津　朝鮮電氣株式會社

甲山郡廳

清津銀行團

甲山金融組合

雄基　鈴木轍

甲山警察署

朝鮮咸鏡北道雄基本町　貿易金物雜貨呉服商　⾧山中宇三郎商店　電話六十九番　電略ヤマ

雄基穀物商組合

甲山　金山釀造組合　組合長 金焌鉅　理事 沈昌濟

雄基鐵道病院　一瀨正美

雄基　目加田捨三

雄基　松下和三郎

雄基　朝鮮銀行　中村靜一

雄基　光永喜七

改造社版

經濟學全集

第一回 製本出來 申込順により即刻配本

宣言

世界的經濟不安は世界的經濟知識の欠乏に依る。今や我國民は來るべき經濟受難を豫想しつゝ之が對策を摑み得ないで惆々として安んぜざるの狀がある。我社は深く之に鑑みる所あり、茲に一般經濟學者、マルクス經濟學者、實際家を一堂に會せしめ、驚倒的內容を具備せる『經濟學全集』を刊行して總國民受難の一大堤防を築成せんとす。若しそれその體系の秩序整然として權威者の絕對支持を得て、機構の雄大にして深遠とを兼ね廣汎たる斷じて世界に其比を見ず。而して何人の生活にも絕對に必要なる全集たるべく編輯した。我社は世界に於ける出版界の革命者である、廉價全集の創始者である。我社は今こゝに永年の訓練と總經驗とを本全集の完成に集注して七千萬民衆に應ふる所あらんとす。我民衆諸君の絕對支持を俟つ

第二卷　經濟學原理　總論及生產篇

一千頁に亙らんとする大冊。經濟學界を代表する雙璧河上と福田―。福田―河上―この兩雄は本全集によつて始めて握手。何たる壯觀ぞ。

執筆擔當者　法學博士　福田德三

3　經濟學原理（流通篇）　法學博士　福田德三

4　經濟學の基礎理論　（方法論）高田博士　（經濟心理）高垣博士　（方法論）中山教授

5　經濟哲學　早大教授　二木保幾　京大教授　恒藤恭

7―6　經濟學特殊理論（上）（下）　（貨幣銀行）田中教授　（獨占）小島教授　（市場）內池博士　（週期）小林教授　（企業）阪西講師　（恐慌危機）和田教授　（價格）高城教授　（人口）藤井教授　（分配）大熊教授

8　マルクス經濟學の基礎理論　法學博士　河上肇

9　唯物史觀　大森義太郎

12―11―10　資本論體系（上）（中）（下）　（商品、價値、利潤）河上肇　（商品、價値、資本）大塚教授　（資本、價値、剩余）向阪逸郎　（利潤）櫛田民藏（交渉中）　（地代）山田助教授　（資本流通）宇野教授　（利子、企業）向阪逸郎　（資本の有機的構成）有澤助教授

13　部門經濟學　（農業）河田博士　（工業）小林博士　（林業）吉田博士　（商業）小島博士　（鑛業）早川博士　（交通）中川講師　（水產）山本博士　（鑛業）小島講師

14　世界經濟論　（世界貿易）作田教授　（世界金融）松崎教授

16―15　經濟政策（上）（下）　（總論）河津博士　（交通）小島博士　（農業）中島教授　（金融）高島教授　（工業）氣賀博士　（殖民）上原教授　（商業）竹內教授　（ソヴエート）社會思想研究所

17　社會化の理論並に諸行程　（總論）那須博士　（各論）東畑博士

18　社會政策　（原理）波多野講師　（ソヴエート）田中九一　（各論）藤井悌　（勞働組合）山川均　（消費組合）波多野講師

第一卷　經濟學大綱

第二回配本 印刷中

經濟學界の王座。博士最後の宣言。福田氏のそれと對峙して一大壯觀無比。本書は天下萬人の均しく聽かんと欲した名講義の解放である。

執筆擔當者　法學博士　河上肇

20―19　財政學（上）（下）　（原理）阿部博士　（歲計）西野貴議員　（歲出）小川博士　（會計）河本檢查官　（歲入）三田村教授　（財政史）小林博士　（官業）青木局長　（地方・財政）田中課長　（租稅）神戶博士　（ソヴエート）後藤信夫　（公債）汐見博士　（學史政策）阿部博士

22―21　經濟學史（上）（下）　小泉教授　高橋教授　增井教授　加田教授

23　マルクス派經濟學史　（剩餘價値）森戶辰男　（マルクス以前）森戶辰男　久留間鮫造

25―24　マルクス經濟學說の發展（上）（下）　（金融資本と帝國主義）猪俣津南雄　（ロシア）山田助教授　（人口）向阪逸郎　（獨・墺）林要　（農業）河西教授　（英・米）岡田宗司　（轉形期）山川均　（佛）山川均　（ブルヂョア經濟學批判）大森義太郎

26　世界經濟史　（古代前）田崎博士　（古代民族希臘羅馬）高橋教授　（古代後）加藤博士　（中世）阪西講師　（近世）上田教授

27　各國經濟史　（英）野村教授　（露西亜）嘉治隆一　（獨）石濱知行　（米國）丸岡重堯　（佛蘭西）上田教授

28　日本社會經濟史　經濟學博士　本庄榮治郎

29　日本經濟史　（財政）土屋助教授　（工業）鈴木茂三郎　（農業）小野博士　（交通）武藤教授　（商業）瀧本博士　（明治大正）高橋龜吉　（金融）石橋湛山　（思想史）瀧本博士

30　唯物史觀經濟史概說　山川均・石濱知行・河野密

31　日本資本主義經濟史　猪俣津南雄

32　社會統計論一斑　（交渉中）

33　統計學　（總論）有澤助教授　（社會）竹下講師　（數理）小倉博士　（經濟）藤本博士　（人口）森統計官　（金融）小林教授

36―35―34　經營經濟學及商業學（上・中・下）　（經營經濟）增地教授　（商業學）向井教授　（簿記）吉田教授　（賣買市場）內池博士　（計算）太田教授　（商品）阪口所長　（取引所）向井教授　（信託）吳教授　（倉庫）內池教授　（保險）森博士　（商業實務）ホイス教授　（商業史）野村教授　（經濟地理）黑正教授　（聚落地理）小田內教授

37　企業形態論　法學博士　上田貞次郎

38　特殊問題　（都市經濟）渡邊博士　（廣告研究）松宮部長　（產業合理化）アモン教授　（國際資本）鈴木茂三郎　（經濟記事）細貝正邦

40―39　現代日本經濟の研究（上・下）　（戰時戰後）河津博士　（畜產）岩住博士　（重要商品）阪口所長　（產業企業）勝田部長　（國際經濟）鈴木茂三郎　（原料）大河內博士　（國際金融）服部博士　（關稅）太田博士　（財政整理）勝田部長　（金融市場）高橋龜吉　（經濟行詰）高橋龜吉　（農業問題）澤村教授　（支那問題）木村博士　（製糸經濟）早川博士　（殖民經濟）東鄉博士　（山林）本多博士

41　金融政策の將來　（交渉中）

42　我國經濟及金融　三菱銀行取締役　山室宗文

43　世界及日本經濟圖表　有澤助教授　［高橋助教授］

44　經濟行政法　京大法學部長 法學博士　佐佐木惣一

45　經濟法令集　早大教授　田中耕太郎

47・46　經濟辭典（上）（下）

本全集の各篇は總べて書き下ろした。河上博士の二書は今年まで大學で講義せられてゐた有名なる題目。福田博士の流通篇は三伏の炎暑裡に客を斷つて執筆中。尚博士の總論及生產篇のみは世界的定評を得せる最良書にして更に幾多加筆せられたもの

一般經濟學とマルクス經濟學とは現代を説明する二つの武器だ。此界の如何なる現象も之を解し得ない。此點に於て世界に類例のない組織を示す我社の本全集は實に通本の二倍たる價を兼ねて所の如く流れ世界の何國に在る乎

豫約募集

全四十七冊　一冊壹圓

■四六判上製（總クロース金文字入）■九ポイント組、一冊約五百頁■配本方法　昭和三年十月より每月一冊宛配本■申込方法　申込金一圓を添へ御申込み下さい。申込金は最後の配本に充當致しますから途中解約の方へは御拂戻致しません■會費一冊に付壹圓、一時拂（全四十七冊）金四十七圓■送料一冊十八錢

內容見本進呈

最寄書店又は本社に今直ぐ御申込み下さい

振替東京八四〇二

東京芝區愛宕下町

改造社

島に明かす最後の一夜
崑島から八尾島へ
海を見守るもの（十二）

船の汽笛が崑島に聞えぬ前に燈臺の人々が岸から船を迎へて居る間もなくおろされた舶板が中島君の家族を迎へて漕ぎ戻ると、錨を拔いて八尾島へ向ふ。四日前に通航したこの海にも今日は既みがわき、崑島の中島君の息子サンの京都遊學を見送つた、次ぎの便船まで仁川に居るといふ妻君にもなつかしさを覺えて、今はもう、異國に旅した時に感じる一種の感懷からすつかり解放されてしまつた。この島の燈臺非常君が舶板に乘して寄越たわれ／＼一行の旅を歡迎した一圖を手にした時、若い冠な顔の非常君の笑ましい顏を心に描いて、いひ知れないいとしさのこみ上げて來るのを禁し得なかつた。この和こやかないとしさをそつと抱くやうにして振返ればウオーレン（島）の島は小さくなつて、未だ船の影に見入りながら立ち盡くして居るであらう、燈臺の人達の姿も見分けられなかつた。」

◇

崑又島の海は又われ／＼のコースの前に横はつて居る。が出て行く時の海の明るさと今日の陽光に輝く海の明るさとは、何とはなしに違つたやうな感じがした。未だ見ぬ絶海孤島の燈臺守のロマンチックな悲痛さに引かへて、今は人道問題を加味したやうな惱もないおそろしさすらも手傳つた非常に複雜な氣持ちがして居る。こうした何にもならぬ尖つた神經を海にやれば、船は白岩の燈標を左舷に見て過ぎる。更に小一時間の航走で北長子嶼の燈標に遊びこから北東二浬の八尾島もはつきりと視界に浮いて來る。懐しい燈臺守夫妻の死の話をもつこの島は今日のわれ／＼の旅の最後の夜を待つてる。」

◇

八尾島の海岸には、われ／＼より先に、黑田仁川燈臺監視所長や岡本仁川驛所長等を乘せて來た船が錨を卸して居る。こゝは小使の外にたゞ一人の燈臺守の人々に迎へられて島に上る頃、夕暮には早い空が薄曇つて來た。山口清賢君の家族があるばかり、やがて山口君に導かれてその舍宅についた時、大粒の雨がパラ／＼と落ちて來た。それが降りやむ頃は雨ひの薄明からそのまゝ夕に移つて行つた。岡本驛所長は、仁川驛所長等一行の仁川出發を待つて、晩餐を開くから出席するやうにと招待に來たのであつた。朝鮮郵船からはこの四五日遊ぶ料理を贈つて來た。われ／＼にとつてかなり喜んで居た。これにて菜物や飲物などいふ手厚い贈り物などはそれを甘受するに面はゆい感じがないでもない。」

◇

やがて輪へ下りて行く仁川の人々は明日の再會を挨拶して出て行つた。間もなく仁川から來て居た船が錨を拔いた。その船の影が次第に遠くなつて仁川港の燈臺の灯もだん／＼光が强くなる。そして仁川沖の燈臺最後の夜へ落れて行つた（寫眞は白岩燈臺）

死者六百餘名に上る
三日朝までに判明した
咸南地方水害の慘狀

【咸興特電】三日朝までに咸南内務、警察兩部に到着した報告を綜合すれば、今回の洪水による死者は新興郡三百六十一名、豐山郡八十一名、甲山郡百名、洪原郡五十六名、三水郡四名、咸興郡十名で、六百十二名の多數に達し被害激甚である。新興郡下元川面は警察官駐在所、公立普通學校、郵便所、森林保護區等の建物全部流失し濁流に呑込みを攫はれたらしく一家全滅の悲慘な家庭が多い。新興方面から流下した城川江の溺死體は、減水にともなひ續々發見され、二日咸興署に屆出た數も、すでに二百六十二名に達したが、川岸川原等について發見せらるゝこれらの死體は手足折れ皮膚はすりはがれ水ぶくれにふくれて慘狀見るに堪へぬものがある

流失家屋八百五十餘戸
＝三日午後四時＝警務局着電＝

三日午後四時までに警務局に到着した咸鏡南北兩道および平安北道からの報告によると死者は咸南五百六十五名、咸北十七名合計五百八十二名、行衞不明咸南九十五名、咸北十名合計百四名、負傷咸南六十三名、咸北一名合計六十四名、家屋被害流失咸南八百四十三戸、咸北十六戸合計八百五十九戸、全潰咸南二百二十戸、半潰咸南三十九戸、浸水咸南七千八十三戸、咸北二百五十戸、咸北二十五戸合計七千三百五十八戸である、なほ今回の水害は從來の水害の際と異り後報毎に死者その他の被害が増加しつゝあるがこれは被害地が僻遠の奧地とて狀況を知ること困難にして通信交通の便が開ける毎に新被害が判明して行くためで死者の如きもまだ多少の增加を豫想されてゐる

食糧の窮乏を訴ふる
一萬八千の勞働者
交通の復舊が急務
長鄕技師の水害視察談

咸南地方の水害を視察して來た土木課京城出張所長長鄕技師は咸南の水害に就て左の如く語る

私は咸興まで行つて咸興の水害を觀察し奧地の狀況報告を聞いて歸つて來た、咸興の水害は從來の經驗が出來てゐるので大した事はない

奧地の 水害は何分今までは交通々信共杜絶してゐたので一向狀況が判らなかつたが一度通信の道が開けると續々として意外な大慘害を傳へてくるので一同驚駭たるものであつた。目下當務としては道路の復舊にあり道では應急復舊費を支出するよう内務局長に傳へてくれとのことであつたから今日本府に出頭して種々報告もし國庫にもあづかつた。復舊を最も急いでゐるのは咸興から朝鮮水電の工事をやつてゐる新興までと北青から鴨綠江上流の惠山鎭への二線である

新興に は一萬八千餘人の勞働者がゐるが同地は咸興在線と全く交通で新興には僅二三日分しか食糧を有してゐないので、一日も早く交通をつけて食糧を輸らねと一萬八千餘人の死活問題に關する、それから北青から惠山鎭への道路も急速復舊せねと鴨綠江上流への貨物輸送の途が絶え奧地居住者にとつて重大問題であるからこれ等の道路は應急措置によつて快復をはからるゝであらう

西田馬場兩氏
消息を絶つ
水害視察中に 或は遭難したか

咸鏡南道地方課長西田雄太郎、同會計課長馬場熊太の兩氏は今回の水害視察、慰問視察のため奧地に出張したが今日にいたるまで何等の便せずかつ又何等の報告もないので咸南道廳では或は今回の水害で不測の災害にあふたのではないかと非常に憂慮して八方さがしてゐるが三日までには何等の手がかりなく全く行衞不明である

咸南線 復舊す

【城津特電】咸鏡線部の水害の

清津行き 列車脫線

【城津特電】退潮發清津行き五〇三列車二日午後二時半頃エンボンツザン間（元山起點二七二キロメートル）附近に於て浸水車一客車四輛脱線せるため徒歩連絡にて南北とも折返し運轉各列車とも大延延を來したが三日午前一時半復舊あつたが三日復舊午後一時四分城津發釜行五〇二列車より京城方面行直通運轉したが京城及び内地行旅客多く同列車は滿員であつた

澄宮樣乘馬の御練習

【東京電報】澄宮殿下には二日午前七時御出門宮城馬場に御成りの上友田主馬寮の御教導で御乘馬御練習を遊ばされた

日佛競技へ 優勝楯を御下賜
御大禮の感激振に則り 秩父宮殿下から

【東京電報】秩父宮殿下には今秋大阪東京に擧行の日佛聯盟陸上競技會に際し日本チームのため優勝楯を御下賜あらせられる事となり、日佛學生競技會代表を御召の上、御下賜になつた楯は御大禮の感激振に則り、美術學校で作製し新聞作りで縦さ二尺五寸のものである

陛贄として 贈らる〻品々
秋父宮家から松平家へ

【東京電話】宮内省發表＝納采は九月十四日午前十時、殿下の命を受けて使者備前を深し松平保男子爵に參候し御使節夫人、松平大使同夫人および御懸女に對面、納采の儀を行ふ。當日幣贄として贈らるゝものは御衣、袴原衣、帽子、帖紙に鯣鯛一、大柳樽一荷を添ふなほ同日午前十一時宮内省、松平子爵の使者宮家に參候、納采の御禮として御禮を獻上す

おしろいの鉛毒は 朝鮮婦人に多い
首すじに塗るのは 毒に冒されやすい

外來診察所の面の窓のそばに立つた涼しさうなテントの内に、午前の人が済まない前から、中にはお母さんとお祖母さんの二人に抱かれて赤ちゃんがつめかける。此内に保育の先生を驚かした三ミリ以上の坊っちゃんもある。お白粉を使用した保育に結果をたづねると一般に鉛毒のある白粉を使用するのは朝鮮の人等です、顔にはお白粉をつけてあらつしやいます、肝臓が滿足やくびすじ等に鉛毒のある練白粉を使つてゐられるのは甚だしい不注意だと思ひます。私の豫想では皆が皆澁、まつ白にお白粉つけてあらつしやるだらうと思つたのですが、統計をとると、顏面が○、一、付けたか付けぬか解らぬのが、○、五、後はお白粉つけたと解る程の人等ですが、結果は

女先生の集り

京城女教員會では昨三日午後三時から第一高等女學校講堂で臨時總會を開いたが同會は今秋擧行せられる御大典を記念するために内務省、社會局内の勤儉振興婦人團體によつて提唱された愛國貯金で各會員の賛同を得てこれに加入せんがためである

雜誌鵜呑みのモダン、ママ
赤ちゃんの育て方は朝鮮が發達して居る
◇……原博士の話

最も嫌ひられるのはいはゆる新らしい教育を受けたとかの婦人がモダーンママとか婦人雜誌では申しますね、衞生上とか、通俗醫學とかを呑みにしたり、時間を過ぎたため、赤ちゃんを人形視したり、病氣等を自分で手當てされる方です

いずれ他の機會に公表することでせうがおしめの仕方などは鮮地の方が良結果です、僕の國に簡單にした方が、日本人の家に澤山の布で赤ちゃんの腰部をつゝむのとちがひ、發育の上有効なやり方です。またおんぶの仕方なども、きつちりと子供の體を縛つておけては、發育をこばむやり方で鮮地の方が、工合よく背なに一寸のせかけた様にしておんぶしてゐるのを見て、私等がここで、全體を通じて見た結果に、明かな發育狀態の優劣を指摘して申すまでもなく幼兒の爲には有利な保育でせう

氣に病む必要はない
土橋博士談

見て意外に思はざるを得ませんでした。」

最初の試みとして一般の人々がこれだけ理解してくれるのは有難い、そして乳幼兒の哺育に關してはあるまで、各自考究してゐて下さることです。評點を優良、良、佳良、（すなはちA、A、B）に分つてゐますが、別にこれを氣にやんでは折角審査した價値がなくなります。成績良だからといつて放任すれば將來は頼みにならぬし、また、Cに落されたからといつて、別に病氣がある譯ではありません。體重などといふものは、齒の生え方が遅れるのも一般ですし、肉が引緒つてゐないのも一般にありますから、まる／＼とお肥りになつた赤ちゃんでもCに落されることもないとはかぎりません。

實用羽根ブトン カケ金十三円 シキ金十五円 京城本町 椿元商行

代表的な健康な赤ちゃん
原博士を驚かした福島忠雄さん

第三日は少し開會前に小雨したので、赤ちゃんを抱えたお母様がさぞ來にくいとだらうと思つてゐると、意外に院内は赤ちゃんとお母様の笑ひ聲や御喋り兒のとんきやうな聲でいつぱいである。一昨日よりは昨日、昨日よりは今日、優良な赤ちゃんが續出して、原博士も舌を卷いたりよろこんだり、いはゆる家の寳藏の兒がぞく／＼現れる。府内旭町二番地、福島國平氏の長男、忠雄さん等はその代表的なものである。筋肉がぴちぴち締つてはね返りさうだ「寫眞は忠雄さん」

某商會の家宅搜査
大邱の土木事件關係か

【釜山特電】二日正午頃釜山なる釜山地方法院檢事局より谷田檢事が書記二名を同伴して來釜し釜山驛前一丁目の某商會の家宅搜査をなし帳簿その他書類を押收して引上げたが同商會は最近慶北方面の工事に着目して頗る手をだして居る關係上同離なる筋の観によれば最近大邱におこつた土木工事の疑獄事件に關係せるものゝ如くである

松平大使 御禮言上

【東京電報】駐英大使松平恒雄氏は三日午前十時五十五分上野驛發那須御用邸に伺候し天機を奉伺し節子姫の御婚儀期日決定について御禮言上後午餐を拜受して夕刻歸京した

慶大敗る

遠來の慶大チーム對全京城の鐵道對抗試合は三日午後一時より府内警察官講習所に於て開かれたが十對九を以て慶大敗る

三つの水泳大會
龍山プールで

水泳シーズンも漸く終りになつたが本年シーズン最後をかざるため朝鮮體育協會主催第一回全鮮水泳大會を來る十六日龍山鐵道プールに於て開催することになつた尚福中水泳大會は來る九日正午から城大主催水泳大會は來る十三日にいづれも同所に於て擧行するはずである

趣旨

最も理想的なる育兒法は、權威ある現代の科學と根據ある經驗とに基礎を置かねばならぬ。學問と實際とを並行せしむる事は育兒法の秘訣で兩々相俟つて改善をはからねばならぬ。本社は常に兒童衞生の問題を提唱し、兒童の福祉増進に努めつゝあるが、本社主催にて御大典記念第一回乳兒審査會の開催を機會に左記展覽會を、來る九月五日より九月十二日迄八日間、京城三越に於て開催して、世の識者に問ふ事になつたのである。同時に此の期間中京城各女學校に於て育兒に關する講演會を催し、兒童愛護運動を起す計畫である。

我等は從來の幾らかの既往の缺陷に滿足せず、新しき時代を作る兒童の健康と、良心の深き成長に必要なるコドモ必需優良品を推奬して聊か社會の進歩に資したいのである。我等の目的が前述の如く學問と實際に於けるものなるが故に品質と價格とを考慮して經濟的觀念を高め、抽象的な議論よりも信頼するに足る商品の陳列等も有益なる事は論を俟たない。要するに會場に入れば直ちに完全なる社會的母親學校を現出せしめ、一家の主婦、又は將來母親たらんとする若き人々の育兒知識の參考に供すると共に、大いに優良品の宣傳をなし、家庭の幸福と社會の進歩の爲に貢獻したいのが我等の目的である。

コドモ必需優良品展覽會

會期　自九月五日至九月十二日　八日間

會場　京城　三越　入場無料

主催　京城日報社　每日申報社

京城府告示第三十二號
京畿道高陽郡漢芝面新堂里ヘ外所在京城府管理墓地ハ昭和三年十一月三十日限リ廢止スルニ付其管理者ハ該墓地ニ埋葬ノ死體ヲ期間内ニ改葬スベシ若シ期間内ニ届出ナキモノハ管理者不明トシテ京城府ニ於テ改葬ヲ執行ス
昭和三年六月一日　朝鮮總督府京城府尹　馬野精一

寫眞機と材料アルバム類　思い切つて安い　山崎寫眞機店

入院隨意　內科 小兒科　上野醫院　院主 上野和夫　電話本局三五二番　京城貸金町一丁目

年數御相談　恩給金融　誠實一貫 親切第一　森田耕

ニキビに光る君　朝鮮總發賣元 木村大藥房　京城本町四丁目

昭和二年度決算報告（自昭和二年七月一日至昭和三年六月三十日）
資本金　壹百五拾萬圓
諸積立金及繰越金　四千四百八拾參圓七拾八錢
貸借對照表
日本共立火災保險株式會社

京日案內
地圖と軍需品　龍山練兵町 小林又七朝鮮出張店
結婚　尋犬　看護　採用　乳母　恩給　急讓　恩給　恩給　ほね　恩給
特別案內
外務社員採用　蜂蜜小賣店募集　種蜂分讓　朝鮮養蜂會社
外務社員採用　共濟無盡株式會社

小説 明石將軍（136）

白石實三作　多田穀三畫

北海の怪挫礁船

こゝは、ドイツの海岸の、とある田舎町の旅館の一室である。灣に面した階上の窓はあかるく、潮風がすが〳〵しく吹き入つて來る。窓際のベッドには、アンナがすや〳〵と眠つてゐる。

傍では、母の革命婆さんが、手紙を書くのに余念がない。

ふと、輕い足音が廊下にきこえた。革命婆さんが眼をあげると、靜かにドアがあいて、姿をあらはしたのは、シリヤスだ。

『アンナは？』

革命婆さんは、眼でそれと答へる。シリヤスは、ベッドの傍に立ちよつた。

窓は明るい。カアテンを通して差す日は、ぱつと室に滿ちて、陽氣なさはやかな室内に、美しいアンナは、靜かな寝息で眠つてゐる。金髪はクッションに散りかゝつて、とぢた眼瞼から、ほんのりと上氣した頬、紅い唇、優しい眉毛の延らしさ……シリヤスは、何となしにそつと溜息をもらした。

『シリヤス、ごらんよ、今朝の海の靜かなこと』

革命婆さんは、つと立つてカアテンの外を指さした。シリヤスの氣を換へようと試みるやうでもあつた。

昨夜の活劇の跡さりげなく、海は鏡のやうに穏かに凪いでゐる。

寄せ來る波頭は小さく白く、餌食をついばむ水鳥の群が、樂しさうに飛び交してゐる。でも、あの小さなボートで、よくもこの海を乗きつてこゝへ辿りつけたかと思ふと、シリヤスも感慨にふけらざるを得ない。

『明石は？』

革命婆さんが、ふと氣遣つて訊いた。

『港の方へ舟手をさぐりに行つたやうだ』

『それはさうと、昨夜のボートはなぜ難船へ行かなかつたのでせう？』

『それには譯がある』

革命婆さんの顔は曇にくもつて、

『さういふと、あなた方が失望するかと思つて、明石と二人默つてゐたのだけれど、シリヤス、あの船はもうわれ〳〵のものではない』

『……といふと？』

『實は、昨夜ふいに襲はれたので』

時間 モ村木 本局四七一番へ

す、そのとき船では、ボートをおろしてあなた方を救ふか、あなた方を見捨てゝ出帆するか二つに一つを選ばねばならぬ立場だつたのです』

『あゝ、それでボートが遅れたのですね』シリヤスは、うなづいてみました。せつかくあなた方が手に入れたものでしたが、あの場合仕方がなかつた』

革命婆さんは、言譯がましく説明して、

『でも、船組の中には強硬なものもあつて、みす〳〵船まで敵の手にゆだねるのは腹癒だといふので、船はわざと暗礁へ乗り上げてしまつた』

『えつ、暗礁へ？』

『さうです。全速力で暗礁へ乗りあげて、もう二度と使へないやうにしておいて、みんな逃げたのです』

『追跡して來たのは、どういふ種類の船でした？』

『それがロシア政府の假装巡洋艦なのです。ロシア政府も、あの船にはつく〴〵手を焼くものとみえますね』

言つて革命婆さんは、ふつと耳をそばだてた。

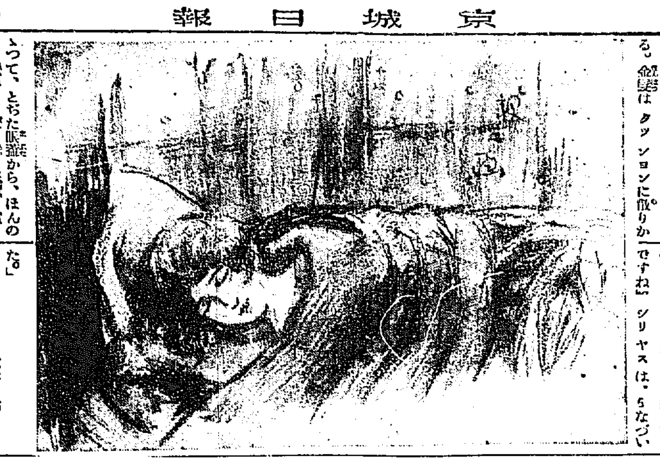
『おや、明石が歸つて來た』

さういふ聲と共に、足音はドアの外に止まつて、

『やあシリヤス！』と、元氣な明石の聲がかゝつた『シリヤス、まあ、その新聞を見たまへ！』

と言つて一束の新聞を投げ出した。手にとつて見ると、その一枚には大きな見出しで出いてある。

『北海の怪挫礁船…』



新らしい出版物

◇新興文學全集 日本篇 本篇には前田河廣一郎、金子洋文兩氏の作品を収めてある。兩氏共に東北の出身、何れも一度は船乗りになつた事もある。前田河氏のは『大暴風雨時代』『マドロスの群』以下『ムツソリーニ』まで總て七篇、金子氏のはその出世作『地獄』以下『牝』に至る全て十六篇、各篇末に自傳が附き添へてある（東京市麹町區下六番町一〇平凡社豫約價一圓）

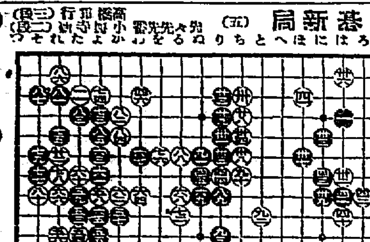
▼支那問題（三五二號）主要論説目録的な我對支方策位、對兵問題の前途如何其他（東京市麹町區元園町二の八其社一ヶ月三十錢）

▼極東時報（一一〇〇號）井上收氏主筆評論誌（京城府本町八九其社二十五錢）

▼法律新報（一六五號）東京市麹町區有樂町一ノ一其社二十錢▲公州僧院月報（七號）忠南公州郡公州面山城町二九三公州僧院▲資生堂月報（四八號）東京市京橋區出雲町一資生堂化粧品部▲ミツワ月報（四六號）東京市下谷區二長町五一ミツワ石鹸本舗▲若へ方（二三號）特色版東京市神田區一つ橋通町若へ方研究社四錢▲話友（八號）京城府若草町一〇七本願寺別院文書傳道部十錢

▼教育時論（一五五五號）東京市麹町區三番町六三開發社十八錢▼映畫と教育（第六輯）『芝居とキネマ』定期增刊、朝夕映畫號（大阪毎日、東京日々新聞社一錢）▼朝鮮と建築（八號）京城府黄金町日本生命ビル三階三〇二號朝鮮建築會七十五錢▼育兒の友（九月）東京市京橋區南傳馬町一ノ六其社三十錢

圍碁新局（五）



讀者らん

▲本三火現生氏へ　分會員なれども常年醫服務用して御働き下さいまして申したのではなく常設醫および郷軍會とはそれ〴〵立場や精神をりたし。されど私は火事の時のみした由ならば私の失言御許しあることにしてゐます、一人で兩方共に關係することは結構ではありますが又不都合をも免れないと思ひます、でこれは兼職又は兼役關係等により兩者何れかに屬し、その立場や精神により國家社會の爲め盡したいものだと愚考いたします御高示を乞ふ（一會員）▲卅一日歸途京城行午後八時四十分（北より）府の若き御婦人隣手帯物掛の際に風呂敷包を紛失しませんでしたか。本品は驛の案内所にあります。から（内容菓子函三ケ、平常服一ツ、ハンカチ一）（京城驛小門生）▲北京（北平）旅行の際天時報か京時報かを、讀まれた後月々郵便料にお譲り下さる方はありませんか郵便料を出しながら紙上に（古物者）▲金茶色アイリッシュセッター牝犬（二歳）が二日朝行方不明になりました。發見お知らせの方に相當の謝禮致します（大和町一ノ三二（電本一〇九五）大和田）▲京城放送局の方に御教示を乞ふ合如何にして放送されるや不可思議なる一放送局内に多數の職員がある間（讀者）▲私は苦學生でその日の生活にも困難してゐる者ですが午後五時頃から夜間に出來る職な内職はありませんか讀者欄まで御知らせ願ひます（龍山苦學生）▲未婚廿二才の女どなたか家事手傳ひにでも使つて下さる人はございませんでせうか身もと確實なる保證人あり（花子）▲どなたか東京日本橋の何とかといふ問屋に余り暇のなんでも五十錢位出しといふ問屋の名と住所を知らせて下さい（忠南保生）▲本紙九月一日朝刊第一面の廣告に三水社の金製投げ錢といふ廣告が出ております（係り）▲京城府中枝きの通所なるにも拘らず、本町四ノ一無供に鐵道局の内部に繰り日以前より間三寸ばかりの鐵のかけら四が出し來れ、いづれより來れるか一向がてん行かず、その都度京城府の通路に放してをります。もし附近にて御家まならばこの住所不明の方は（黑住教々會所生）▲櫻井町にをられた亀井さんの住所を御存じの方は亀井殿が時には京城へ遊びにおいで下さい（S生）

演藝案内

京龍館

日活 五日まで 蓋開一時 下谷區ダンス
▼大河内、伏見共演 時代劇大作 …… 大作 八巻 二巻 ……と懸 八巻

大正館

大河内傳次郎、伏見直江、高木永二主演 大岡政談 最終篇 日活太秦代監督伊藤大輔 一三、全四巻
△時代劇 映畫は一見にかず
△スポーツ劇 カレイヂ 大學生活 ライフ
現代劇 ユニヴァーサル映畫 …… 連續大活劇

喜樂館

今週上映プロ二十八日火曜日より九月三日（月曜日）まで
日活現代劇部作品 監督 阿部豐
悲しき母性 六巻
△現代映畫 浦邊粂子、佐久間妙子、岡田助演
命も恥も賭して娘を救ふ母性愛の影…

中央館

マキノ社
甲州殺陣篇 八巻 伊藤大輔原作脚色監督 大河内傳次郎主演 市川市丸、澤村春子助演 忠次旅日記三部曲の内『愛刀小松五郎義兼を以て一世の快俠國定忠次が劇物の氣を地に描いた血笑記中の一齣……』
九月四日封切超特別大興行 稀有の名監督名優の中火の映畫 三大名監督の理想的大名篇
青春俱樂部 全八巻 マキノ現代劇 紅、玉木悦子、津村博主演 後篇六巻
パラマウント特作映畫 大ゴリラ・カバ氏監督作品
快男リチャード・ディックス氏 主演 ロイズ・ウイルソン嬢
謎 マキノキネマ本年度超特作映畫 原作脚色マキノ省三 監督マキノ正博 佐平次捕物帖の内第五篇
南光明、高木新平、近藤伊與吉、根岸東一郎 マキノキネマオールスターキャスト

東亞俱樂部

東亞キネマ 太平洋横斷 七巻
お秀の方 十巻
神への道 八巻
殺陣時代 七巻 …… 大人 二十錢 小人 十錢

眞に色白く美しくなる

素顔に『ウテナ』！お化粧に『ウテナ』！

なつかしき新秋を、心から喜びに溢れてお迎へするやうに、今日も忘れないで專賣特許『ウテナ』を愛用いたしませう。

愛用の『その一度毎に』目立つて色白くなり、見違へるやうな美しさになるといふ素晴しい評判から美しい秋の人氣を集めてゐる『ウテナ』です。

色の白くない方、お顔に悩みを持つ方を、見違へるやうに、眞から色白く美しくする特殊の專賣特許

『ウテナ』は、美しい方を、いよ〳〵色白く、魅力溢れる美しさにするので、どなたからも熱愛されて美しい新流行をつくつてをります。

素顔に、お化粧に、ぜひ『ウテナ』をお忘れないやう『ウテナ』は秘密の美と幸福を、力強く護つてくれます。（寫眞は水谷八重子嬢とウテナ）

赤澤博士の推奨する專賣特許『ウテナ』は定價一圓二十錢、三十五錢、十八錢　百貨店有名化粧品店藥店にあり。もし無き時は東京本郷區本郷三丁目十三ウテナ本舖（振替東京一九一〇三）へ御注文下さい

ほまれみそ

野田醤油株式會社朝鮮支店

●ノーシン!!! ノーシン!!! 頭痛にノーシン●

驚クベキ 産卵ト育雛成績
Ⓣ印 粉末完全配合飼料
（商標登録 タイムス 代用品）
東洋畜産興業株式會社
京城府黄金町二丁目二七 電話本局五一一七

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥拇圖表進呈
釜山辨天町一丁目
合資會社 大黒南海堂

魚釣具 投網

朝鮮水産共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領

投網 四分目二尋半八百匁一張 拾參圓
同 五分目二尋半 一張 拾五圓
極上絹糸製 絹用カスミ網
高六尺 三間 四拾錢
同 五尺 三間 三拾五錢
前金送料負擔 代金引換 九十五錢
卸小賣共御申越次第定價表進呈

京城永樂町二丁目
吉備商會
電話本局三一四番 振替京城四三二八番

資本金 參千萬圓
株式會社 朝鮮殖産銀行
京城府南大門通二丁目
頭取 有賀光豐
月賦又は定期貯金方法に依る朝鮮殖産の外普通銀行業務並信託業務を取扱申候
電話 （長）四〇五〇番（光）九二二番

支店及派出所
（京畿道）仁川、水原、開城
（忠清北道）清州、忠州
（忠清南道）公州、大田、鳥致院、論山、江景
（全羅北道）全州、群山、井邑、南原、裡里
（全羅南道）光州、木浦、麗水、順天、筏橋
（慶尚北道）大邱、金泉、安東、尚州
（慶尚南道）釜山、晋州、馬山、統營
（黄海道）海州、沙里院、載寧
（平安南道）平壌、鎮南浦
（平安北道）新義州、定州
（江原道）春川、江陵
（咸鏡南道）元山、咸興、北青
（咸鏡北道）清津、羅南、城津、會寧
（内地）大阪
右の外内地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候
三年四月 殖産積金 資金を貯るには此積金に御加入なさい

仁川出帆

尼ヶ崎汽船部
神戸、大阪行 朝鮮丸 九月 日
伏木 …… 行 九月 日
…… 行 九月 日
……
高杉回漕部

仁川發

大連天津直行（大連新路經由）

鳴谷汽船出帆

○寄港地 天津、大連、龍南浦、仁川、群山、木浦、釜山、清水、伏木、新潟、舞鶴、敦賀、大阪、門司、小樽 ……

森信汽船出帆

江華島行 …… 毎日出帆
延安行 …… 毎日出帆
……
森信汽船株式會社

北海道行

鎭南浦發

仁川發

仁川代理店 本町四ノ二
……株式會社

仁川出帆

川崎汽船 山下汽船
神戸、大阪行 …… 九月 日
……
協同海運株式會社

大阪商船株式會社

○神戸、大阪行（釜山、木浦經由） …… 丸 九月 日
○内地各港出帆主要航路
大阪商船株式會社 仁川支店

朝鮮郵船定期航路

○金剛山探勝航路開始 咸北丸就航
自五月十六日至十月十五日
元山發 毎日午前九時
長箭發 毎日午後二時半
元山著 毎日午後九時

○仁川出帆（代理店内國通運支店）
東京行 金剛山丸 九月九日
大阪行 常照丸 九月一一日
……

○木浦出帆（代理店山田回漕店）

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
……

日本郵船出帆
欧洲行 諏訪丸 ……
濠洲行 丹後丸 ……

朝鮮汽船出帆廣告
釜山出帆（扱店釜山回漕店）
……
京城南大門通
朝鮮郵船株式會社

仁川汽船 各沿岸出帆（仁川）

海州行 …… 隔日出帆
延安行 …… 毎日出帆
仙爲行 …… 隔日出帆
群島行 …… 毎月十回以上出帆
唐津行 …… 毎月九回以上出帆
海州行 ……
石浦行 …… 隔日出帆
馬山行 …… 隔日出帆
各沿岸行貨物取扱所 仁川府港町
仁川汽船株式會社 海岸町事務所（電話六一二、一四〇、一〇五八番）